



JOBARRANGER FOR ZABBIX

操作マニュアル

Version 6.1.0

目次

著作権の表示	5
概要	6
1. Job Manager 基本操作	6
1. 起動とログイン	7
2. ユーザー毎の動作モード	9
3. 画面構成	10
(a) オブジェクトを管理するための「オブジェクト管理」	11
(b) ジョブの実行状況を管理するための「ジョブ実行管理」	11
(c) ジョブの実行結果を表示するための「ジョブ実行結果」	11
(d) Job Manager 設定のため「一般設定」	12
(e) ロックされたオブジェクトの「ロック管理」	12
(f) バックアップオブジェクトデータの「エクスポートとインポート」	12
4.オブジェクト相関関係	12
5.オブジェクト管理画面	13
6.オブジェクト操作	14
(a) 新規追加 作成ボタンをクリックすると、新規オブジェクトを作成できます。	15
(b) 編集	15
(c) 有効化/無効化：オブジェクト指定バージョンの有効化または無効化	15
(d) 削除	15
(e) エクスポート(オブジェクト)	16
(f) ジョブネットの手動実行	16
(g) 新規オブジェクトのコピー	17
(h) 新規バージョンの作成:オブジェクトの新規バージョンを作成します。	17
(i) 編集	17
(j) 有効化/無効化：オブジェクト指定バージョンの有効化または無効化	17
(k) 削除	17
(l) エクスポート(バージョン)	18
(m) ジョブネットの実行	18
2. カレンダー編集	18
1.カレンダーの新規作成	19
(a) 個別カレンダーの全バージョンが対象の場合	21
(b) 個別カレンダーの特定バージョンが対象の場合	21
3.稼働/非稼働日登録(日単位)	21
4. 一括登録(ファイル読込)	23

5. 条件指定での登録 (年単位)	28
6. フィルターについて	31
(a) 移動日について	31
7. フィルターの新規作成	34
8. フィルター削除	36
3. ジョブネット編集	37
1. ジョブネットの新規作成	37
2. ジョブフローの作成	41
(a) アイコンの追加	41
(b) フロー（処理線）の追加	42
(c) アイコンの設定	43
(d) 終了アイコン	44
(e) ジョブフローの登録	45
3. ジョブネット編集	46
4. ジョブネット削除	49
5. 変数アイコン	50
(a) ジョブ変数	50
(b) 使用用途	50
(c) 有効範囲	50
(d) 実行コマンド内での有効範囲	51
(e) ジョブネット内での有効範囲	52
(f) 設定方法	52
(g) 変数値変更	52
(h) ジョブコントローラー変数	52
(i) 使用用途	53
(j) 有効範囲	53
(k) 実行コマンド内での有効範囲	54
(l) ジョブネット内での有効範囲	55
(m) 設定方法	55
(n) 変数値変更	55
6. ジョブネット手動実行	55
(a) 即時実行	56
(b) 保留実行	57
(c) テスト実行	59
4. スケジュール編集	61
1. スケジュールの新規作成	62

2.起動時刻の登録.....	64
3.ジョブネットの登録.....	68
4.スケジュールの削除.....	72
5.ジョブ実行管理	73
1.全体管理.....	73
2.実行ジョブ管理画面操作	76
(a) ジョブネット運行情報.....	76
(b) エラージョブネット運行情報.....	78
(c) 実行中ジョブネット運行情報.....	80
3.実行ジョブ「予定」の操作.....	81
(a) 起動保留.....	83
(b) 起動保留解除	83
(c) 予定削除.....	83
4. 実行ジョブ詳細管理画面.....	84
(a) アイコンの操作.....	85
(b) 保留	85
(c) 保留解除.....	86
(d) スキップ	86
(e) スキップ解除	86
(f) 強制停止.....	86
(g) 再実行.....	87
(h) 変数値変更	87
(i) 変数値表示.....	88
5.ジョブの実行結果表示	88
(a) ジョブ実行結果画面.....	89
(b) ジョブ実行結果詳細画面	89
(c) ジョブ実行履歴の検索条件.....	89
6.実行結果のファイル出力	90
(a) CSV ファイル形式.....	92
6.一般設定	94
1.一般設定.....	94
2.システム設定.....	95
3. Zabbix 通知設定	97
4. WEB 設定.....	101
7.ロック管理画面	102

8.エクスポートとインポート操作.....	105
エクスポート.....	105
インポート	107

著作権の表示

Job Arranger for Zabbix ドキュメントは GPL ライセンスに基づいて配布されていません。Job Arranger for Zabbix ドキュメントの使用には、次の条件が適用されます。

個人的な使用のみを目的として、本書の印刷コピーを作成することができます。実際内容がいかなる方法でも変更または編集されない限り、他の形式への変換が許可されます。Job Arranger for Zabbix が配布する方法と同様の方法（つまり、Job Arranger for Zabbix の Web サイトで電子的にダウンロードする）または USB または同様の媒体でドキュメントを配布する場合を除き、いかなる形式または媒体でも本書を公開または配布してはなりません。ただし、ドキュメントが同じ媒体でソフトウェアと一緒に配布される場合に限りです。印刷コピーの配布や、本書の全部または一部を別の出版物で使用するなど、その他の用途には、Job Arranger for Zabbix の権限のある代理人からの事前の書面による同意が必要です。Job Arranger for Zabbix は、上記で明示的に付与されていない、本書に対するすべての権利を留保します。

概要

Job Arranger のオペレーションマニュアルです。Job Manager での各種オブジェクトの操作、編集、設定についての詳細です。Job Manager とは GUI 画面にて基本オブジェクト（カレンダー、ジョブネット、スケジュール）の編集、ジョブネット稼働状況の一元管理、およびシステム設定等をおこなうクライアント端末を指します。

- [1. Job Manager 基本操作](#) Job Manager の全体の説明です。
- [2. カレンダー編集](#) オブジェクト管理メニューとカレンダーの説明です。
- [3. ジョブネット編集](#) オブジェクト管理メニューとジョブネットの説明です。
- [4. スケジュール編集](#) オブジェクト管理メニューとスケジュールの説明です。
- [5. ジョブ実行管理](#) ジョブ実行管理メニューの説明です。
- [6. 一般設定](#) 一般設定メニューの説明です。
- [7. ロック管理](#) ロックされたオブジェクトのロック解除の説明です。
- [8. エクスポートとインポート操作](#) エクスポートとインポートの説明です。

1. Job Manager 基本操作

Job Manager の基本操作と全体構成について以下の構成で説明します。

- [1. 起動・ログイン](#)
- [2. ユーザー毎の動作モード](#)
- [3. 画面構成](#)
- [4. オブジェクト相関関係](#)
- [5. オブジェクト管理画面](#)
- [6. オブジェクト操作](#)

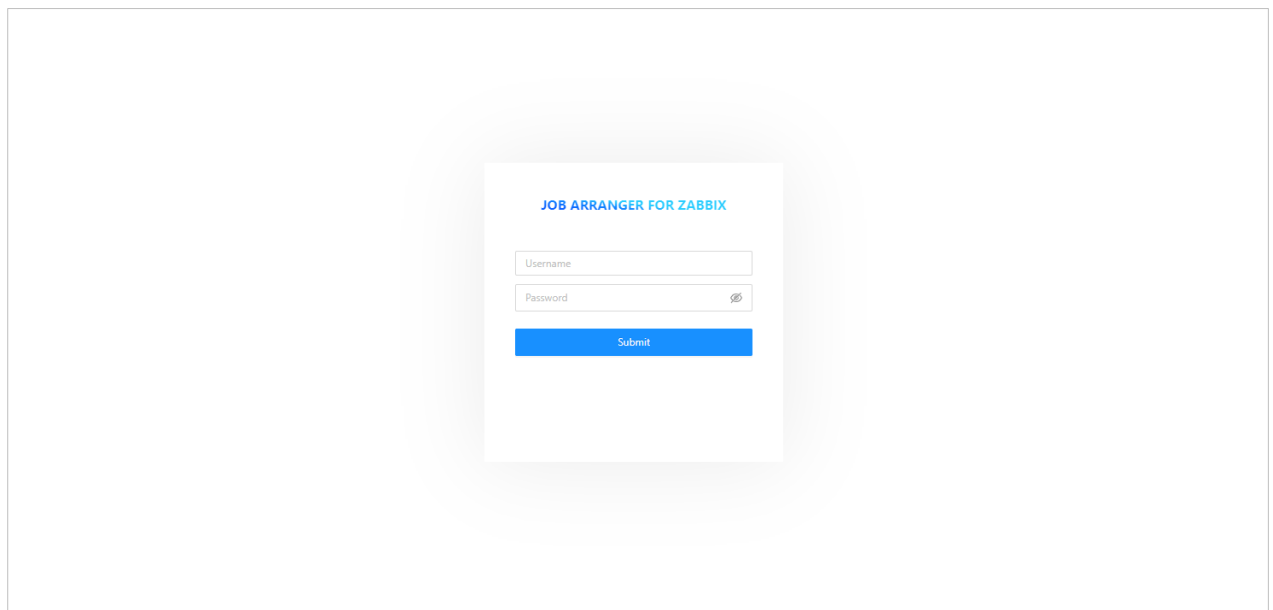
1. 起動とログイン

1. Job Arranger を起動します。

Job Arranger のフロントエンド URL をブラウザで開きます。

URL: http://<server_ip_or_name>/jobarranger

2. ログイン画面が表示されます。



3. Zabbix で登録したユーザーでログインします。

※バージョン 4.1 まで、Zabbix ユーザーのデータベース内ユーザー情報を使用します。バージョン 5.0 より、ZabbixWEB ログインの認証を JobManager ログインでも使用します。

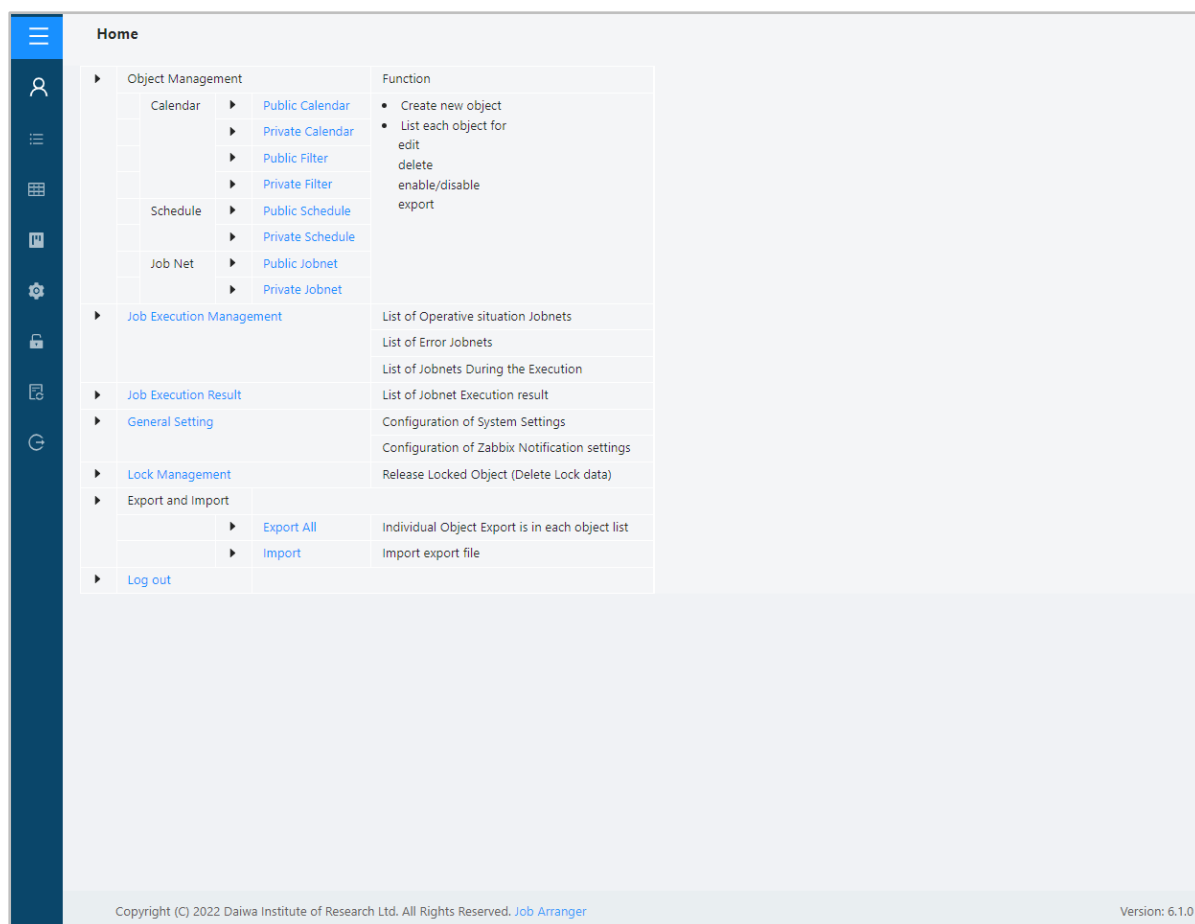
(ZabbixWEB のログインユーザーであれば LDAP 認証も可)

4. 「ユーザー」と「パスワード」を入力します。

ユーザー	パスワード
必要に応じた Zabbix ユーザーを入力します。 - ログインするユーザタイプにより、Job Manager の動作モードが変わります。 - 動作モードについて、「ユーザー毎の動作モードについて」を参照してください。	ユーザのパスワードを入力します。 ※ログインに必要なユーザとパスワードは Zabbix のユーザ情報を使用するため、事前に Zabbix のユーザ登録が必要となります。 (バージョンによる違いは上記 3. の※を参照)

5. 入力内容を確認して、「ログイン」ボタンを押下します。

6. ホーム画面が表示されたら、ログイン完了です。



2. ユーザー毎の動作モード

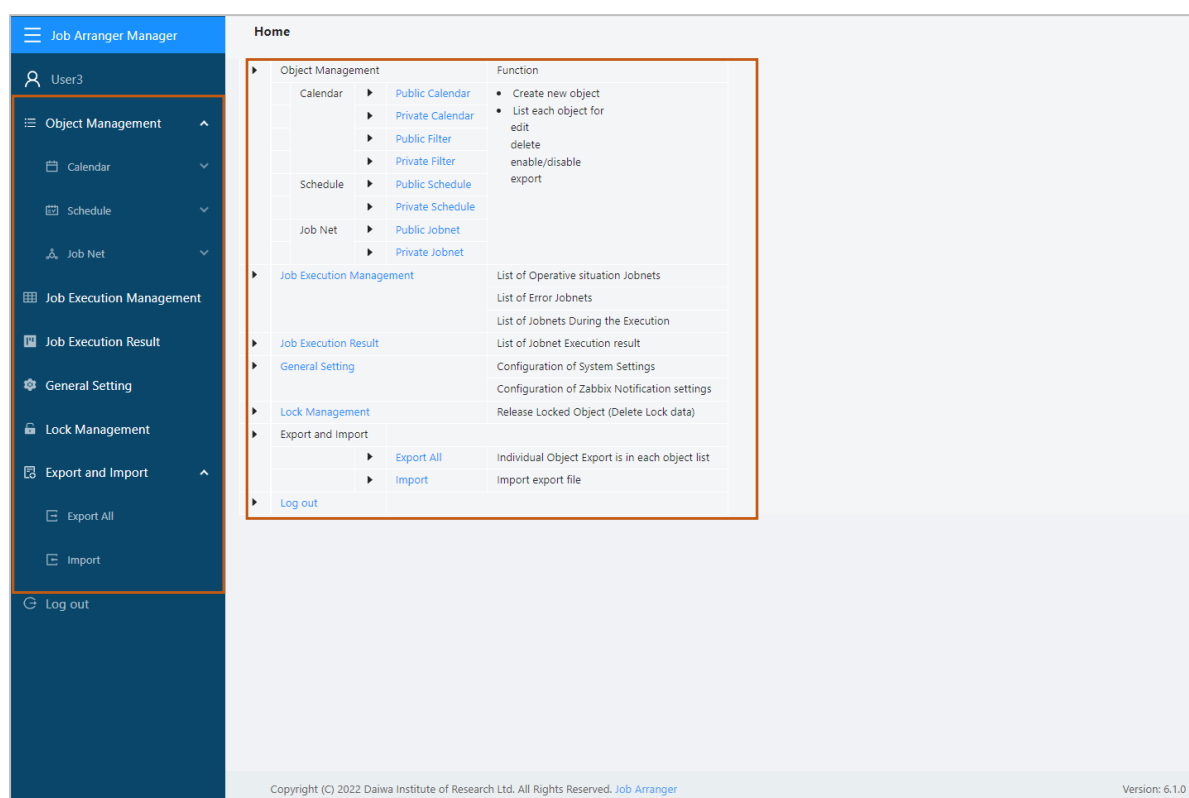
ログインするユーザータイプにより、Job Manager の動作モードが変わります。また、ユーザはユーザーグループと呼ばれる同じセキュリティ権限を持つユーザの集合体に 1 つ以上所属します。この所属グループによって操作可能なオブジェクトも変わります。※オブジェクトとは、カレンダー、ジョブネット、スケジュールといった操作対象となる項目を指します。ユーザータイプと動作モードの関係性は以下の通りです。なお、ユーザータイプは Zabbix 側で設定されている権限制約であり、それをもとに Job Arranger の動作モードを決定しています。

ユーザー タイプ	動作モ ード	説明	
一般	運用モ ード	対象オブ ジェクト	自分自身を含む、同じユーザーグループに所属するユーザーが作成したオブジェクト ※但し、公開ジョブネットについては未所属のユーザーグループであっても実行が可能です。
		可能な操 作	有効オブジェクトのジョブ実行
		不可能な 操作	すべてのオブジェクトの作成/編集 インポート/エクスポート ロック管理
管理者	開発モ ード	対象オブ ジェクト	自分自身を含む、同じユーザグループに所属するユーザが作成したオブジェクト ※但し、未所属のユーザグループ・ユーザが作成した公開オブジェクトは参照と実行のみ可能です。
		可能な操 作	全ての機能
		不可能な	なし

ユーザー タイプ	動作モ ード	説明	
		操作	
特権管理 者	開発モ ード	対象オブ ジェクト	全てのオブジェクト
		可能な操 作	全ての機能
		不可能な 操作	なし

3. 画面構成

Job Manager の GUI 機能として以下の通り大きく 6 種類に分けられます。



(a) オブジェクトを管理するための「オブジェクト管理」

各オブジェクト(カレンダー、スケジュール、ジョブネット)のバージョン管理、作成、編集、インポート、エクスポート、ロックされたオブジェクトの削除などを行います。

画面名	内容
オブジェクト一覧画面	全オブジェクトの一覧を表示、オブジェクト毎のバージョン管理
カレンダー画面	カレンダーおよびフィルターの作成・編集
ジョブネット画面	ジョブネット作成・編集
スケジュール画面	スケジュール作成・編集

(b) ジョブの実行状況を管理するための「ジョブ実行管理」

Job Manager が管理している各ジョブネットの実行状況を一元管理しています。また、ジョブネット単位毎の実行状況を確認したり、保留やスキップ等のジョブネット操作を行うことができます。

画面名	内容
実行ジョブ管理画面	全ジョブネットの稼働状況を一覧形式で表示
実行ジョブ詳細画面	ジョブネット単体の稼働状況を表示

(c) ジョブの実行結果を表示するための「ジョブ実行結果」

ジョブネット、および各ジョブ(アイコン)の実行結果の検索と表示を行います。また、表示されたジョブの実行結果を CSV 形式のファイルに出力することが可能です。

画面名	内容
ジョブ実行結果画面	ジョブの実行結果の検索と表示を一覧形式で表示
ジョブ実行結果出力画面	ジョブの実行結果を CSV 形式ファイルで出力

(d) Job Manager 設定のため「一般設定」

ログイン先の Job Server に対するシステム設定、および Zabbix へのメッセージ通知設定を行います。

(e) ロックされたオブジェクトの「ロック管理」

長時間ロックされたオブジェクトは、自分自身を含む同じユーザーグループに属するユーザーによって削除できます。

(f) バックアップオブジェクトデータの「エクスポートとインポート」

ジョブ構成オブジェクトであるカレンダー、スケジュール、ジョブネットのエクスポート・インポート機能から、データのバックアップや別環境へのデータのコピーを行うことができます。

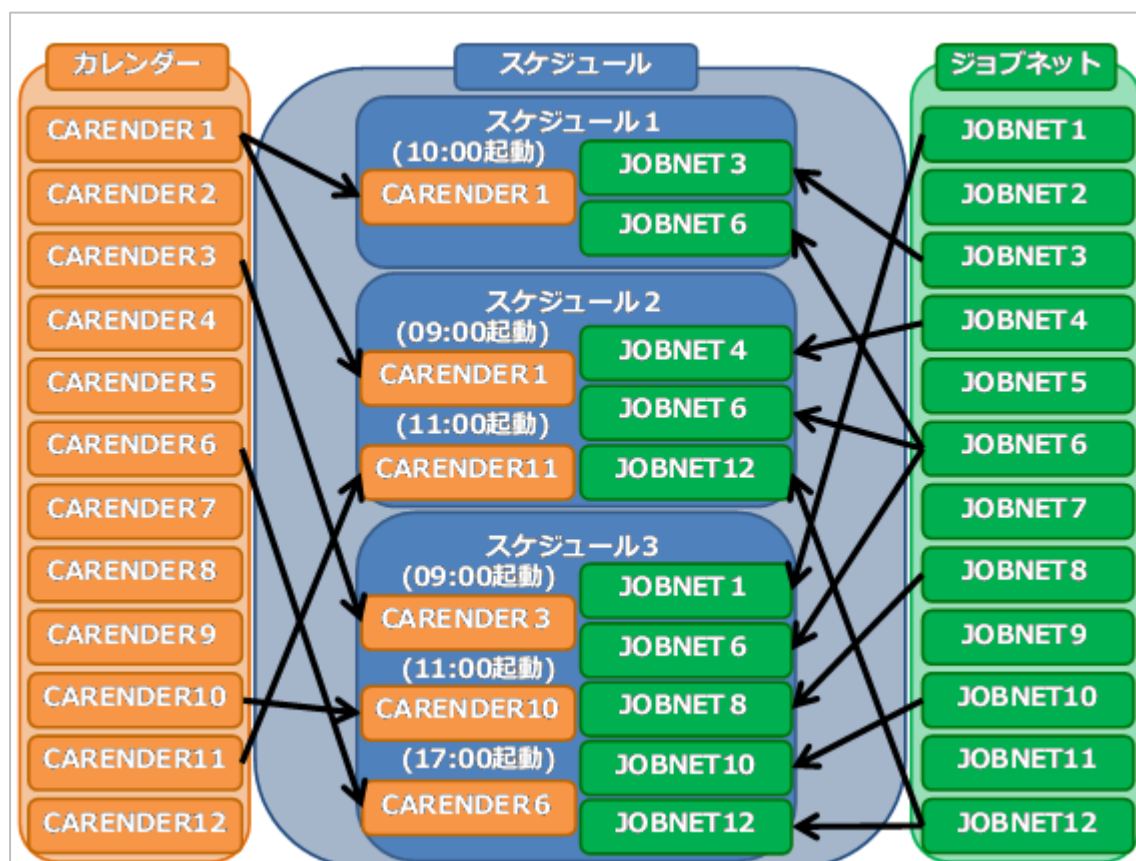
画面名	内容
すべてをエクスポートする画面	XML ファイル形式としてすべてのオブジェクトをエクスポートします。
インポート画面	エクスポートされた XML ファイルは Job Manager に再インポートすることができます。

4. オブジェクト相関関係

Job Arranger は、カレンダー、ジョブネットおよびスケジュールの 3 種類で構成されています。カレンダーとは、ジョブネットが稼働する日(稼働日)を定義したオブジェクトを指します。

ジョブネットとは、実行順序を指定した単位ジョブや条件分岐、並列処理などジョブの集合体のことを指します。スケジュールとは、カレンダーとジョブネットを組み合わせて起動日時を定義したオブジェクトのことを指します。

Job Arranger では、個々のオブジェクトを判りやすくするためにカレンダーとジョブネットを完全に独立して登録し、スケジュールで組み合わせる方式をとっています。



5.オブジェクト管理画面

オブジェクト管理画面は、登録、編集中のカレンダー、スケジュール、ジョブネットなど全てのオブジェクトの一覧を管理している画面です。

バージョン一覧画面では、選択した個別オブジェクトをバージョン(更新日)別に表示します。この画面で、各オブジェクトに対して様々な操作をすることができます。

(a) 新規追加

作成ボタンをクリックすると、新規オブジェクトを作成できます。

※一般ユーザーは新規オブジェクトを作成できません。

(b) 編集

個別オブジェクトをダブルクリックすると、各オブジェクトの編集画面が表示されて、該当するオブジェクトのデータが表示されます。変更されたデータは、新しい更新日に置き換えられます。※有効バージョンや「動作」モードは編集できません。

(c) 有効化/無効化：オブジェクト指定バージョンの有効化または無効化

オブジェクト一覧からオブジェクトを選択後にステータス変更が可能になり、該当するオブジェクトが有効または無効に設定されます。有効にすると、オブジェクトに色が付けられて、実行可能な状態となります。

※なお、有効に設定できるバージョンは常に1つのみであり、以前に有効となっていたバージョンは自動的に無効となります。また、スケジュールを有効化する場合、スケジュールに登録されたカレンダー、およびジョブネットがすべて有効化されている必要があります。

※オブジェクトが選択されていない場合、またはログインしているユーザーが同じユーザーグループに属していないユーザーグループのオブジェクトの場合、ステータスが変更されません。

(d) 削除

オブジェクトツリー、または一覧の個別オブジェクトを指定後に選択可能となり、削除確認ダイアログの表示と該当オブジェクトの削除を行います。なお、オブジェクトツリーで個別オブジェクトを選択した場合、全てのバージョンを含むオブジェクト単位で削除します。また、リストオブジェクトより特定バージョンを選択した場合は選択されたバージョンのみ削除します。削除するオブジェクトが他のオブジェクトで利用設定されている場合、関連するすべてのオブジェクトを事前に削除する必要があります。

※オブジェクトが選択されていない場合、オブジェクトが有効になっている場合、またはログインしているユーザーが同じユーザーグループに属していないユーザーグループのオブジェクトの場合、オブジェクトが削除されません。

(e) エクスポート(オブジェクト)

オブジェクトリストで個別オブジェクトを選択した後に、選択したオブジェクトのすべてのバージョンがエクスポートされます。エクスポートファイルがダウンロードフォルダに XML 形式で保存されます。

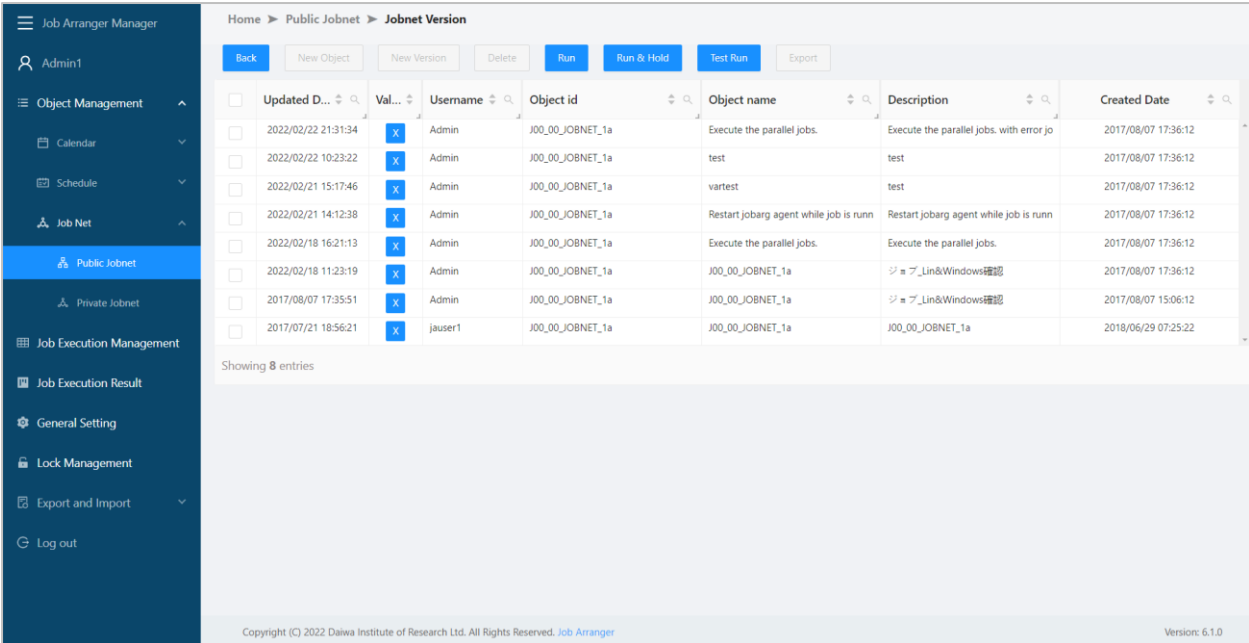
※オブジェクトが選択されていない場合、ログインしているユーザーが同じユーザーグループに属していないユーザーグループのオブジェクトの場合、エクスポートできません。

(f) ジョブネットの手動実行

オブジェクト一覧の個別オブジェクト(ジョブネット)は指定後の右クリック操作で選択可能となり、ジョブネットの即時実行を行います。

※オブジェクトが無効になっている場合、実行できません。

「バージョン一覧画面」は、カレンダー、スケジュール、ジョブネットに該当するオブジェクトのバージョン一覧が表示されます。



Updated Date	Val...	Username	Object id	Object name	Description	Created Date
2022/02/22 21:31:34	X	Admin	J00_00_JOBNET_1a	Execute the parallel jobs.	Execute the parallel jobs. with error jo	2017/08/07 17:36:12
2022/02/22 10:23:22	X	Admin	J00_00_JOBNET_1a	test	test	2017/08/07 17:36:12
2022/02/21 15:17:46	X	Admin	J00_00_JOBNET_1a	vartest	test	2017/08/07 17:36:12
2022/02/21 14:12:38	X	Admin	J00_00_JOBNET_1a	Restart jobarg agent while job is runn	Restart jobarg agent while job is runn	2017/08/07 17:36:12
2022/02/18 16:21:13	X	Admin	J00_00_JOBNET_1a	Execute the parallel jobs.	Execute the parallel jobs.	2017/08/07 17:36:12
2022/02/18 11:23:19	X	Admin	J00_00_JOBNET_1a	J00_00_JOBNET_1a	ジョブ_Lin&Windows確認	2017/08/07 17:36:12
2017/08/07 17:35:51	X	Admin	J00_00_JOBNET_1a	J00_00_JOBNET_1a	ジョブ_Lin&Windows確認	2017/08/07 15:06:12
2017/07/21 18:56:21	X	jauser1	J00_00_JOBNET_1a	J00_00_JOBNET_1a	J00_00_JOBNET_1a	2018/06/29 07:25:22

(g) 新規オブジェクトのコピー

特定のバージョンを選択して、「新規オブジェクト」ボタンをクリックすると、既存のオブジェクトがコピーされて、バージョン一覧画面から新規オブジェクトとして作成されます。オブジェクトの特定のバージョンは指定後のオブジェクト一覧から選択でき、選択したバージョンデータをコピーした後、オブジェクト別の編集画面が表示されます。

コピーされたデータは自動採番 ID に設定されて、別オブジェクトとして管理されます。

(h) 新規バージョンの作成:オブジェクトの新規バージョンを作成します。

オブジェクトの特定のバージョンは、指定後のバージョン一覧から選択でき、選択したバージョンデータをコピーした後、オブジェクト別の編集画面が表示されます。

コピーされたデータが新しい更新日で登録されて、別バージョンとして管理されます。

※オブジェクトが有効になっている場合、新規バージョンとしてコピーできません。

(i) 編集

特定のバージョンを指定後、ダブルクリックすることで、オブジェクトの個別のバージョンを編集することができて、該当するバージョンのデータに対して、各オブジェクトの編集画面が表示されます。変更されたデータは、新しい更新日に置き換えられます。

※オブジェクトが有効になっている場合、編集できません。

(j) 有効化/無効化：オブジェクト指定バージョンの有効化または無効化

バージョン一覧画面の「有効」(O/X)ボタンをクリックすると、該当するオブジェクトが有効または無効に設定されます。有効にすると、一覧の行に色が付き、実行可能な状態となります。なお、有効に設定できるバージョンは常に1つのみであり、以前に有効となっていたバージョンは自動的に無効となります。

また、スケジュールを有効化する場合、スケジュールに登録されたカレンダー、およびジョブネットがすべて有効化されている必要があります。

※ログインユーザーが所属していないユーザーグループのオブジェクトが同一のユーザーグループに属していない場合、ステータスが変更されません。

(k) 削除

バージョン一覧で個別のバージョンを指定後に選択可能となり、削除確認ダイアログを表示して、選択したバージョンのみが削除されます。削除したいオブジェクトが他のオブジェクトで使用されている場合、まず関連するすべてのオブジェクトを削除する必要があります。

※オブジェクトが選択されていない場合、選択されたオブジェクトが有効になっている場合、またはログインしているユーザーが同じユーザーグループに属していないユーザーグループのオブジェクトの場合、削除されません。

(l) エクスポート(バージョン)

オブジェクトバージョン一覧で個別バージョンを指定後にオブジェクトの選択したバージョンがエクスポートされます。エクスポートファイルがダウンロードフォルダにXML形式で保存されます。

※オブジェクトが選択されていない場合、ログインしているユーザーが同じユーザーグループに属していないユーザーグループのオブジェクトの場合、エクスポートできません。

(m) ジョブネットの実行

有効なジョブネットの実行には「即時実行」、「保留実行」、「テスト実行」の3つの方法が選択できます。有効なジョブネットの実行方法は、特定のジョブネットの右クリック操作から、即時実行、保留実行、テスト実行の3つを選択できます。

※有効なジョブネットのバージョンがない場合、ジョブネットが実行されません。

2. カレンダー編集

カレンダーとは、ジョブネットが稼働する日(稼働日)を定義したオブジェクトを指します。カレンダーには、全てのユーザで共通に利用できる公開カレンダーと同一アクセスグループ内のみで利用できる非公開カレンダーの二種類があります。稼働日の指定は、1日単位で指定します。曜日、特定日、月末、月初等の一括稼働日指定は、専用ダイアログで指定する方式になります。なお、カレンダーは稼働日を登録する方式で非稼働日の情報は持っていない。

フィルターとは、選択されたカレンダーをベースに月次稼働させたい基準日(指定日)でフィルタリングと定義したオブジェクトを指します。

【カレンダー】

- [1. カレンダーの新規作成](#)
- [2. カレンダー削除](#)
- [3. 稼働日/非稼働日の登録\(日単位\)](#)
- [4. 稼働日の一括登録\(ファイル読込\)](#)
- [5. 年単位の条件指定登録](#)

【フィルター】

- [6. フィルターについて](#)
- [7. フィルターの新規作成](#)
- [8. フィルターの削除](#)

1. カレンダーの新規作成

カレンダーに稼働日を入力する方法には、日単位、テキストファイルから稼働日を読み込方法、および年単位の3つの方法があります。

オブジェクト一覧画面の「公開・非公開カレンダー」の「カレンダー作成」ボタンをクリックすると、カレンダー作成画面が表示されて、カレンダーを新規作成することができます。

	Updated Date	Valid	Username	Object id	Object name	Description	Version
☐	2022/02/28 14:36:40	O	Admin	CALENDAR_71	CALENDAR_71		List
☐	2022/02/28 14:37:40	O	Admin	CALENDAR_75	CALENDAR_75		List
☐	2022/02/28 14:38:18		Admin	CALENDAR_76	CALENDAR_76		List
☐	2022/02/28 14:49:00		Admin	CALENDAR_78	CALENDAR_78		List
☐	2022/08/09 10:39:39		Admin	CALENDAR_AG_2022	CALENDAR_AG_2022		List
☐	2022/06/16 13:54:00	O	Admin	CALENDAR_Admin1	CALENDAR_Admin1		List
☐	2020/02/26 18:38:09	O	Jefferson1	CALENDAR_BUSINESS_Day	業務日カレンダー new	業務日（祝日、年末年始を除く平日）を稼働日とするカレンダー	List
☐	2022/07/18 10:03:16	O	Admin	CALENDAR_Create	Calendar_create	新規カレンダー作成（新しいカレンダーを作成する時先ず）	List
☐	2022/08/03 15:39:37	O	Admin	CALENDAR_FileReading	CALENDAR_FileReading	CALENDAR_FileReading	List
☐	2022/07/18 11:40:34	O	Admin	CALENDAR_PublicToPrivate1	CALENDAR_PublicToPrivate1	CALENDAR_PublicToPrivate1	List
☐	2022/08/04 11:23:39	O	Admin	CALENDAR_TEST_AG_01	CALENDAR_TEST_AG_01 2022 day all		List
☐	2022/08/23 15:03:53	O	Admin	CALENDAR_check_import	CALENDAR_check_import_Version2	CALENDAR_check_import_Version2	List
☐	2022/07/20 09:25:12	O	Admin	CALENDAR_test1	CALENDAR_test1	CALENDAR_test1	List
☐	2022/08/09 11:06:50	O	Admin	CALENDAR_textbreakcrumb	CALENDAR_1545	CALENDAR_1545	List
☐	2022/03/15 00:27:40	O	Admin	CAL_pg_createdate	CAL_pg_createdate	CAL_pg_createdate	List
☐	2022/07/13 05:56:39	O	Admin	CREATOR_	CREATOR_	CREATOR_	List
☐	2022/07/05 04:39:32	O	Admin	CREATE_0	CREATE_0_NAME		List
☐	2022/07/05 05:33:22	O	Admin	CREATE_000	CREATE_000		List
☐	2022/07/13 09:43:39	O	Admin	Check	Check	Check	List
☐	2022/07/13 09:27:42	O	Admin	DaForm	DaForm	DaForm	List

情報エリアの各情報

情報エリアにある以下の項目について入力します。

- カレンダーID
- カレンダー名
- 説明
- 公開チェックボックス

新規追加時は Job Manager が自動採番した仮のカレンダーID で登録されているので、必要に応じて内容を変更してください。

公開チェックボックスをオンにした場合は「全てのユーザで共通に利用できる」公開カレンダーになり、オフにした場合は「同一アクセスグループ内で利用できる」非公開カレンダーとなります。

情報エリアの各項目について

項目名	形式	備考
カレンダーID	テキストボックス	・ カレンダーを識別する ID を指定 ・ 初期値「識別子(CALENDAR_) + 連番」 ・ 半角英数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)のみ使用可能 ・ 重複登録不可 ・ 半角 32 文字まで入力可能
カレンダー名	テキストボックス	・ カレンダーの名称を指定 ・ ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が使用可能 ・ 全角32文字、半角64文字まで入力可能
説明	テキストボックス	・ カレンダーについての説明を指定 ・ ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が使用可能 ・ 全角50文字、半角100文字まで入力可能

項目名	形式	備考
		・省略可能
公開チェックボックス	チェックボックス	・他のユーザへの公開要否を指定

2. カレンダー削除

削除方法として、対象に応じて以下の方法があります。

1.オブジェクトを選択します。

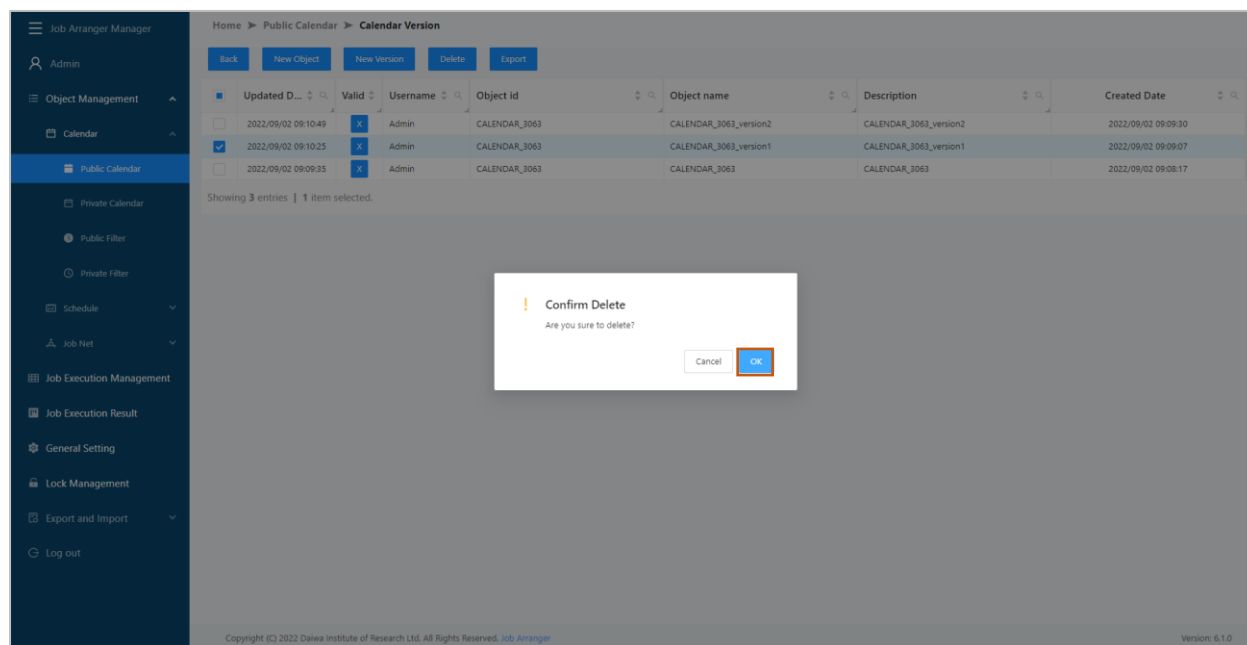
(a) 個別カレンダーの全バージョンが対象の場合

オブジェクト一覧画面から「カレンダー」配下の個別オブジェクトを選択して、「削除」ボタンをクリックします。

(b) 個別カレンダーの特定バージョンが対象の場合

バージョン一覧画面から特定バージョンのカレンダーを選択して、「削除」ボタンをクリックします。

2.削除確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。

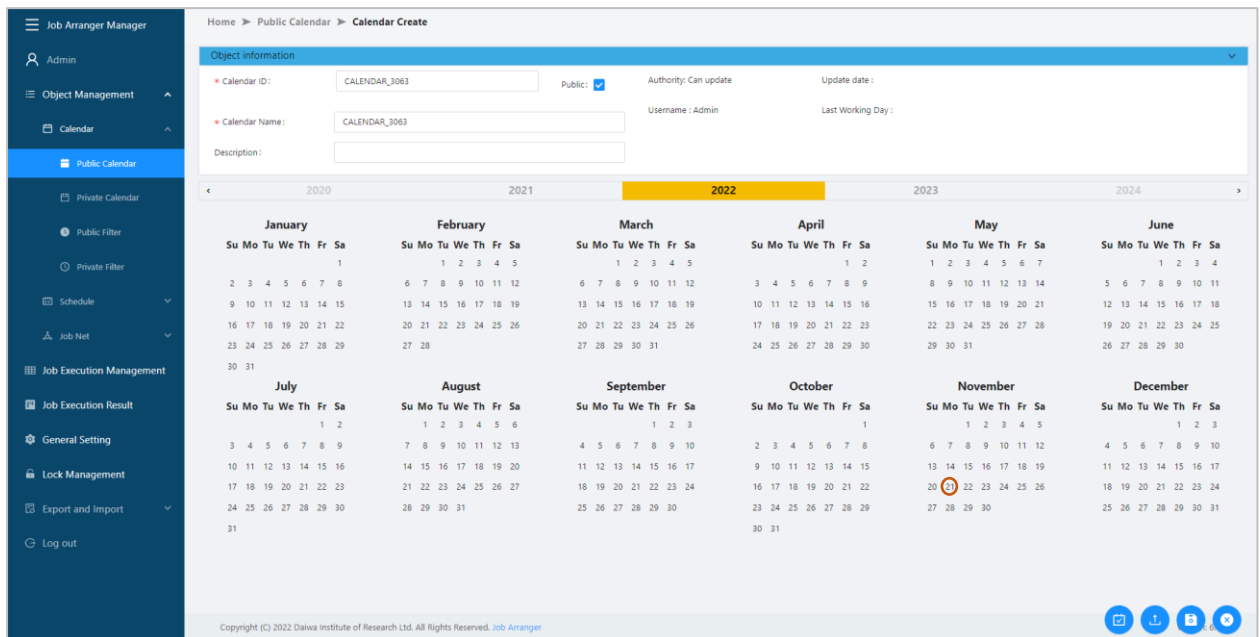


3.稼働/非稼働日登録(日単位)

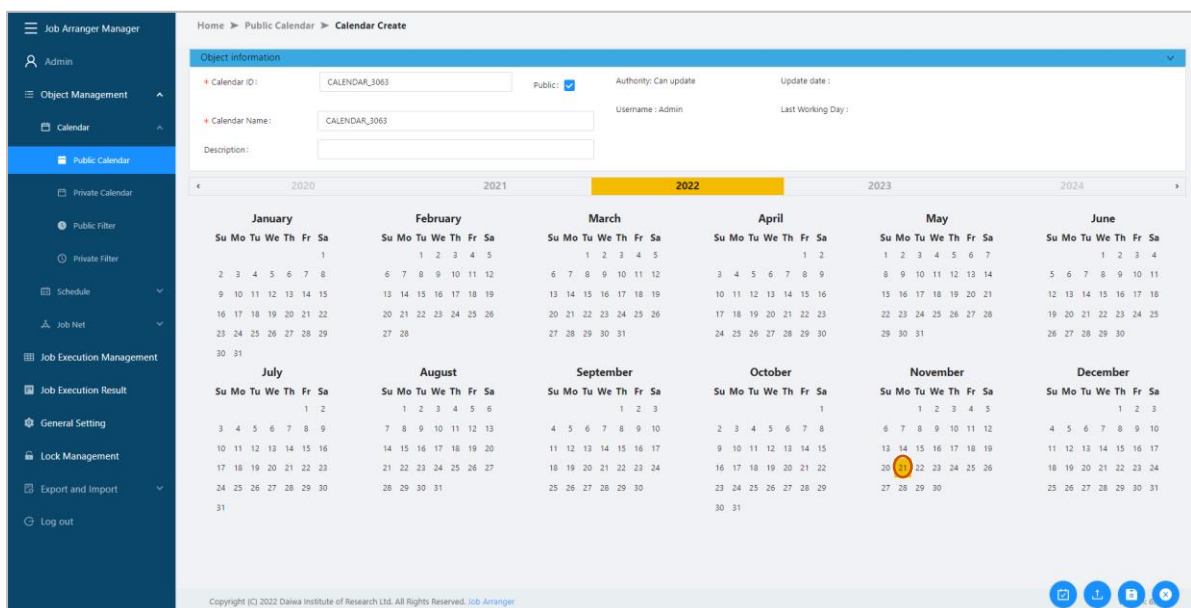
カレンダーオブジェクトの日付をクリックすることで、日単位で稼働日・非稼働日の登録ができます。

1. カレンダー作成画面にて、カレンダーオブジェクトの日付をクリックし、稼働日・非稼働日を変更します。

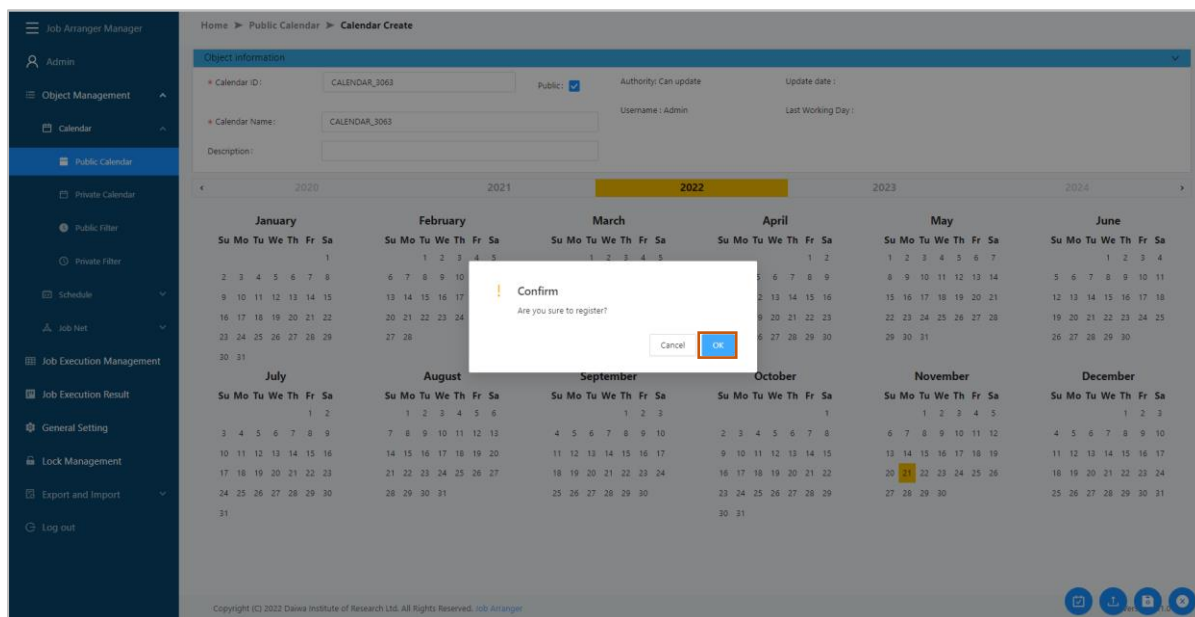
- ・ クリックされた日付が稼働日の場合、日付をクリック後ハイライト有りになります。
- ・ クリックされた日付が非稼働日の場合、日付をクリック後ハイライト無しになります。



2. 変更内容を確認して、「保存」ボタンを押下します。



3.編集登録確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。



4.一括登録 (ファイル読込)

稼働日にしたい日付が記載された TEXT ファイルを読込むことで、稼働日を一括登録することができます。

ただし、先週のすべての稼働情報は全て削除されます。

1.カレンダー編集画面にて、ファイル読込ボタンを押下します。

Home > Public Calendar > Calendar Version > Calendar Edit

Object information

* Calendar ID: CALENDAR_3063 Public: ☒ Authority: Can update Update date: 2022/09/02 09:10:49

* Calendar Name: CALENDAR_3063_version2 Username: Admin Last Working Day: 2022/02/24

Description: CALENDAR_3063_version2

< 2020 2021 2022 2023 2024 >

January February March April May June

Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa

1 1 2 3 4 5 1 2 3 4 5 1 2 3 4 5 1 2 3 4 5 1 2 3 4

2 3 4 5 6 7 8 6 7 8 9 10 11 12 6 7 8 9 10 11 12 3 4 5 6 7 8 9 8 9 10 11 12 13 14 5 6 7 8 9 10 11

9 10 11 12 13 14 15 13 14 15 16 17 18 19 13 14 15 16 17 18 19 10 11 12 13 14 15 16 15 16 17 18 19 20 21 12 13 14 15 16 17 18

16 17 18 19 20 21 22 20 21 22 23 24 25 26 20 21 22 23 24 25 26 17 18 19 20 21 22 23 22 23 24 25 26 27 28 19 20 21 22 23 24 25

23 24 25 26 27 28 29 27 28 26 27 28 29 30 24 25 26 27 28 29 30 29 30 31 26 27 28 29 30

30 31

July August September October November December

Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa Su Mo Tu We Th Fr Sa

1 2 1 2 3 4 5 6 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3

3 4 5 6 7 8 9 7 8 9 10 11 12 13 4 5 6 7 8 9 10 2 3 4 5 6 7 8 6 7 8 9 10 11 12 4 5 6 7 8 9 10

10 11 12 13 14 15 16 14 15 16 17 18 19 20 11 12 13 14 15 16 17 9 10 11 12 13 14 15 13 14 15 16 17 18 19 11 12 13 14 15 16 17

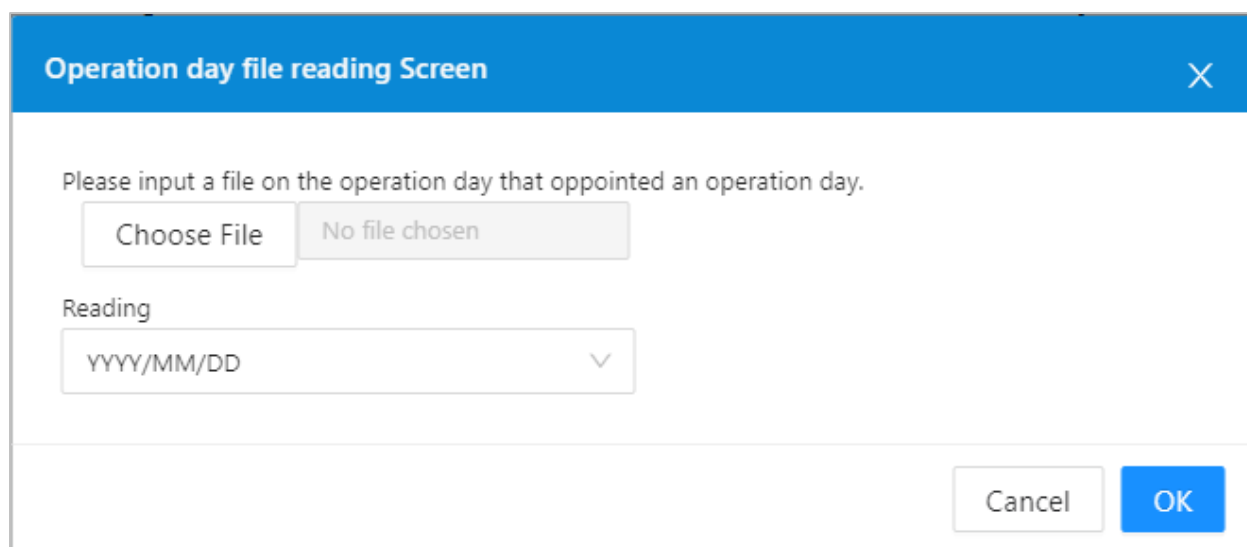
17 18 19 20 21 22 23 21 22 23 24 25 26 27 18 19 20 21 22 23 24 16 17 18 19 20 21 22 20 21 22 23 24 25 26 18 19 20 21 22 23 24

24 25 26 27 28 29 30 26 28 30 31 25 26 27 28 29 30 23 24 25 26 27 28 29 27 28 29 30 25 26 27 28 29 30 31

31 30 31

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

2.稼働日ファイル読込画面が表示されます。

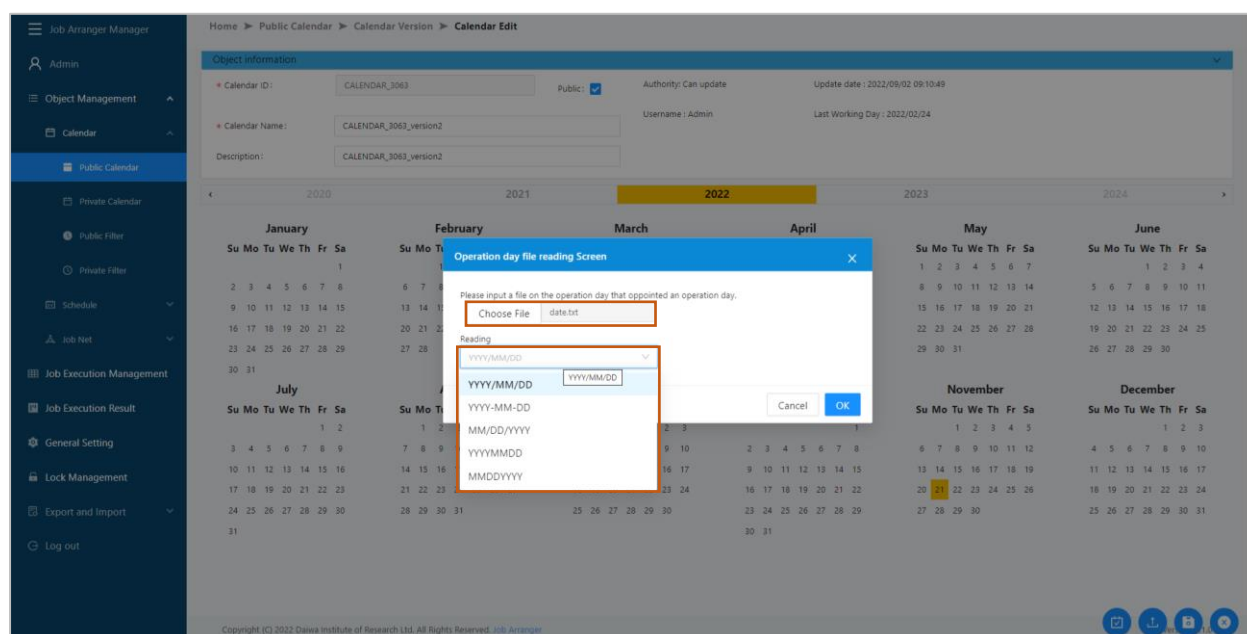


The screenshot shows a window titled "Operation day file reading Screen" with a close button (X) in the top right corner. The main text says "Please input a file on the operation day that oppointed an operation day." Below this, there are two buttons: "Choose File" and "No file chosen". Underneath, there is a "Reading" section with a dropdown menu showing "YYYY/MM/DD" and a downward arrow. At the bottom right, there are "Cancel" and "OK" buttons.

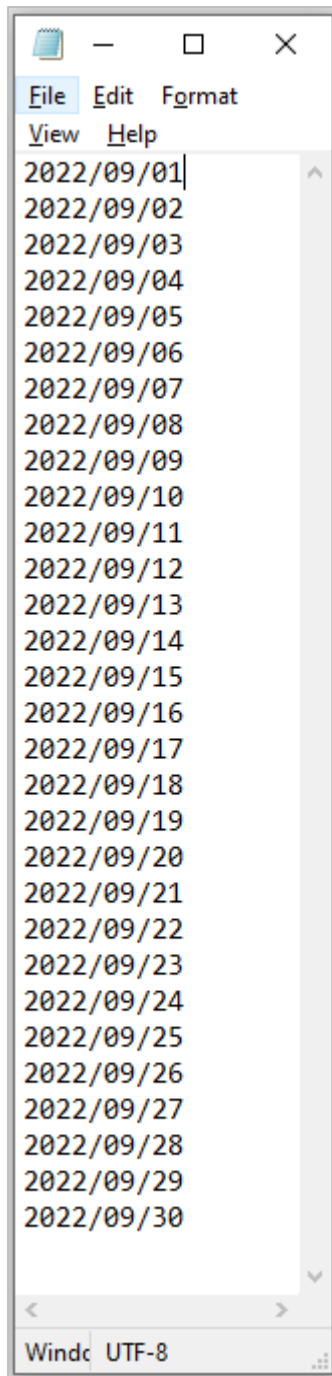
3.「ファイルを選択」ボタンを押下します。

4. ファイル選択ダイアログが表示されるので、対象のファイルを指定し「OK」ボタンを押下します。

5.対象ファイル内のフォーマットに合わせて、画面上のフォーマットを選択します。

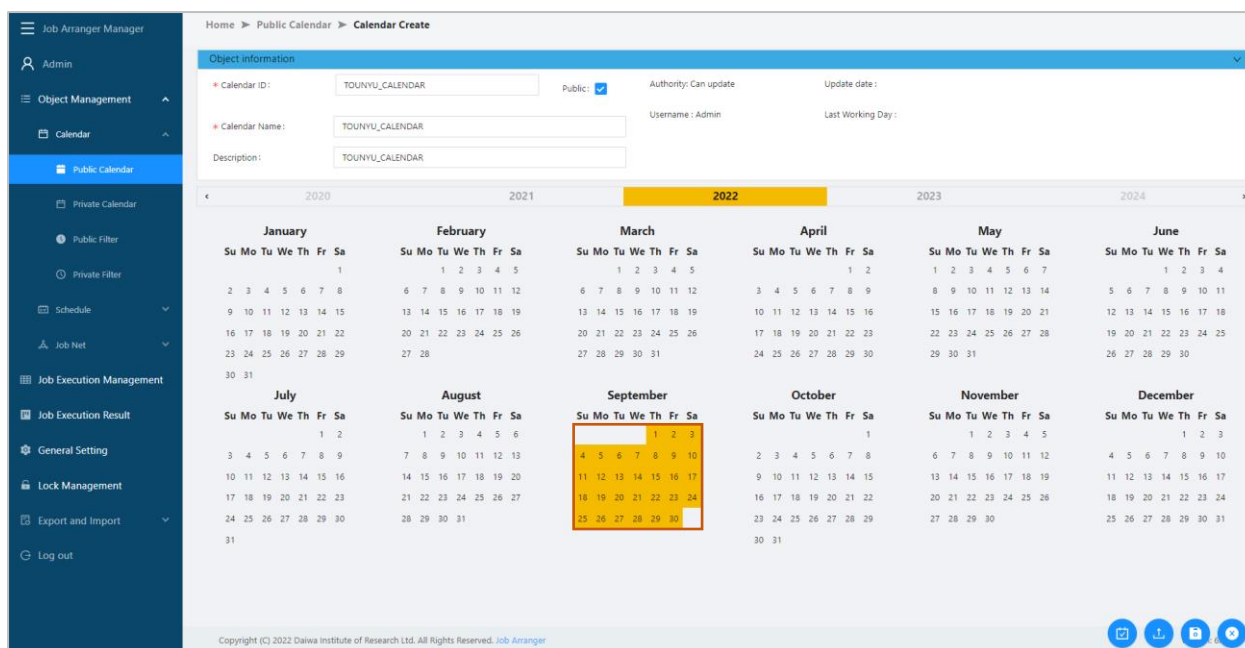


※稼働日ファイル(TEXT ファイル)の記載例

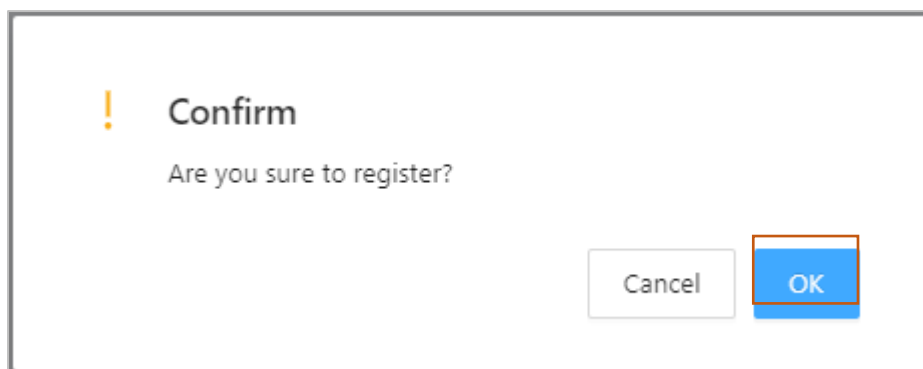


6.登録内容を確認して、「OK」ボタンを押下します。

7.カレンダーの内容を確認して、「保存」ボタンを押下します。



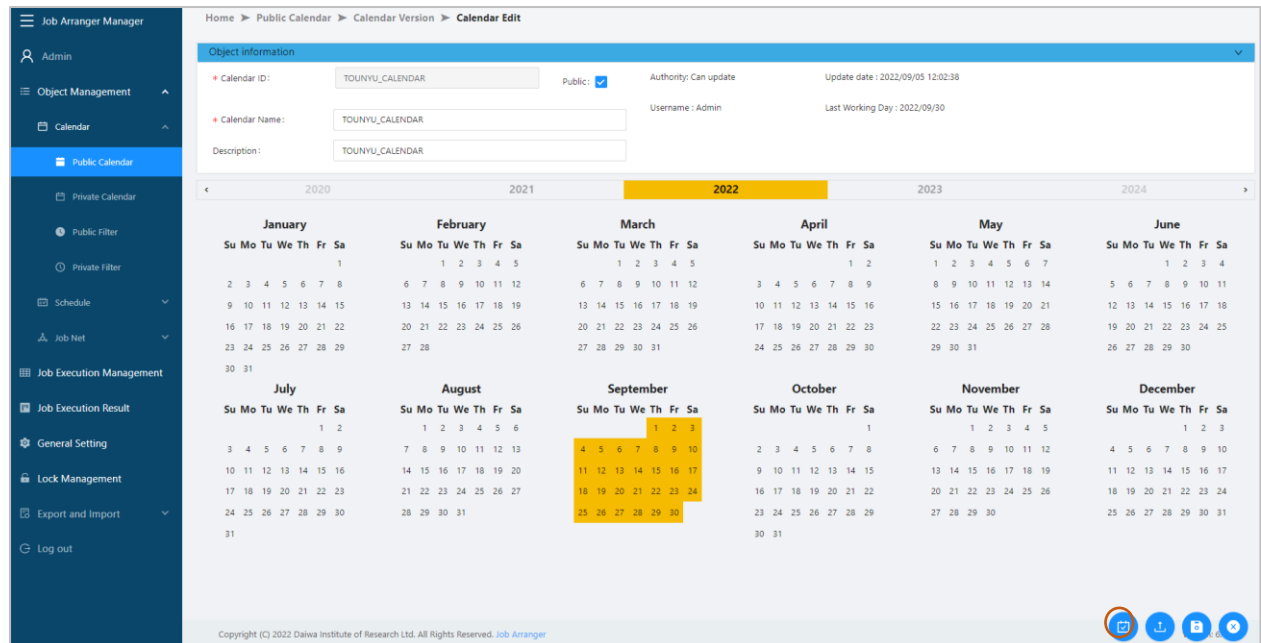
8.編集登録確認ダイアログが表示されるので「OK」ボタンを押下します。



5. 条件指定での登録 (年単位)

カレンダー初期登録画面より、年単位での条件指定登録ができます。

1. カレンダー編集画面にて「初期登録」ボタンを押下します。



2. カレンダー初期登録画面が表示されます。

Calendar initial registration screen

Initial setting of operation days performed on a calendar.
Please put a check into an item to make into operating days.
In addition, when it checks 'Not-initialize', registered operating days are held and it registers by addition.

Day-of-the-week

☐ Sun

☐ Mon

☐ Tue

☐ Wed

☐ Thu

☐ Fri

☐ Sat

☒ Not-initialize

☐ Beginning-of-the-month

☐ End-of-the-month

Every-month-specification

Please select

Cancel

OK

3.稼働日としたい項目にチェックを入れます。

4.登録内容を確認して、「OK」ボタンを押下します。

項目名	内容確認
曜日指定	チェックされている場合、稼働日(年)のすべての月を対象に、指定された曜日が稼働日として登録
月初指定	チェックされている場合、稼働日(年)のすべての月を対象に、月初(毎月1日)が稼働日として登録
月末指定	チェックされている場合、稼働日(年)のすべての月を対象に、月末(28日、29日、30日、31日のいずれか)が稼働日として登録
毎月指定	チェックされている場合、稼働日(年)のすべての月を対象に、指定された日(複数日指定可)が稼働日として登録
カレンダーを初期化しない	チェックされている場合、登録済みの稼働日を保持し、追加で稼働日を登録 ※デフォルトでチェックされています。

稼働日の登録

Calendar initial registration screen

Initial setting of operation days performed on a calendar.

Please put a check into an item to make into operating days.

In addition, when it checks 'Not-initialize',registered operating days are held and it registers by addition.

Day-of-the-week

☐ Sun
☒ Mon
☒ Tue
☒ Wed
☒ Thu
☒ Fri
☐ Sat

☐ Beginning-of-the-month
☐ End-of-the-month

Every-month-specification

Please select

☐ Not-initialize

Cancel

OK

5.カレンダーの内容を確認して、「保存」ボタンを押下します。

Home > Public Calendar > Calendar Version > Calendar Edit

Object information

Calendar ID: September_5_calendar

Public: ☒

Authority: Can update

Update date: 2022/09/05 12:02:38

Calendar Name: September_5_calendar

Username: Admin

Last Working Day: 2022/09/30

Description: September_5_calendar

2020 2021 2022 2023 2024

January

February

March

April

May

June

July

August

September

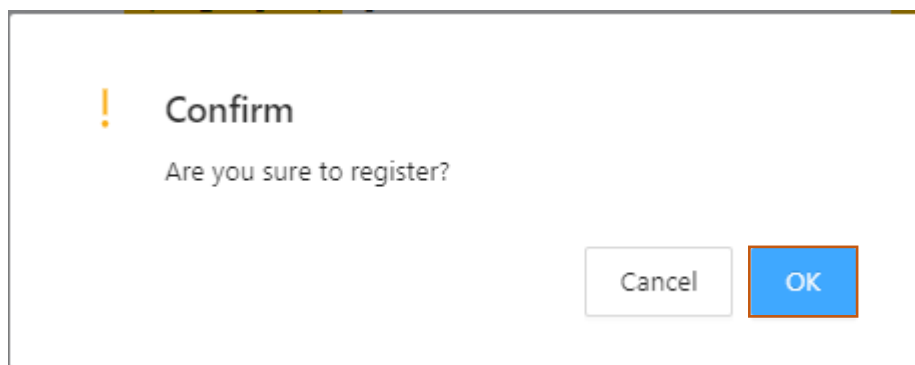
October

November

December

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

6. 編集登録確認ダイアログが表示されるので「OK」ボタンを押下します。



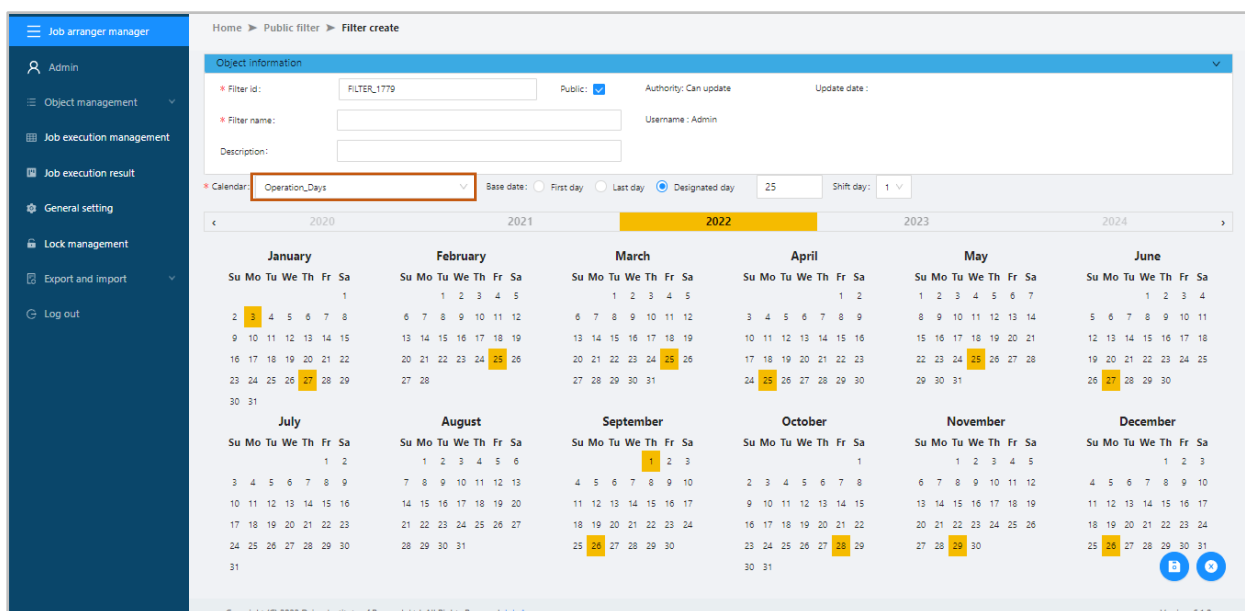
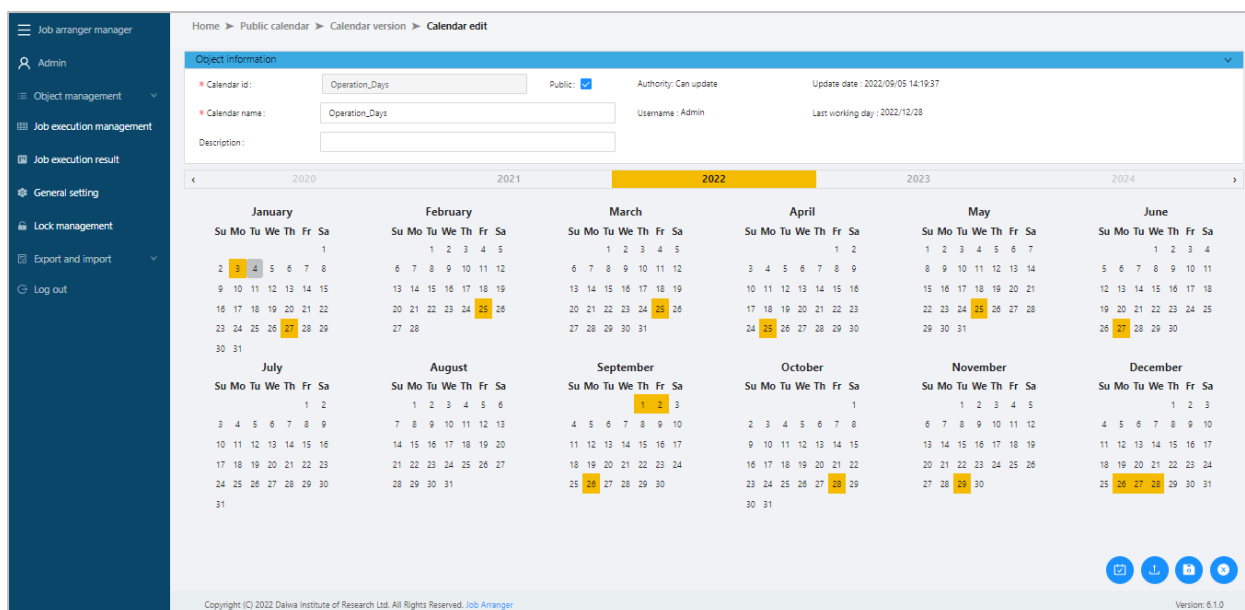
6. フィルターについて

フィルターとは、選択されたカレンダーをベースに月次稼働させたい基準日(指定日)でフィルタリングと定義したオブジェクトを指します。フィルターでは選択されたカレンダーに、指定された基準日でフィルターした結果を稼働日とします。フィルターした結果、基準日が非稼働日となる場合、基準日から指定された移動日数を計算した日を稼働日とします。移動日数は基準日から前後7日が指定可能です。※移動日数とはカレンダーに設定された稼働日の日数で、暦上の日数ではありません。

(a) 移動日について

カレンダーと基準日のマッピングの結果、基準日が非稼働日の際は指定された移動日数分、稼働日を移動します。

なお、稼働日の検索は基準日から暦上で最大30日まで行います。30日以内に移動日数分の稼働日が存在しない場合、該当月は非稼働となります。



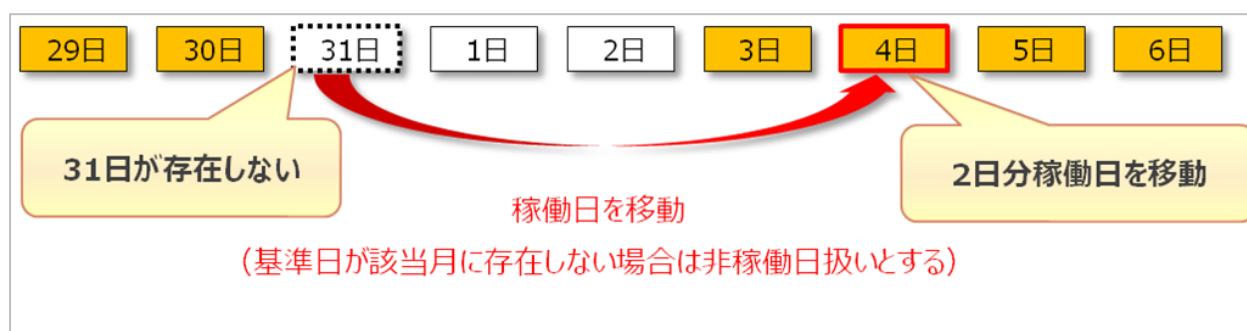
例 1:基準日が 25 日で移動日数が「2 日」の場合



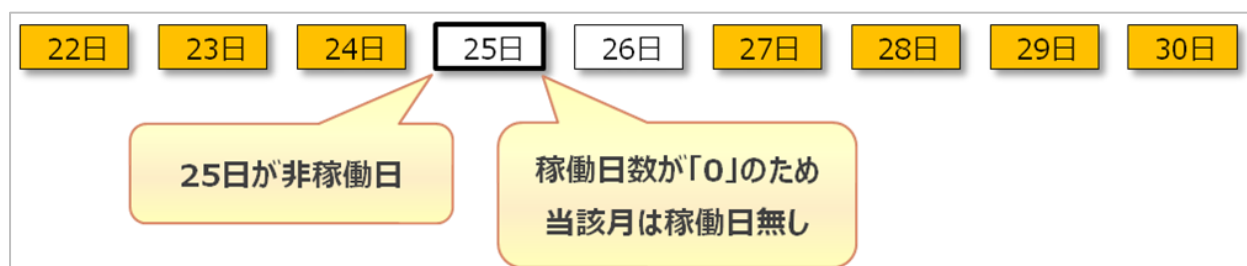
例 2:基準日が 25 日で移動日数が「-1 日」の場合



例 3:基準日が31日、移動日数が「2日」でかつ該当月に31日が存在しない場合



例 4:基準日が 25 日、移動日数が「0 日」でかつ該当月の 25 日が非稼働日の場合



7. フィルターの新規作成

公開/非公開フィルター一覧画面から「フィルター作成」ボタンを選択することで、新規フィルターを作成することができます。

Updated Date	Valid	Username	Object ID	Object Name	Description	Version
2022/08/09 14:20:54		Admin	00000011111	00000011111		List
2022/08/12 10:00:08		Admin	000001businessday	000001businessday mid	000001businessday mid	List
2022/08/19 15:35:28		Admin3	00001213	00001213	00001213 ver2	List
2022/08/22 10:01:47		Admin	0001234test	0001234testx	0001234testx	List
2022/02/28 20:01:14		Admin	0001pub_filter	0001pub_filter	0001pub_filter	List
2022/05/02 21:04:12		Admin	000_filter_del_233	000_filter_del_233		List
2022/07/21 15:56:59		Admin	000_public_filter_sss	000_public_filter_sss_1	000_public_filter_sss_1	List
2022/03/29 21:08:36		Admin	001_filter_del_233	001_filter_del_233		List
2022/07/22 12:35:57		Admin1	00_filter_firstmonday	00_filter_firstmonday	00_filter_firstmonday	List
2022/02/21 10:11:25		Admin	01-enable-disable-multi-filter	01-enable-disable-multi-filter		List
2022/02/18 10:36:03		admin_user1	Business_Day_13	Business_Day_13	Business_Day_13	List
2022/02/18 10:31:41		admin_user1	Business_Day_MonthStart	Business_Day_MonthStart	Business_Day_MonthStart	List
2022/08/03 10:54:29		test_user1	FILTER-CALENDAR-TEST	FILTER-CALENDAR-TEST	FILTER-CALENDAR-TEST	List
2022/07/27 11:09:40		Admin	FILTER_00000	FILTER_00000	FILTER_00000	List
2022/07/25 14:50:03		Admin	FILTER_000001businessday	000001businessday mid	000001businessday mid	List
2022/04/19 16:03:13		Admin	FILTER_1	FILTER_1_ver1	FILTER_1	List
2022/07/22 16:19:05		Admin	FILTER_1006	FILTER_1006		List
2022/07/25 06:26:29		Admin	FILTER_1008	FILTER_1008		List
2022/07/25 06:30:12		Admin	FILTER_1009	FILTER_1009		List
2022/07/25 07:26:59		Admin	FILTER_1017	FILTER_1017		List
2022/07/25 07:39:53		Admin	FILTER_1018	FILTER_1018		List
2022/07/25 18:52:31		Admin	FILTER_1065	FILTER_1065		List

情報エリアの各情報

ジョブ編集画面の情報エリアにある以下の項目について入力します。

- フィルターID
- フィルター名
- 説明
- 公開チェックボックス
- カレンダー
- 基準日
- 移動日数

新規追加時はフィルターID を自動採番します。必要に応じて変更してください。公開チェックボックスをオンにした場合は「全てのユーザで共通に利用できる」公開フィルターになり、オフにした場合は「同一ユーザグループ内で利用できる」非公

開フィルターとなります。

情報エリアの各項目について

項目名	形式	備考
フィルターID	テキストボックス	・フィルターを識別するID ・初期値「識別子(FILTER_)＋連番」 ・半角英数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)のみ使用可能 ・重複登録不可 ・半角32文字まで入力可能
フィルター名	テキストボックス	・フィルターの名称 ・ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が使用可能 ・全角32文字、半角64文字まで入力可能
説明	テキストボックス	・カレンダーについての説明 ・ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が使用可能 ・全角50文字、半角100文字まで入力可能 ・省略可能
公開チェックボックス	チェックボックス	・他のユーザへの公開要否を指定

項目名	形式	備考
カレンダー	リストボックス	・ ベースカレンダー ・ フィルタリングの対象となるベースカレンダーを選択
基準日	ラジオボタン	・ 稼働対象となる基準日 ・ 月次で稼働させる基準日(日)を指定 【月初】 毎月 1 日を稼働日 【月末】 毎月の月末(28日、29日、30日、31日のいずれか)を稼働日 【指定日】 任意の指定日を稼働日
指定日	テキストボックス	・ 稼働対象となる指定日 ・ 基準日で「指定日」を選択した際に任意の稼働日を指定 ・ 1～31の半角数字が入力可能 ※指定された日が該当月に存在しない場合はその日を非稼働日として扱います。 例：2月31日
移動日数	テキストボックス	・ 稼働日を移動する日数 ・ 移動日数は前後最大7日まで選択可能 ※該当月の基準日が非稼働日の場合、基準日から指定された移動日数を計算した日を稼働日とします。移動日数はカレンダーに設定された稼働日を計算対象とします。暦上の日数ではありません。

8.フィルター削除

削除方法として、対象に応じて以下の方法があります。

1.オブジェクトを選択します。

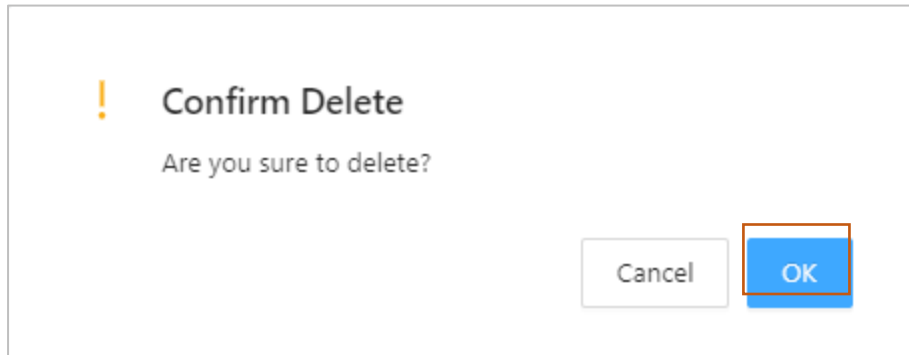
個別カレンダーの全バージョンが対象の場合

公開/非公開フィルター一覧画面から個別オブジェクトを選択して、「削除」ボタンをクリックします。

個別カレンダーの特定バージョンが対象の場合

バージョン一覧画面からフィルターの特定のバージョンを選択して、「削除」ボタンをクリックします。

2.削除確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。



3.ジョブネット編集

ジョブネットとは、実行順序を指定した単位ジョブや条件分岐、並列処理などジョブの集合体のことを指します。フローチャートと同様の形式を採用し、各機能を持ったアイコンをドラッグ&ドロップで配置してジョブネットを作成します。

また、Job Arranger では「ジョブ変数」と「ジョブコントローラ変数」という二種類の変数を使用することが出来ます。これらを使用することで、定型化(部品化)したジョブネットが作成でき、色々なところでジョブネットの再利用が可能になります。

実行は [スケジュール](#) によるものと別途に【手動実行】があります。

- [1. ジョブネットの新規作成](#)
- [2. ジョブフローの作成](#)
- [3. ジョブネット編集](#)
- [4. ジョブネットの削除](#)
- [5. 変数アイコン](#)
- [6. ジョブネット手動実行](#)

1.ジョブネットの新規作成

ジョブネットメニューを開き、公開/非公開オブジェクト一覧画面を選択して、「ジョブネット作成」ボタンをクリックすると、初期ジョブ作成画面が表示されて、新規ジョブを作成できます。

	Updated Date	Valid	Username	Object Id	Object name	Description	Version
☐	2022/02/22 21:20:38		Admin	J00_00_JOBNET_2r1	J00_00_JOBNET_2r1	RHLEジョブ10個	List
☐	2017/09/05 09:53:59		Admin	J00_00_JOBNET_2r2	J00_00_JOBNET_2r2	RHLEジョブ10個	List
☐	2017/09/05 09:54:57		Admin	J00_00_JOBNET_2w1	J00_00_JOBNET_2w1	WinJOB10個～負荷用1	List
☒	2017/09/05 09:55:55	☒	Admin	J00_00_JOBNET_2w2	J00_00_JOBNET_2w2	WinJOB10個～負荷用2 コマンドスクリプトのみ、shで...	List
☐	2017/08/16 19:23:56		Admin	J00_00_JOBNET_2z1	J00_00_JOBNET_2z1	負荷用まとの実行1	List
☐	2017/09/06 11:09:48		Admin	J00_00_JOBNET_2z2	J00_00_JOBNET_2z2	負荷用まとの実行2	List
☐	2017/09/04 13:46:26		Admin	J00_00_JOBNET_2z3	J00_00_JOBNET_2z3	負荷用まとの実行3	List
☐	2017/09/06 11:11:07		Admin	J00_00_JOBNET_2z4	J00_00_JOBNET_2z4	負荷用まとの実行4	List
☐	2017/08/04 13:49:07		Admin	J00_00_JOBNET_3	J00_00_JOBNET_3	WinJOB10個～負荷用	List
☐	2018/10/16 13:29:52		Admin	J00_00_JOBNET_3_w2016	J00_00_JOBNET_3_w2016	J00_00_JOBNET_3_w2016	List
☐	2018/10/09 19:21:18		Admin	J00_00_JOBNET_3all	J00_00_JOBNET_3all	ジョブ10個のジョブネット3つ実行(Cent5-64、6-32)	List
☐	2018/10/16 18:24:08		Admin	J00_00_JOBNET_3c1	J00_00_JOBNET_3c1	CentOSジョブ10個	List
☐	2018/10/15 18:24:05		Admin	J00_00_JOBNET_3c1_c5_32	J00_00_JOBNET_3c1_c5_32	Cent5_32ジョブ10個	List
☐	2018/10/15 18:16:40		Admin	J00_00_JOBNET_3c1_c5_64	J00_00_JOBNET_3c1_c5_64	Cent5_64ジョブ10個	List
☐	2018/10/15 17:21:23		Admin	J00_00_JOBNET_3c1_c6_32	J00_00_JOBNET_3c1_c6_32	Cent6_32ジョブ10個	List
☐	2018/10/15 16:38:43		Admin	J00_00_JOBNET_3c1_c6_64	J00_00_JOBNET_3c1_c6_64	Cent6_64ジョブ10個	List
☐	2018/10/15 15:46:21		Admin	J00_00_JOBNET_3c1_c7	J00_00_JOBNET_3c1_c7	CentOSジョブ10個	List
☐	2018/10/09 19:04:29		Admin	J00_00_JOBNET_3c2	J00_00_JOBNET_3c2 Cent6-32	CentOSジョブ10個	List
☐	2018/10/15 15:36:23		Admin	J00_00_JOBNET_3c2g Debian	J00_00_JOBNET_3c2g Debian	Debianジョブ10個	List
☐	2018/10/16 18:04:27		Admin	J00_00_JOBNET_3w1	J00_00_JOBNET_3w1 w2012r2 119	winユーザ限定	List
☐	2018/10/15 19:38:49		Admin	J00_00_JOBNET_3w1a	J00_00_JOBNET_3w1 w2012r2 119	WinJOB10個～負荷用	List
☐	2018/10/11 18:10:54		Admin	J00_00_JOBNET_3w1b	J00_00_JOBNET_3w1b w2012r2 156	WinJOB10個～負荷用	List

Showing 321 entries

情報エリアの各情報

ジョブ編集画面の情報エリアにある以下の項目について入力します。

- ジョブネット ID
- ジョブネット名
- 説明
- 公開チェックボックス
- 多重起動
- タイムアウト警告(分)

新規追加時は **Job Manager** が自動採番した仮のジョブネット ID で登録されているので、必要に応じて内容を変更してください。

公開チェックボックスをオンにした場合は「全てのユーザで共通に利用できる」公開ジョブネットとなり、オフにした場合は「同一アクセスグループ内で利用できる」非公開ジョブネットとなります。

ズームバーをスライドさせることにより、編集領域の表示倍率を変更することが可

能です。

情報エリアの各項目について

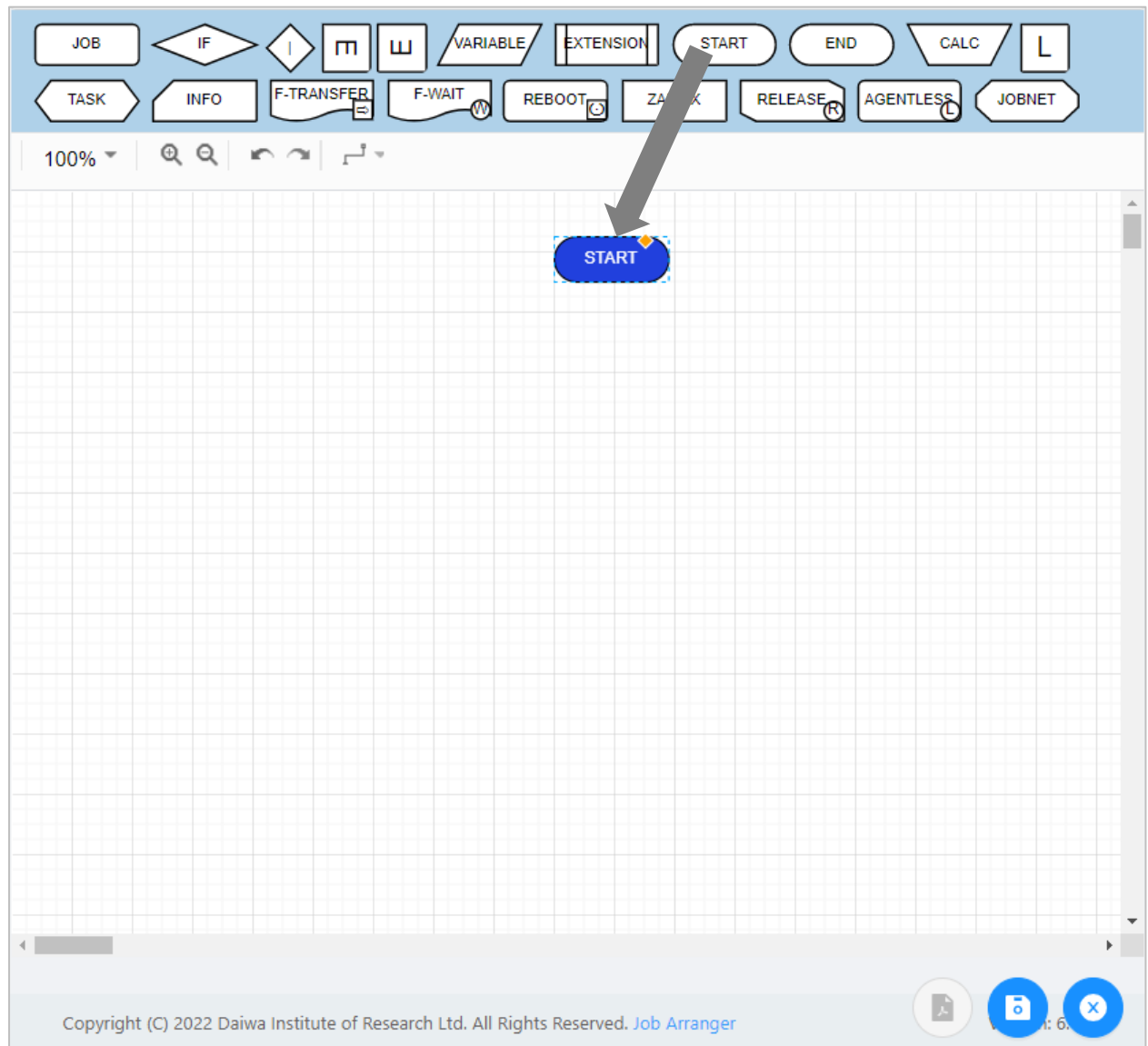
項目名	形式	備考
ジョブネット ID	テキストボックス	・ジョブネットを識別するIDを指定 ・初期値「識別子(JOBNET_)＋連番」 ・半角英数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)のみ使用可能 ・重複登録不可 ・半角32文字まで入力可能
ジョブネット名	テキストボックス	・ジョブネットの名称を指定 ・ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が使用可能 ・全角21文字、半角64文字まで入力可能
説明	テキストボックス	・ジョブネットについての説明を指定 ・ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が使用可能 ・全角33文字、半角100文字まで入力可能 ・省略可能
公開チェックボックス	チェックボックス	・他のユーザへの公開可否を指定

項目名	形式	備考
多重起動	リストボックス	・ジョブネットの多重起動の可否を指定 【あり(多重起動可)】 - ジョブネットの同時多重起動を許可 【スキップ(多重起動不可)】 - 同一ジョブネットが実行中の場合は新たなジョブネットの起動不可 【待ち合せ】 - 同一ジョブネットが実行中の場合は稼働中のすべての同一ジョブネットが終了するまで起動を待ち合せ
タイムアウト警告(分)	テキストボックス	・タイムアウト処理までの時間を分単位(1~99999)で設定 ※タイムアウト処理無しの場合は0となります。 ・タイムアウト処理は右のリストボックスより「警告のみ」、「jobnet stop」のどちらかを選択 【警告のみ】 - 指定された時間(分)を経過してもジョブネットが終了しない場合、状況の色が橙色に変化し、警告メッセージをログに出力 - タイムアウト後も処理は継続 【jobnet stop】 - 指定された時間(分)を経過してもジョブネットが終了しない場合、ジョブネットを強制終了させ、警告メッセージをログに出力 - 強制終了時に実行中のアイコンは赤色となり強制終了 ・半角数字のみ使用可能 ・5桁まで入力可能

2. ジョブフローの作成

部品オブジェクト欄より開始(START)アイコンをドラッグして、編集領域(ジョブフロー領域)にアイコンを追加します。

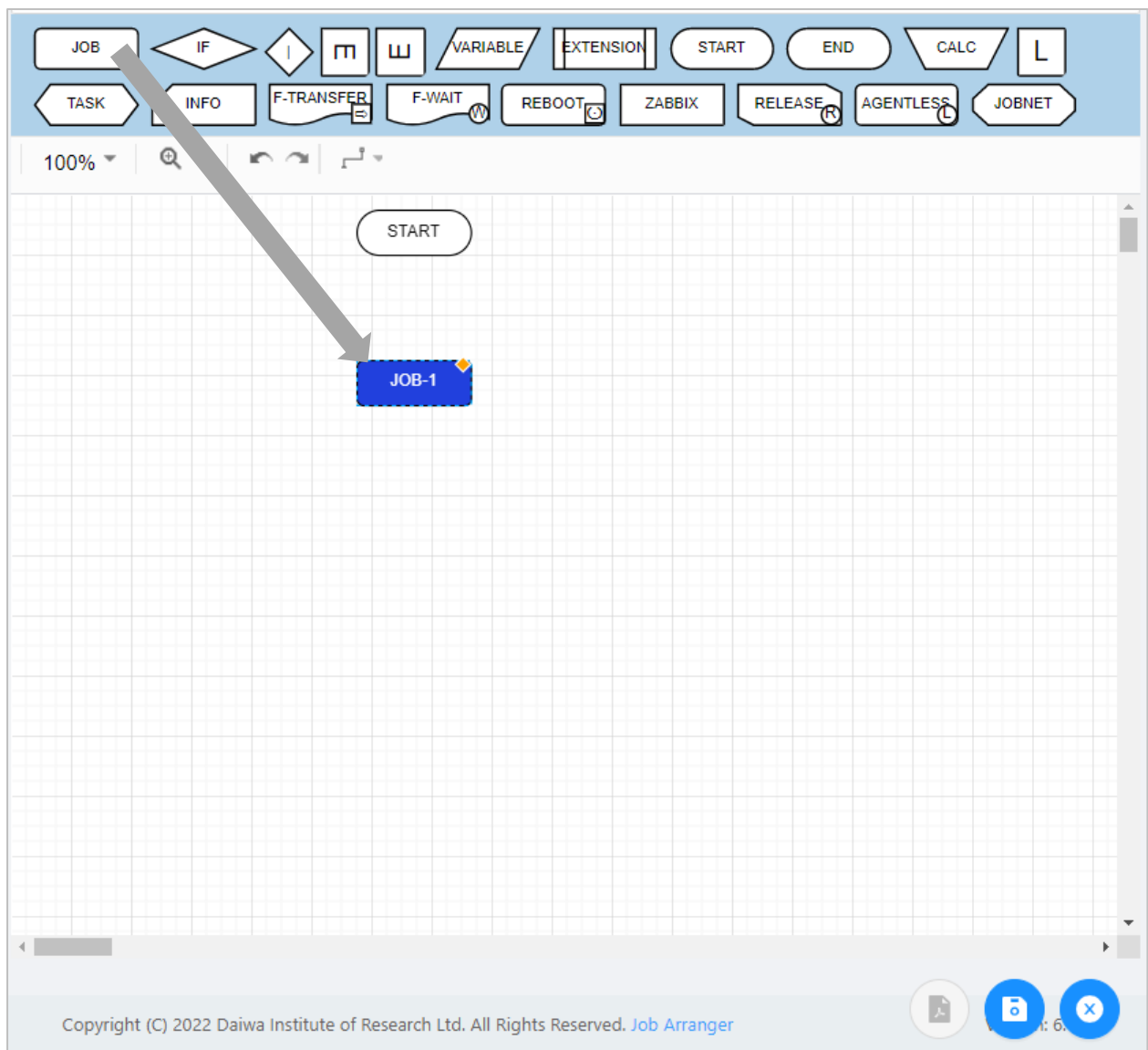
開始(START)アイコンの作成は必須です。ジョブネットを作成する際は、開始(START)アイコンから追加していきます。



(a) アイコンの追加

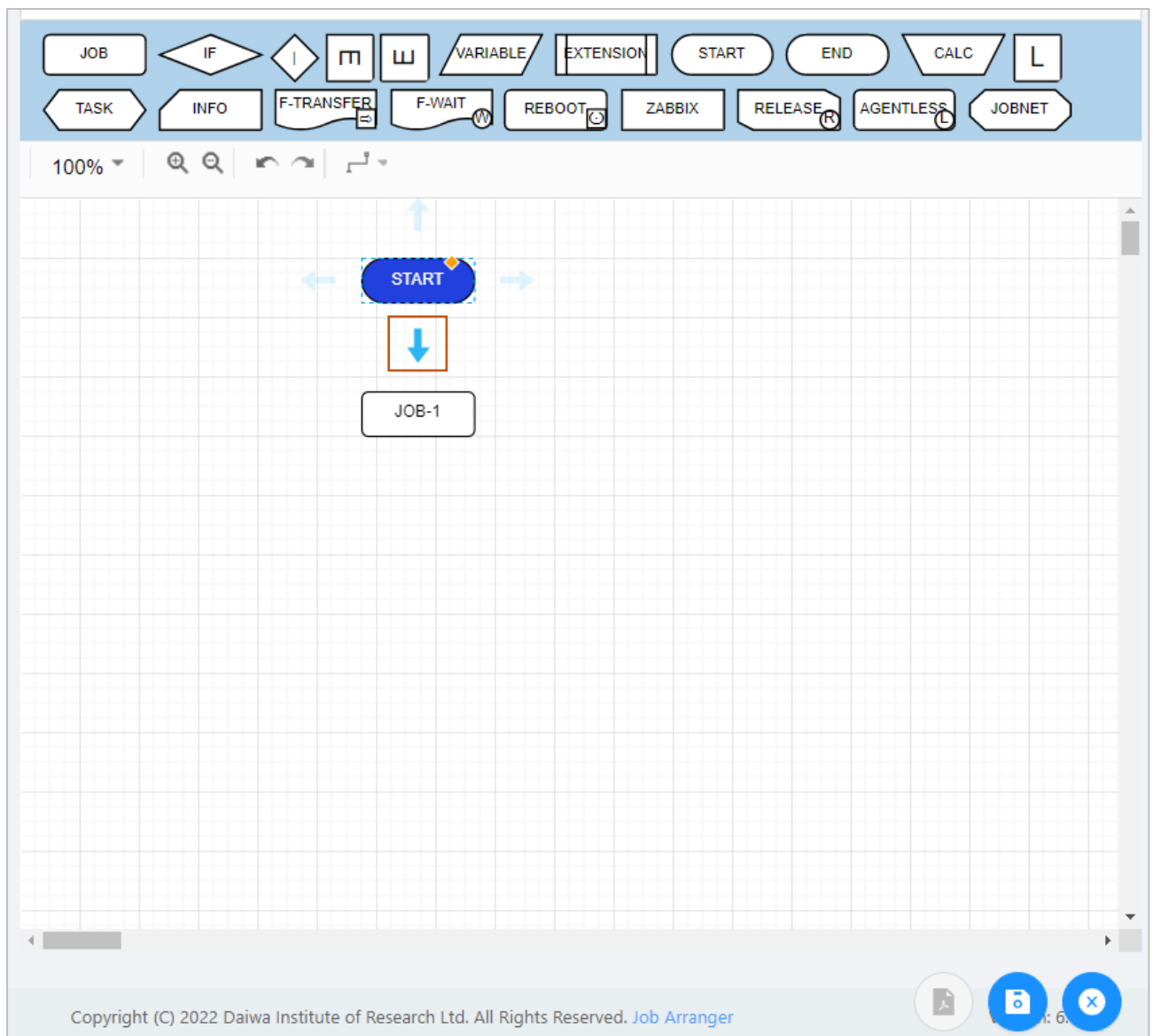
部品オブジェクト欄より各アイコンをクリックまたはドラッグして、編集領域(ジョブフロー領域)にアイコンを追加します。

各アイコンの詳細については、 [リファレンスマニュアル](#) をご参照ください。



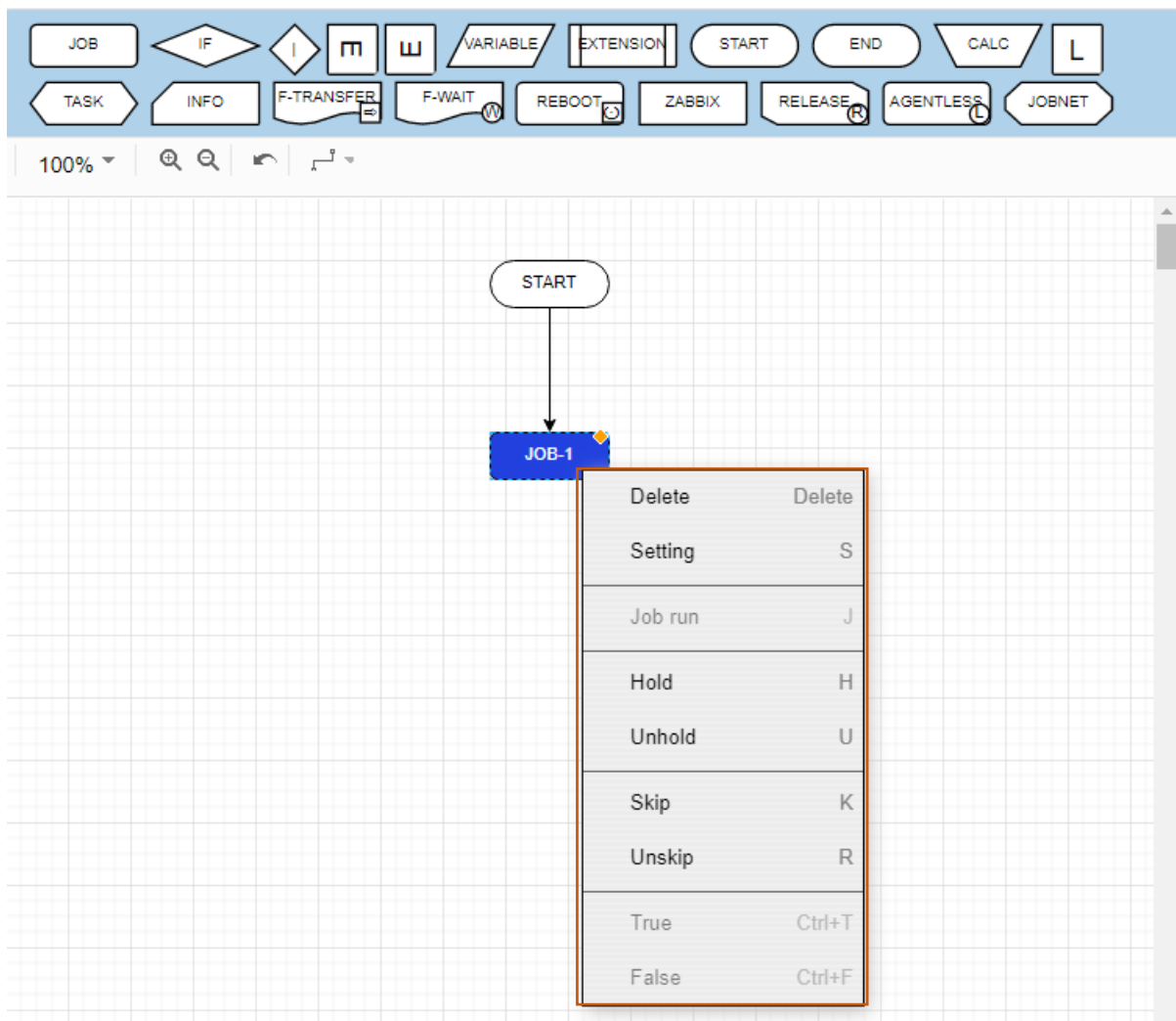
(b) フロー（処理線）の追加

編集領域に配置されたアイコン間の処理の流れを示すためにフロー(処理線)を設定します。フロー(処理線)は最初に選択されたアイコンから次に選択されたアイコンへの流れ(矢印)が設定されます。アイコンから見て前のアイコンから処理が渡されるフローを IN フローと呼び、次のアイコンへ処理を渡すフローを OUT フローと呼びます。



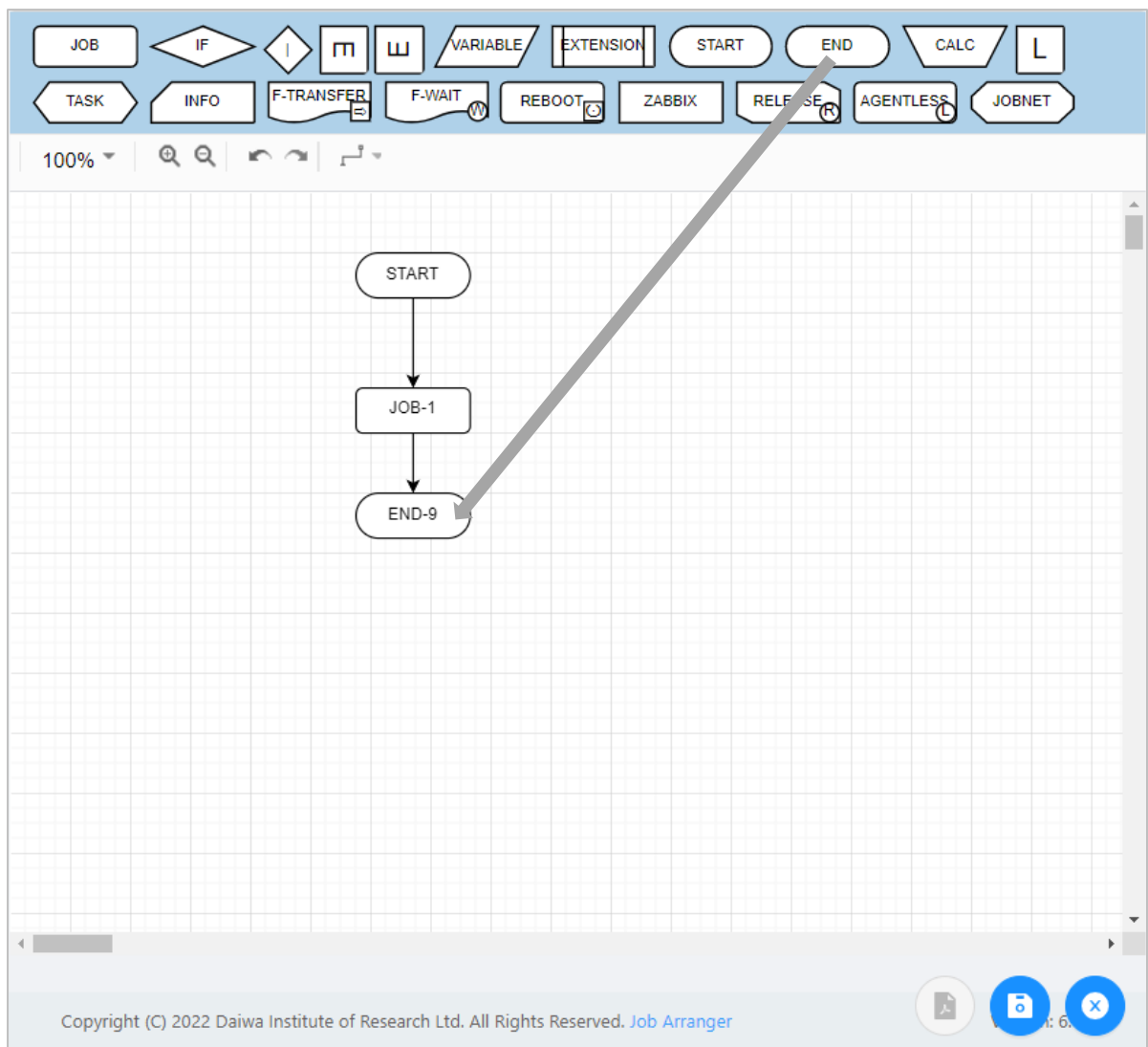
(c) アイコンの設定

編集領域に追加したアイコンをダブルクリック、またはアイコン選択後コンテキストメニューより「設定」を選択し、アイコンの詳細設定を行います。詳しい設定項目については[リファレンスマニュアル](#)をご参照ください。



(d) 終了アイコン

部品オブジェクト欄より終了(END)アイコンをドラッグし、編集領域(ジョブフロー領域)にアイコンを追加します。



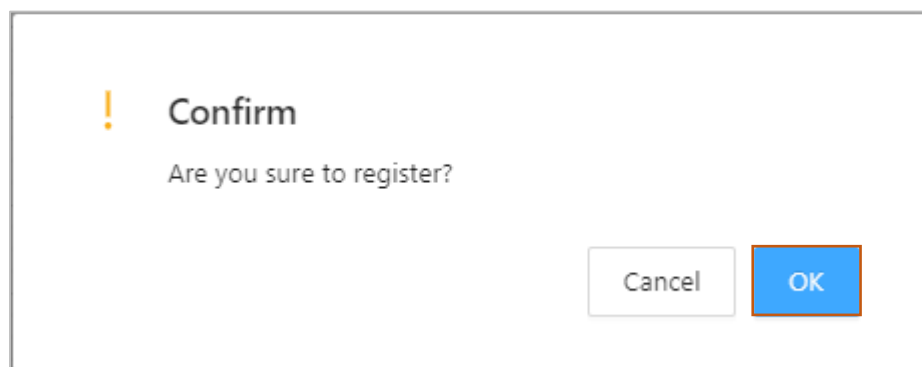
(e) ジョブフローの登録

ジョブネットの作成が完了後、作成したジョブフローを登録します。
なお、未設定のアイコンが存在する場合はジョブネットの登録が出来ません。

1.ジョブ作成画面右下の「保存」ボタンを押下します。

The screenshot shows the 'Jobnet Create' interface. The left sidebar contains a navigation menu with options like 'Admin', 'Object Management', 'Calendar', 'Schedule', 'Job Net', 'Public Jobnet', 'Private Jobnet', 'Job Execution Management', 'Job Execution Result', 'General Setting', 'Lock Management', 'Export and Import', and 'Log out'. The main content area is titled 'Home > Public Jobnet > Jobnet Create'. It features a form for 'Object information' with fields for 'Jobnet ID' (JOBNET_MANUAL_SAMPLE), 'Jobnet Name' (JOBNET_MANUAL_SAMPLE), 'Description', 'Public' (checked), 'Authority' (Can update), 'Update date', 'Multiple' (Yes), and 'Username' (Admin). There are also fields for 'Timeout warning(minute)' and 'Warning'. Below the form is a toolbar with icons for various jobnet components: JOB, IF, THEN, ELSE, VARIABLE, EXTENSION, START, END, CALC, L, TASK, INFO, F-TRANSFER, F-WAIT, and REBOOT. The bottom section shows a flowchart with a START node, a JOB-1 node, and an END-9 node.

2.登録確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。



3.ジョブネット編集

ジョブネット編集では、アイコンまたはフローを選択することにより、以下の操作を行うことができます。

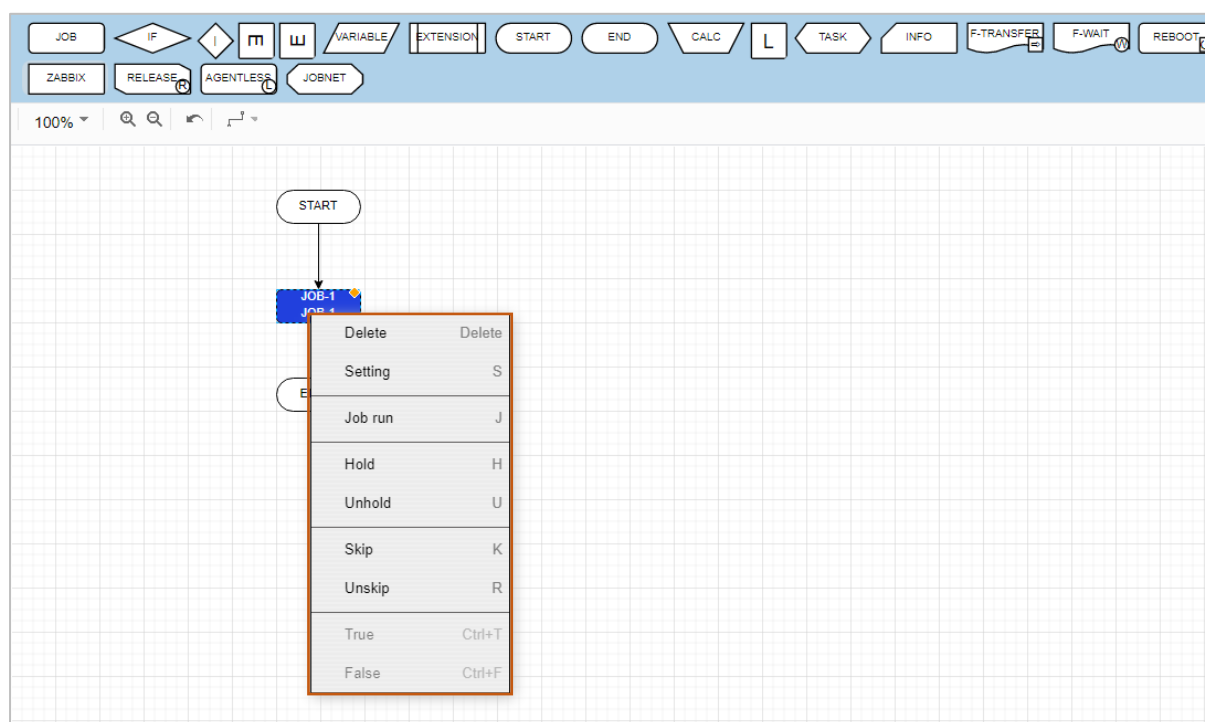
コンテキストメニューでは、選択したアイコンによって使用可能な操作が制限されます。ジョブネット編集画面では、コントロールキーで以下の操作が可能です。

- CTRL+C キー: 選択されたアイコンをコピー※1

- CTRL+V キー: コピーされたアイコンをペースト（貼り付け）※2
- CTRL+Z キー: 直前の操作を取り消して、元の状態に戻す

※1 コピー先に同一のジョブ ID が存在する場合、規定値で自動採番されます。

※2 CTRL+C キー操作でコピーされたアイコンデータは他のジョブネットに貼り付けることが可能です。



直線フロー: 全てのアイコンで利用可能

選択された2つのアイコン間のフロー(処理線)を直線で接続します。

最初に選択したアイコンから次に選択したアイコンへ、処理の流れ(処理方向)が設定されます。

曲線フロー: 全てのアイコンで利用可能

選択された2つのアイコン間のフロー(処理線)を曲線で接続します。

最初に選択したアイコンから次に選択したアイコンへ、処理の流れ(処理方向)が設定されます。

曲線フロー(処理線)は時計回りに矢印が引かれます。上部から下部のアイコンへの処理線に関しては「右サイド」、下部から上部のアイコンへの処理線に関しては「左サイド」に曲線フローが設定されます。

TRUE 設定： 条件分岐アイコンで利用可能

条件分岐アイコンに設定された OUT フローを対象に、条件を満たした場合に処理を行うフローを指定します。

なお、1つの条件分岐アイコンには1つの TRUE(フロー)を設定する必要があります。

FALSE 設定： 条件分岐アイコンで利用可能

条件分岐アイコンに設定された OUT フローを対象に、条件を満たさない場合に処理を行うフローを指定します。

なお、1つの条件分岐アイコンには1つの FALSE(フロー)を設定する必要があります。

フロー削除： 全てのアイコンで利用可能

選択されたフロー(処理線)を削除します。また、フローに設定された TRUE、FALSE 設定も同時に削除されます。

削除： 全てのアイコンで利用可能

選択されたアイコンを削除します。また、アイコンに接続された全てのフローも同時に削除されます。

なお、一度削除したアイコンの復元は行えません。複数のアイコンを選択して削除することも可能です。

設定： 全てのアイコンで利用可能

選択されたアイコンの各種設定を行います。

詳しい設定項目については [リファレンスマニュアル](#) をご参照ください。

ジョブ起動： ジョブアイコンで利用可能

選択されたジョブアイコンを単体起動します。単体起動されたジョブアイコンは開始アイコンと終了アイコンが自動で付加された仮ジョブネットにより即時起動されます。

なお、ジョブアイコンのホストにジョブコントローラ変数を指定している場合はエラーとなります。

保留： 全てのアイコンで利用可能

選択されたアイコンを事前に保留状態とします。保留設定されたアイコンはジョブネットの実行時に処理が保留された状態となります。

スキップ： 条件分岐、並行処理、ループ、開始、終了、分岐終了アイコン以外のアイコンで利用可能

選択されたアイコンを事前にスキップ状態とします。

スキップ解除： スキップ設定済みアイコンで利用可能

選択されたアイコンのスキップ設定を解除します。

4.ジョブネット削除

削除方法として、対象に応じて以下の方法があります。

1.オブジェクトを選択します。

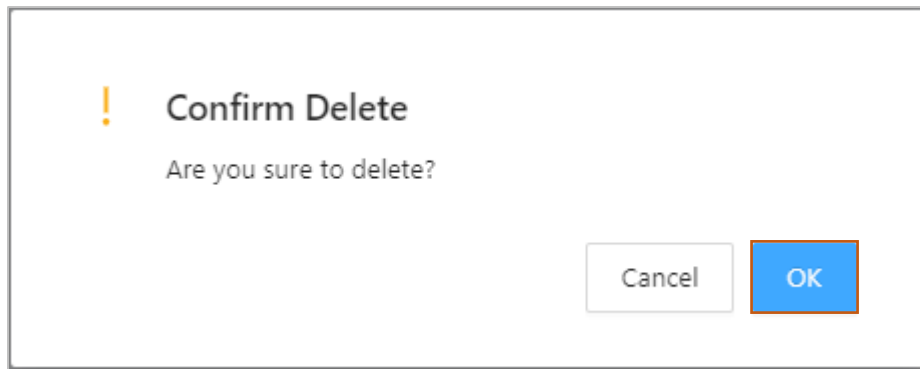
個別ジョブネットの全バージョンが対象の場合

公開/非公開ジョブネット一覧画面からオブジェクトを個別に選択して、「削除」ボタンをクリックします。

個別ジョブネットの特定バージョンが対象の場合

ジョブネットバージョン一覧画面で特定のバージョンを選択後、「削除」ボタンをクリックします。

2.削除確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。



5.変数アイコン

Job Arranger では「ジョブ変数」と「ジョブコントローラ変数」という二種類の変数をジョブの稼働時に利用することが出来ます。これらの変数は各アイコンの用途に応じて、Zabbix や Job Arranger が保持するリソース情報や、利用者が独自に定めた情報を「環境変数」として使用出来ます。これにより、定型化(部品化)したジョブネットが作成可能になり、色々なところでジョブネットの再利用が可能になります。

(a) ジョブ変数

ジョブ変数とは、ジョブアイコン内でのみ環境変数として使用可能な変数の事を指します。

(b) 使用用途

ジョブアイコンで実行されるコマンドならびにコマンド内部で呼び出されるプログラムで利用者が独自に定めた情報を参照したい場合に使用します。

(c) 有効範囲

ジョブアイコンで実行されるコマンドならびにコマンド内部で呼び出されるプログラム内で環境変数として参照することが出来ます。

ただし、ジョブ変数は他のアイコンへ継承されないため、後続のアイコンで参照することは出来ません。

(d) 実行コマンド内での有効範囲

Job icon setting (JOB-1)

Job id: JOB-1
Job name: JOB-1

☒ Host name
☐ Host name variable
☐ Stop command

Exec: `echo $TEST_1`
`/home/test/test.sh` (Annotated: Execute shell script.)

Job variable:

Variable name	Value
TEST_1	123

(Annotated: Refer to job control variables with job variables.)

Job stop code: ☐ force run ☐ Continue

Timeout warning(minute): 2 Warning

Run user:
Password:

Buttons: Apply, Cancel

View variable value (Manage id : 15000000000000000532)

Job id: JOB-1
Job name:

Before variable

Variable name	Value
CURRENT_TIME	202211181601
ICON_STATUS	0
JOBNET_BOOT_TIME	202211181615
JOBNET_ID	AG_LOOP_1
JOBNET_NAME	loop icon
JOBNET_SCHEDULED_TIME	
JOB_EXIT_CD	0
JOB_ID	JOB-1
JOB_ID_FULL	AG_LOOP_1/JOB-1
JOB_NAME	
LOOP_CNT	0
MANAGEMENT_ID	15000000000000000532
SIGNAL	0
STD_ERR	
STD_OUT	123
STD_OUT	123
STD_OUT	124
USER_NAME	Agoon

(Annotated: The set job variables.)

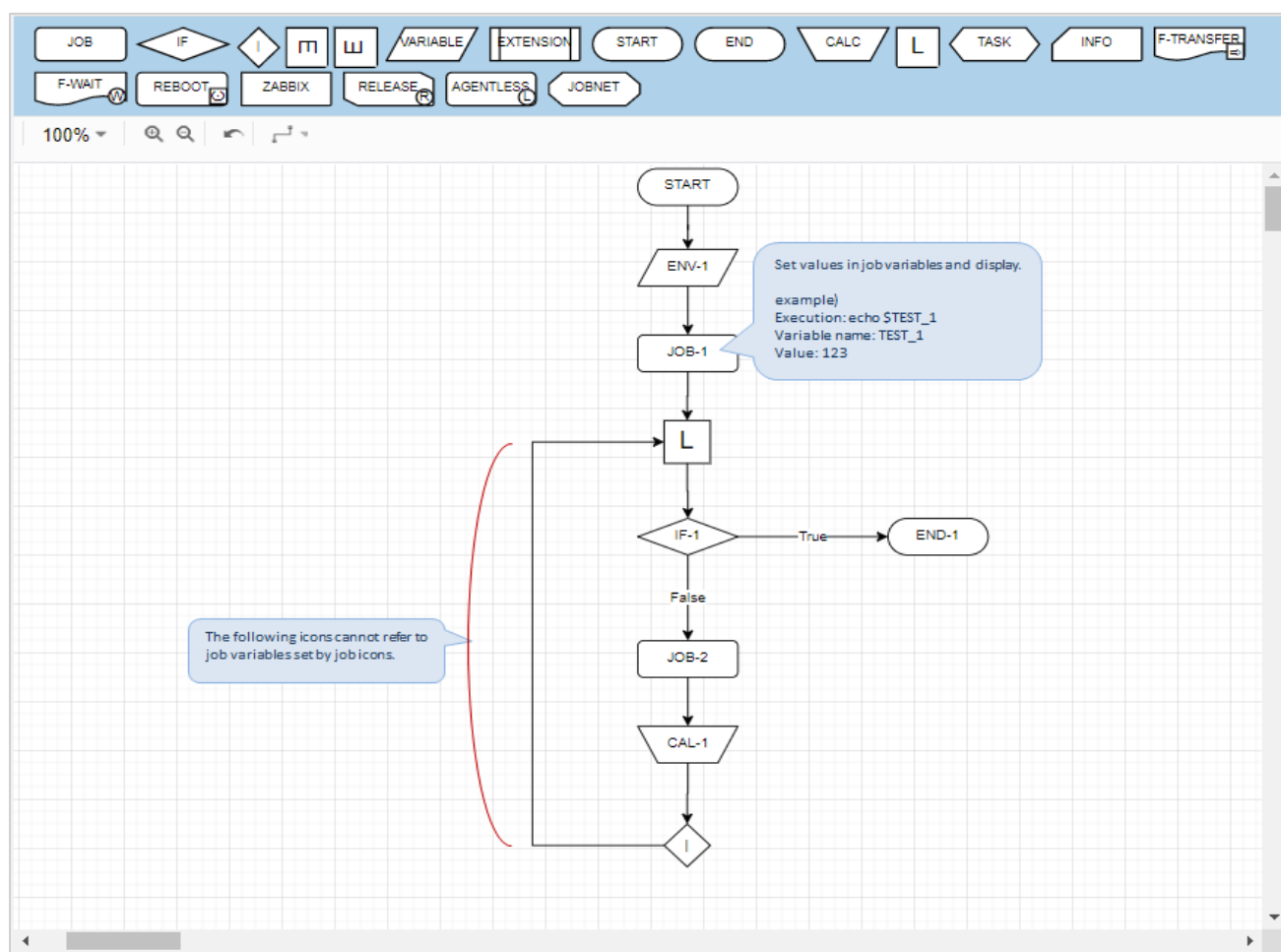
After variable

Variable name	Value
CURRENT_TIME	202211181601
ICON_STATUS	0
JOBNET_BOOT_TIME	202211181615
JOBNET_ID	AG_LOOP_1
JOBNET_NAME	loop icon
JOBNET_SCHEDULED_TIME	
JOB_EXIT_CD	0
JOB_ID	JOB-1
JOB_ID_FULL	AG_LOOP_1/JOB-1
JOB_NAME	
LOOP_CNT	2
MANAGEMENT_ID	15000000000000000532
SIGNAL	0
STD_ERR	
STD_OUT	123
STD_OUT	123
STD_OUT	124
USER_NAME	Agoon

(Annotated: Result of executing command and shell.)

Buttons: Close

(e) ジョブネット内での有効範囲



(f) 設定方法

ジョブ変数の設定については[リファレンスマニュアル](#)をご参照ください。

(g) 変数値変更

ジョブネット実行後、ジョブがエラー停止した際に変数を変更して再実行したい場合等に、設定したジョブ変数の値を変更したいときは「実行ジョブ詳細画面」のコンテキストメニューより「[変数値変更](#)」を選択することで変更が出来ます。

(h) ジョブコントローラ変数

ジョブコントローラ変数とは、ジョブネット内の全アイコンで環境変数として使用可能な変数の事を指します。

ジョブコントローラ変数には既存の[ジョブコントローラ変数](#)と、ジョブコントローラ変数アイコンで定義された[ジョブコントローラ変数](#)の二種類が存在します。

なお、ジョブネット内において既存のジョブコントローラ変数とジョブコントローラ変数アイコンで定義されたジョブコントローラ変数は同じように取り扱われます。

(i) 使用用途

- Zabbix や Job Arranger が保持するリソース情報や、利用者が独自に定めた情報をジョブアイコンの実行コマンド内やホスト名で参照したい場合
- 条件分岐アイコンの比較値として使用したい場合
- 計算アイコンによって参照した値を変化させたい場合

(j) 有効範囲

ジョブアイコンで実行されるコマンドならびにコマンド内部で呼び出されるプログラム内で環境変数として参照することが出来ます。

ジョブコントローラ変数は他のアイコンへ継承されるので、後続のアイコンで参照することが出来ます。

また、ジョブネットアイコンで呼び出したサブジョブネットにも継承されます。ただし、サブジョブネットのジョブコントローラ変数は親ジョブネットへは戻されません。

(k) 実行コマンド内での有効範囲

Job icon setting (JOB-1)

Job id: JOB-1

Job name:

☒ Host name

☐ Host name variable

☐ Stop command

Exec: `echo $USER_NAME`

`/home/test2.sh`

Job variable: `"test2.sh" 5L, 147C`

Variable name: `HOST_NAME` Value: `$HOST_NAME`

LOOP: Value: Add

Job control: Value: Add

Job stop code: Force run ☐ Continue ☐

Timeout warning(m): Warning

Run user:

Password:

Apply Cancel

View variable value (Manage id: 1500000000000000558)

Job id: JOB-2 Job name:

Before variable

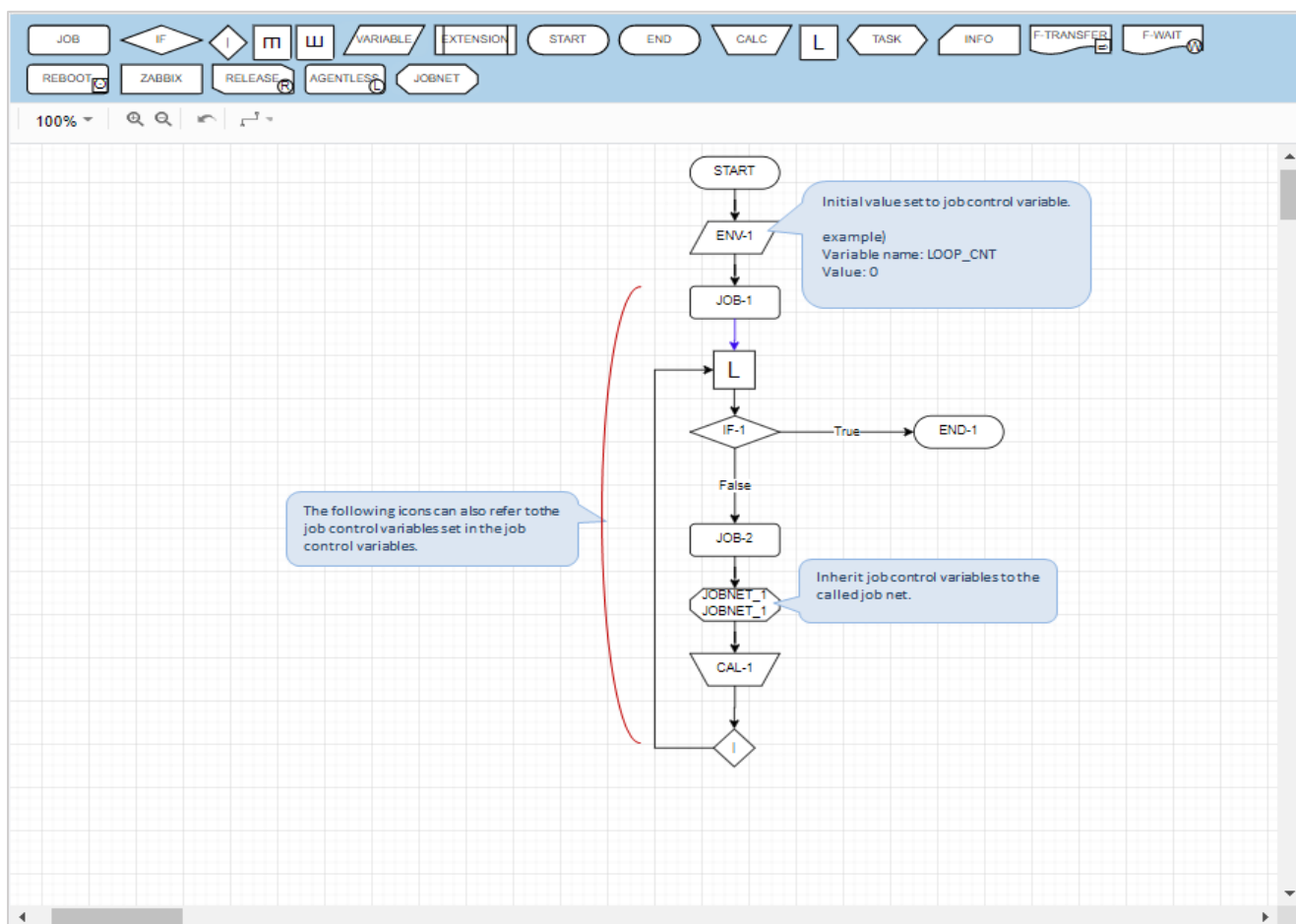
Variable name	Value
CURRENT_TIME	20221121145345
HOST_NAME	\$HOST_NAME
ICON_STATUS	0
JOBNET_BOOT_TIME	202211211453
JOBNET_ID	AG_LOOP_1
JOBNET_NAME	loop icon
JOBNET_SCHEDULED_TIME	0
JOB_EXIT_CD	0
JOB_ID	JOB-2
JOB_ID_FULL	AG_LOOP_1/JOB-2
JOB_NAME	loop icon
LOOP_CNT	0
MANAGEMENT_ID	1500000000000000558
SIGNAL	0
STD_ERR	Agoon
STD_OUT	HOST_NAME = centos-8-ctbn-6.2 JOBNET_ID = AG_LOOP_1 JOBNET_NAME = loop icon
USER_NAME	Agoon

After variable

Variable name	Value
CURRENT_TIME	20221121145345
HOST_NAME	centos-8-ctbn-6.2
ICON_STATUS	0
JOBNET_BOOT_TIME	202211211453
JOBNET_ID	AG_LOOP_1
JOBNET_NAME	loop icon
JOBNET_SCHEDULED_TIME	0
JOB_EXIT_CD	0
JOB_ID	JOB-2
JOB_ID_FULL	AG_LOOP_1/JOB-2
JOB_NAME	loop icon
LOOP_CNT	2
MANAGEMENT_ID	1500000000000000558
SIGNAL	0
STD_ERR	Agoon
STD_OUT	HOST_NAME = centos-8-ctbn-6.2 JOBNET_ID = AG_LOOP_1 JOBNET_NAME = loop icon
USER_NAME	Agoon

Close

(l) ジョブネット内での有効範囲



(m) 設定方法

ジョブコントローラ変数の設定方法については「[ジョブコントローラ変数アイコン](#)」をご参照ください。

各アイコンでの参照方法については

「[ジョブアイコン](#)」 「[条件分岐アイコン](#)」 「[計算アイコン](#)」をご参照ください。

(n) 変数値変更

ジョブネット実行後に設定したジョブコントローラ変数の値を変更したい場合、例えばジョブがエラー停止した場合に変数を変更して再実行したい場合、実行ジョブ詳細画面から「[変数値の変更](#)」を選択することで変更することができます。

6. ジョブネット手動実行

ジョブネット一覧画面で個別のジョブネットを右クリックして、手動で実行できます。

実行は以下の 3 種類です。

- [1. 即時実行](#)
- [2. 保留実行](#)
- [3. テスト実行](#)

(a) 即時実行

ジョブネット一覧で別のジョブネット行を選択すると、コンテキストメニューから即時実行を選択できます。実行の際には関連する各ジョブネットをすべて「有効」にしてください。即時実行はスケジュールの内容に関係なく、即座に処理を開始します。

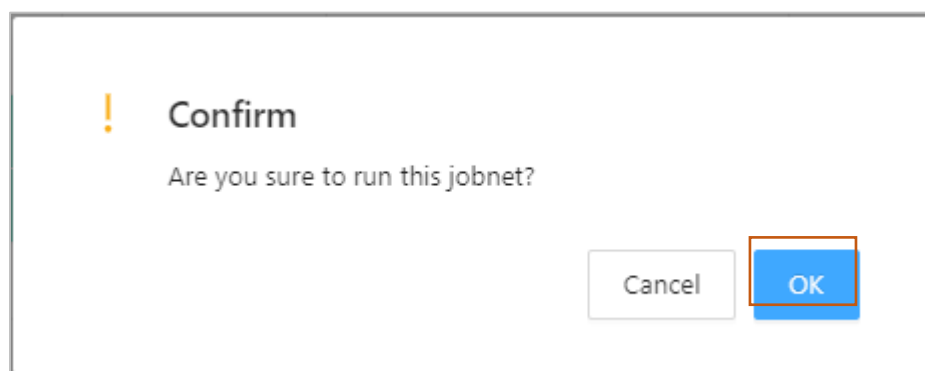
1. 実行種類を選択します。

ジョブネット一覧画面からジョブネットを実行します。ジョブネット一覧画面より実行対象のジョブネットを選択して、コンテキストメニューより「即時実行」をクリックします。バージョン一覧画面からジョブネットを実行します。

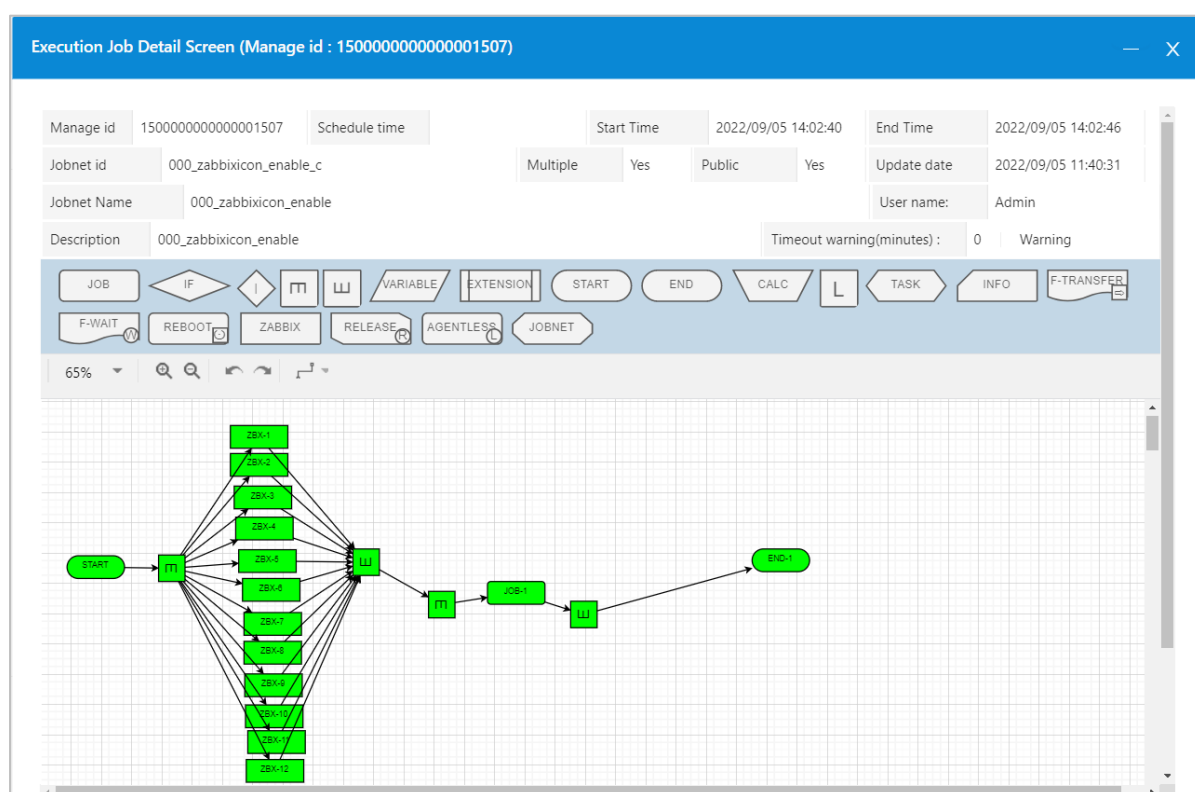
ジョブネットのバージョン一覧画面で特定のバージョンを選択後、「即時実行」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Job Arranger Manager' interface. On the left is a sidebar with navigation links: Admin, Object Management (Calendar, Schedule, Job Net), Public Jobnet, Private Jobnet, Job Execution Management, Job Execution Result, General Setting, Lock Management, Export and Import, and Log out. The main area displays a table of jobnets under the 'Public Jobnet' header. The table has columns: Updated Date, Val..., Username, Object id, Object name, Description, and Version. One row is selected (checked with a blue square). A context menu is open over this row, showing three options: 'Immediate run(R)', 'Immediate run & hold(W)', and 'Test run(T)'. The 'Immediate run(R)' option is highlighted with a red box. At the bottom of the table, it says 'Showing 321 entries | 1 item selected.'

2.実行確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。



3. ジョブネットが起動されて、実行ジョブ詳細画面が表示されます。

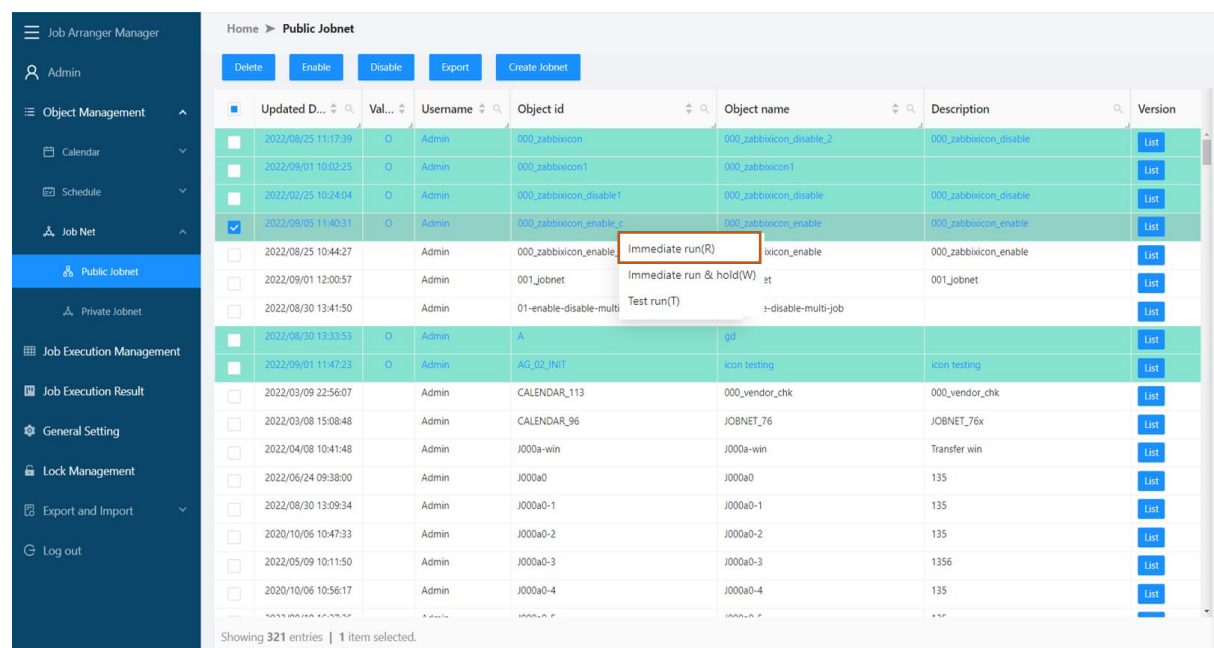


(b) 保留実行

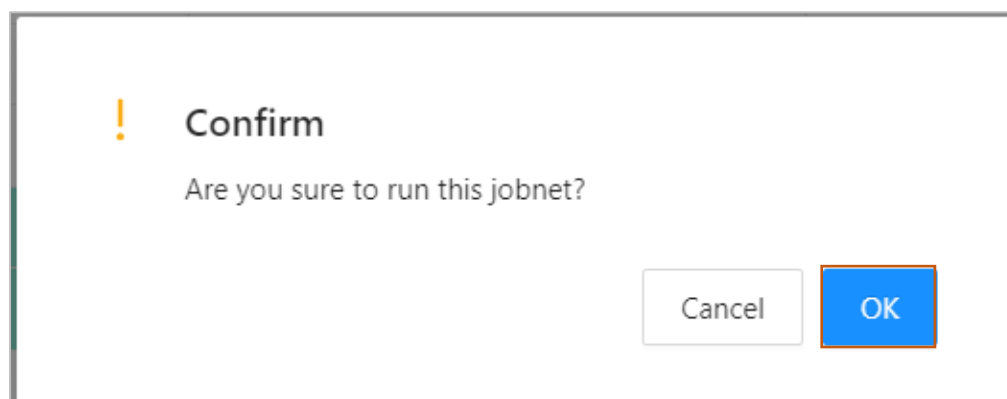
オブジェクトツリーで個別のジョブネット行を選択した場合、コンテキストメニューより「保留実行」が選択できます。実行の際には関連する各ジョブネットをすべて「有効」にしてください。保留実行は、ジョブネット自体が一時保留された状態(開始アイコンが保留された状態)で起動され、実行ジョブ詳細画面で各アイコンに対する保留、スキップ等の事前操作が行えるようになります。

1. 実行種類を選択します。

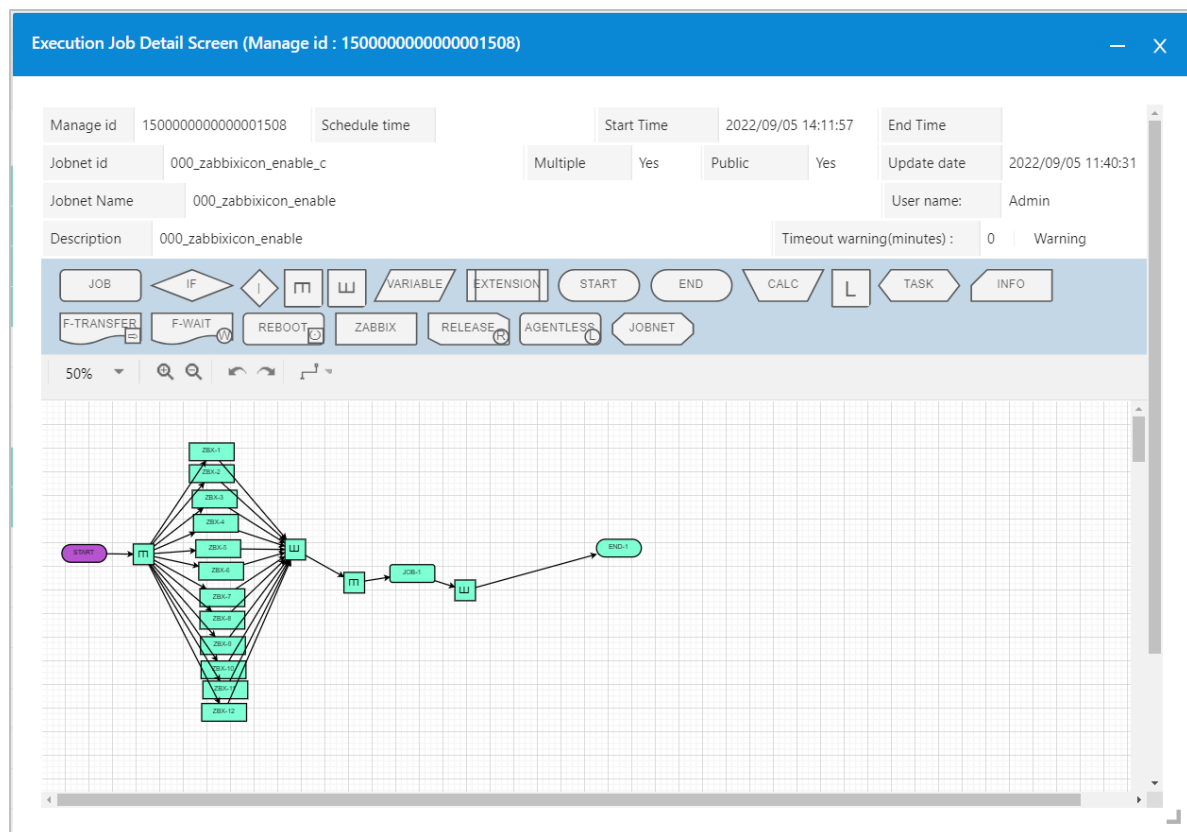
ジョブネット一覧画面からジョブネットを実行します。ジョブネット一覧画面より実行対象のジョブネットを選択して、コンテキストメニューより「保留実行」をクリックします。バージョン一覧画面からジョブネットを実行します。ジョブネットのバージョン一覧画面で特定のバージョンを選択後、「保留実行」ボタンをクリックします。



2. 実行確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。



3. 開始アイコンが保留状態でジョブネットが起動されて、実行ジョブ詳細画面が表示されます。



(c) テスト実行

オブジェクト一覧で個別のジョブネット行を選択した場合、コンテキストメニューより「テスト実行」が選択できます。実行の際には関連する各ジョブネットをすべて「有効」にしてください。テスト実行は、即座に処理を開始しますが個々のジョブに登録されたコマンドの実行は行わず、ジョブフローの流れの正当性のみを検査します。ジョブネット作成直後、フローの正当性を確認したい際にテスト実行を行います。なお、フローの正当性のみを検査するため、条件分岐処理は同時に両方通過するように流れます。

また、ジョブネットアイコン、およびタスクアイコンによるジョブネットの呼出し、起動は行いません。ジョブアイコンは実際にエージェントまでリクエストを発行しますが、コマンドの実行は行いません。

1. 実行種類を選択します。

オブジェクト一覧画面からジョブネットを実行します。

オブジェクト一覧画面より実行対象のジョブネットを選択して、コンテキストメニューより「テスト実行」をクリックします。

バージョン一覧画面からジョブネットを実行します。

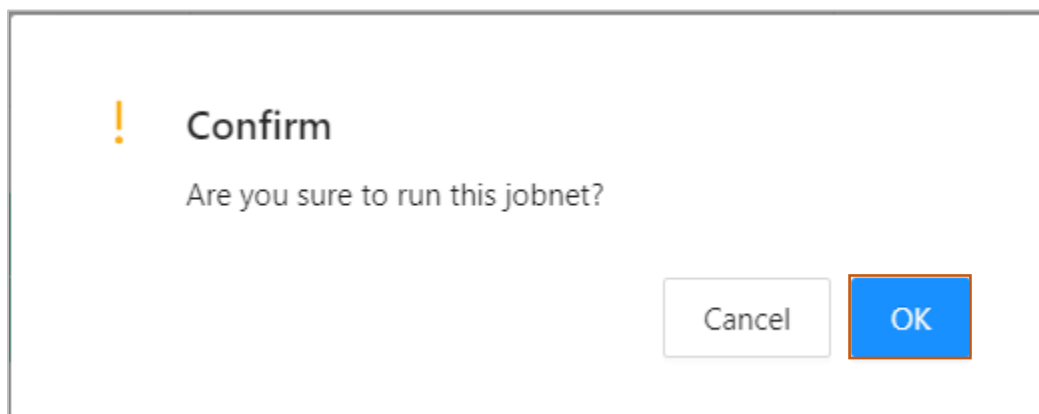
ジョブネットのバージョン一覧画面で特定のバージョンを選択後、「テスト実行」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Public Jobnet' management interface. A table lists various jobnet versions. The version '000_rabbixicon_enable' (dated 2022/09/05 11:40:31) is selected. A right-click context menu is displayed over this row, with the option 'Immediate run(R)' highlighted. Other options in the menu include 'Immediate run & hold(W)', 'Test run(T)', and 'Disable'. The interface includes a sidebar with navigation options like 'Object Management', 'Job Net', and 'Job Execution Management'.

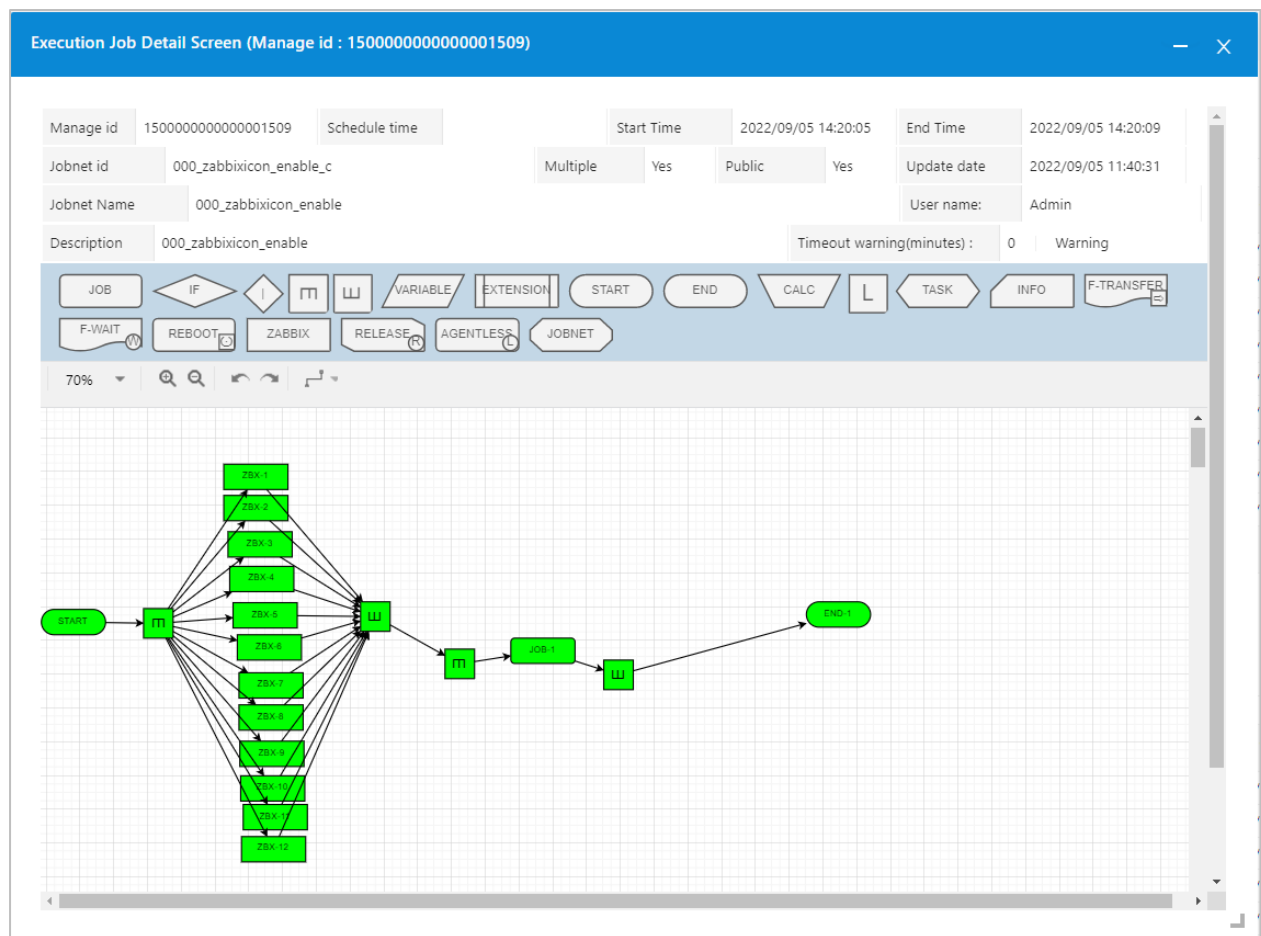
	Updated D...	Val...	Username	Object id	Object name	Description	Version
☐	2022/08/25 11:17:39	O	Admin	000_rabbixicon	000_rabbixicon_disable_2	000_rabbixicon_disable	List
☐	2022/09/01 10:02:25	O	Admin	000_rabbixicon1	000_rabbixicon1		List
☐	2022/03/25 10:24:04	O	Admin	000_rabbixicon_disable1	000_rabbixicon_disable	000_rabbixicon_disable	List
☒	2022/09/05 11:40:31	O	Admin	000_rabbixicon_enable_c	000_rabbixicon_enable	000_rabbixicon_enable	List
☐	2022/08/25 10:44:27		Admin	000_rabbixicon_enable	000_rabbixicon_enable	000_rabbixicon_enable	List
☐	2022/09/01 12:00:57		Admin	001_jobnet	001_jobnet	001_jobnet	List
☐	2022/08/30 13:41:50		Admin	01-enable-disable-multi	01-enable-disable-multi-job		List
☐	2022/08/30 13:33:53	O	Admin	A	gid		List
☐	2022/09/01 11:47:23	O	Admin	AG_02_INIT	icon testing	icon testing	List
☐	2022/03/09 22:56:07		Admin	CALENDAR_113	000_vendor_chk	000_vendor_chk	List
☐	2022/03/08 15:08:48		Admin	CALENDAR_96	JOBNET_76	JOBNET_76x	List
☐	2022/04/08 10:41:48		Admin	J000a-win	J000a-win	Transfer win	List
☐	2022/06/24 09:38:00		Admin	J000a0	J000a0	135	List
☐	2022/08/30 13:09:34		Admin	J000a0-1	J000a0-1	135	List
☐	2020/10/06 10:47:33		Admin	J000a0-2	J000a0-2	135	List
☐	2022/05/09 10:11:50		Admin	J000a0-3	J000a0-3	1356	List
☐	2020/10/06 10:56:17		Admin	J000a0-4	J000a0-4	135	List

Showing 321 entries | 1 item selected.

2. 実行確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。



3. ジョブネットが起動され、実行ジョブ詳細画面が表示されます。



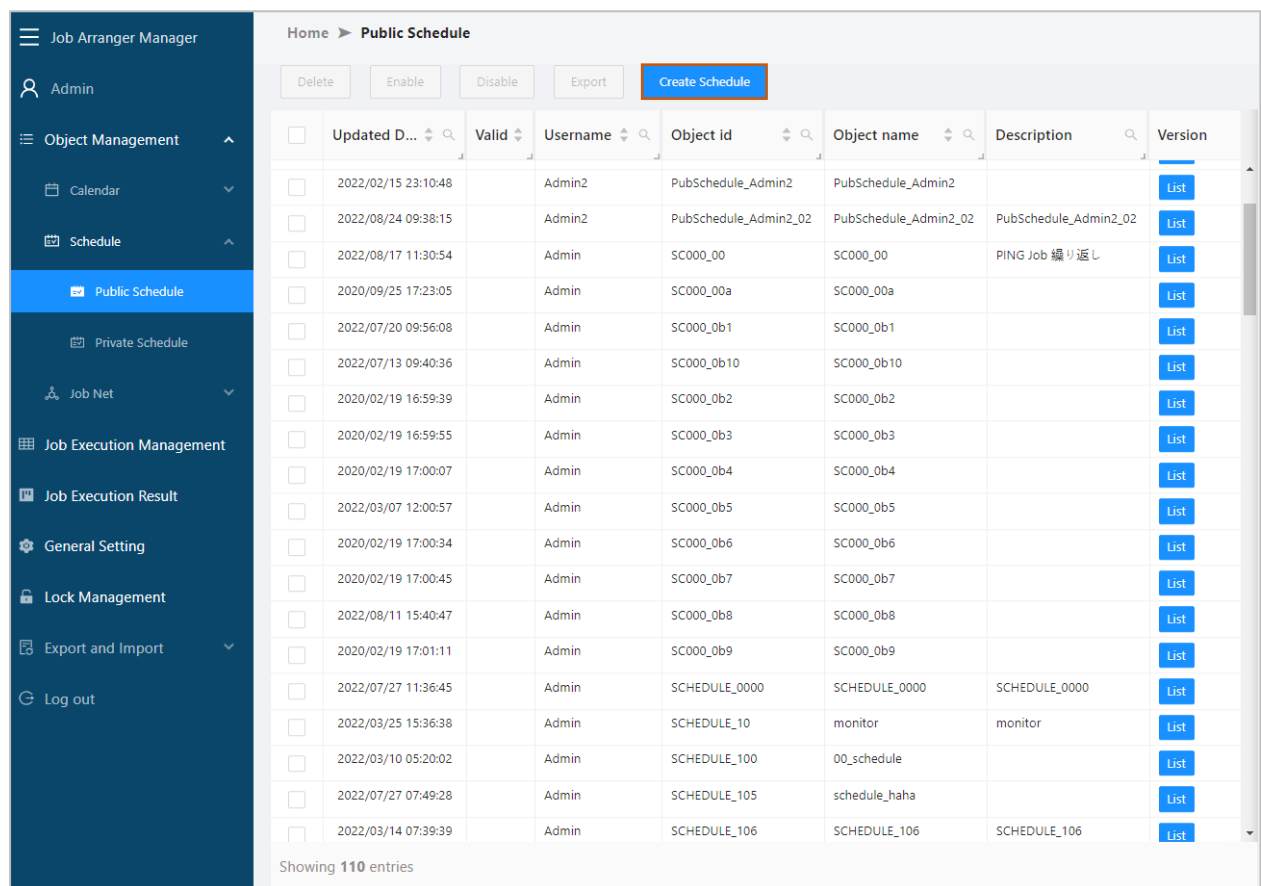
4. スケジュール編集

スケジュールとは、ジョブネットをスケジュール起動する場合に作成するオブジェクトです。スケジュールでは起動時刻を指定したカレンダーとジョブネットとの組み合わせを定義します。Job Serverでは、スケジュールに登録されたカレンダー・ジョブネット・起動時刻を判断し、ジョブネットの自動起動を行います。スケジュールは複数のカレンダーと時刻を組み合わせることで、一つのスケジュールで様々な稼働日に対応できます。また、ひとつのカレンダーに対し複数のジョブネットを指定することで運用の幅を広げることが可能です。

- [1. スケジュールの新規作成](#)
- [2. 起動時刻の登録](#)
- [3. ジョブネットの登録](#)
- [4. スケジュールの削除](#)

1. スケジュールの新規作成

「スケジュール」の「公開/非公開スケジュール」を選択して、「スケジュール作成」ボタンをクリックすると、最初のスケジュール作成画面が表示されて、新規にスケジュールを作成できます。



	Updated D...	Valid	Username	Object id	Object name	Description	Version
☐	2022/02/15 23:10:48		Admin2	PubSchedule_Admin2	PubSchedule_Admin2		List
☐	2022/08/24 09:38:15		Admin2	PubSchedule_Admin2_02	PubSchedule_Admin2_02	PubSchedule_Admin2_02	List
☐	2022/08/17 11:30:54		Admin	SC000_00	SC000_00	PING Job 繰り返し	List
☐	2020/09/25 17:23:05		Admin	SC000_00a	SC000_00a		List
☐	2022/07/20 09:56:08		Admin	SC000_0b1	SC000_0b1		List
☐	2022/07/13 09:40:36		Admin	SC000_0b10	SC000_0b10		List
☐	2020/02/19 16:59:39		Admin	SC000_0b2	SC000_0b2		List
☐	2020/02/19 16:59:55		Admin	SC000_0b3	SC000_0b3		List
☐	2020/02/19 17:00:07		Admin	SC000_0b4	SC000_0b4		List
☐	2022/03/07 12:00:57		Admin	SC000_0b5	SC000_0b5		List
☐	2020/02/19 17:00:34		Admin	SC000_0b6	SC000_0b6		List
☐	2020/02/19 17:00:45		Admin	SC000_0b7	SC000_0b7		List
☐	2022/08/11 15:40:47		Admin	SC000_0b8	SC000_0b8		List
☐	2020/02/19 17:01:11		Admin	SC000_0b9	SC000_0b9		List
☐	2022/07/27 11:36:45		Admin	SCHEDULE_0000	SCHEDULE_0000	SCHEDULE_0000	List
☐	2022/03/25 15:36:38		Admin	SCHEDULE_10	monitor	monitor	List
☐	2022/03/10 05:20:02		Admin	SCHEDULE_100	00_schedule		List
☐	2022/07/27 07:49:28		Admin	SCHEDULE_105	schedule_haha		List
☐	2022/03/14 07:39:39		Admin	SCHEDULE_106	SCHEDULE_106	SCHEDULE_106	List

Showing 110 entries

情報エリアの各情報

ジョブ編集画面の情報エリアにある以下の項目について入力します。

- スケジュール ID
- スケジュール名
- 説明
- 公開チェックボックス

新規追加時は **Job Manager** が自動採番した仮のジョブネット ID が登録されているので、必要に応じて内容を変更してください。公開チェックボックスをオンにした場合は「全てのユーザで共通に利用できる」公開スケジュールとなり、オフ

にした場合は「同一アクセスグループ内で利用できる」非公開スケジュールとなります。

情報エリアの各項目について

項目名	形式	備考
スケジュール ID	テキストボックス	・スケジュールを識別する ID を指定 ・初期値識別子(SCHEDULE_)+連番 ・半角英数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)のみ使用可能 ・重複登録不可 ・半角 32 文字まで入力可能 ※新規作成直後は初期値として「識別子(SCHEDULE_)+連番」の ID が自動採番されます。
スケジュール名	テキストボックス	・スケジュールの名称を指定 ・ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が使用可能

項目名	形式	備考
		・ 全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可能
説明	テキストボックス	・ スケジュールについての説明を指定 ・ ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が使用可能 ・ 全角 50 文字、半角 100 文字まで入力可能 ・ 省略可能
公開チェックボックス	チェックボックス	・ 他のユーザへ公開可否を指定

2.起動時刻の登録

1.起動時刻リストボックスの「追加」ボタンを押下します。

Home > Public Schedule > Schedule Create

Object information

* Schedule ID: Public: ☒ Authority: Can update Update date:

* Schedule Name: Username: Admin

Description:

Boot Time: ☐ Object id Object name Boot Time

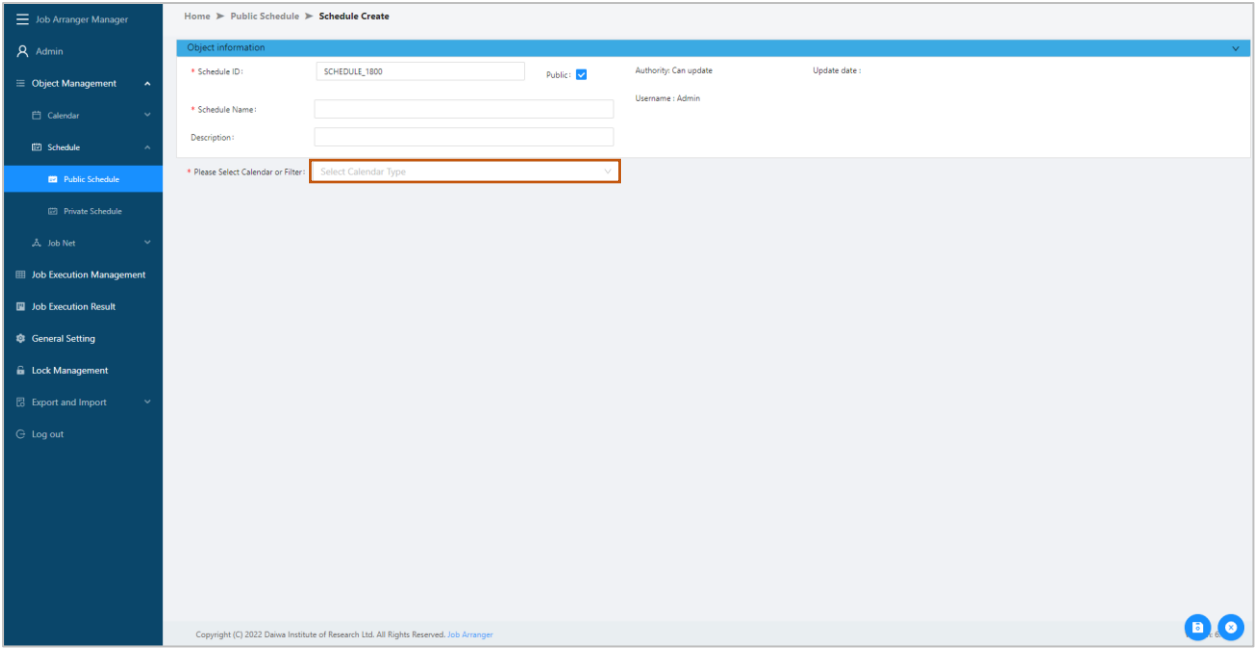
Jobnet: ☐ Jobnet id Jobnet name

No Data

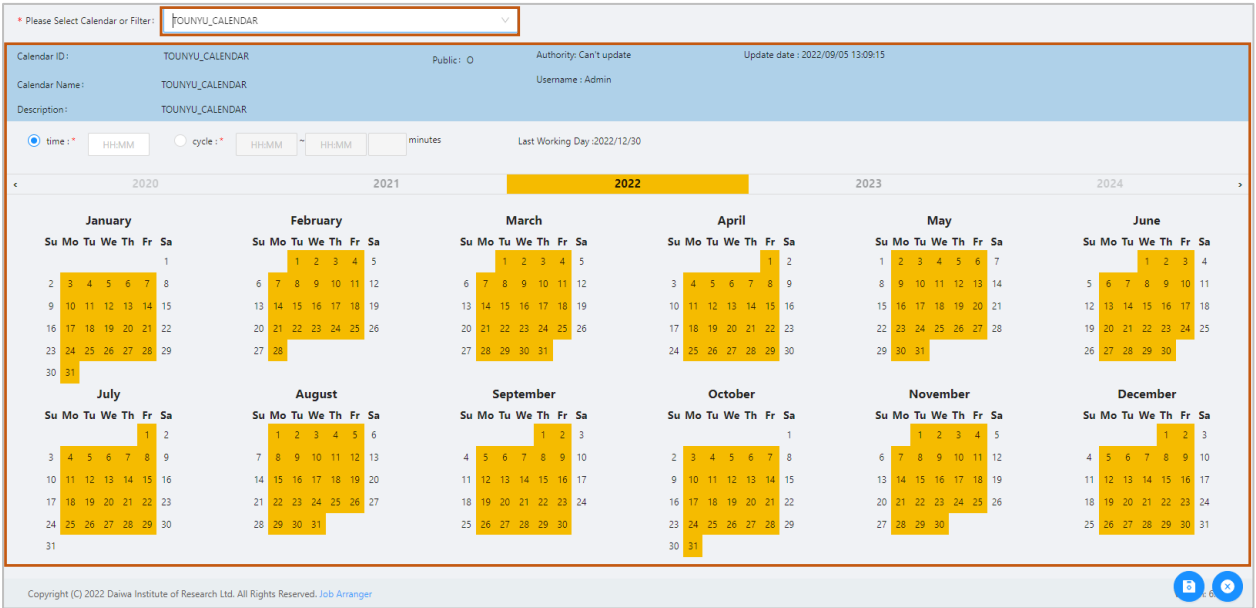
Delete Add

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

2. カレンダーとフィルター登録画面の選択ボックスが表示されます。



3. 個別オブジェクト（カレンダーまたはフィルター）を選択します。



4. 情報エリアの「起動時刻」または「サイクル起動」を入力します。

起動時刻はジョブネットを起動する時刻を指定します。サイクル起動では指定された時刻を対象に定期的に実行する間隔時間(分)を指定します。

※起動時刻の時(HH)には 23 時以上の値が指定可能です。例えば 25 : 00 と入力し

た場合、稼働日(現在日)の翌 1:00 にジョブネットが実行されます。

※サイクル起動には 24 時間(1 日)を超えた時間幅は指定できません。なお、サイクル起動では指定された時間幅をもとに間隔時間(分)毎の起動時刻を自動計算し、個別の起動時刻をスケジュールに一括登録します。

Please Select Calendar or Filter: TOUNYU_CALENDAR

Calendar ID: TOUNYU_CALENDAR Public: O Authority: Can't update Update date: 2022/09/05 13:09:15

Calendar Name: TOUNYU_CALENDAR Username: Admin

Description: TOUNYU_CALENDAR

time: 9:00 cycle: 1 day Last Working Day: 2022/12/30

2020 2021 2022 2023 2024

January February March April May June

July August September October November December

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

5. 起動時刻が正しいことを確認し「保存」ボタンを押下します。

Please Select Calendar or Filter: TOUNYU_CALENDAR

Calendar ID: TOUNYU_CALENDAR Public: O Authority: Can't update Update date: 2022/09/05 13:09:15

Calendar Name: TOUNYU_CALENDAR Username: Admin

Description: TOUNYU_CALENDAR

time: 9:00 cycle: 1 day Last Working Day: 2022/12/30

2020 2021 2022 2023 2024

January February March April May June

July August September October November December

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

6. 設定した内容が正しいことを確認し「保存」ボタンを押下します。

Job Arranger Manager

Admin

Object Management

Calendar

Schedule

Public Schedule

Private Schedule

Job Net

Job Execution Management

Job Execution Result

General Setting

Lock Management

Export and Import

Log out

Home > Public Schedule > Schedule Create

Object information

* Schedule ID:

ORDINARY_SCHEDULE

Public:

☒

Authority: Can update

Update date:

* Schedule Name:

ORDINARY_SCHEDULE

Username: Admin

Description:

Boot Time:

☐	Object id	Object name	Boot Time
☐	TOUNYU_CALENDAR	TOUNYU_CALENDAR	09:00

Jobnet:

☐	Jobnet id	Jobnet name
☐	JOBNET_MANUAL_SAMPLE	JOBNET_MANUAL_SAMPLE

Delete Add

Delete Add

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

7.編集登録確認ダイアログが表示されるので「OK」ボタンを押下します。

!

Confirm

Are you sure to register?

Cancel

OK

3. ジョブネットの登録

1. ジョブネットリストボックスの「追加」ボタンを押下します。

Home > Public Schedule > Schedule Create

Object information

* Schedule ID: Public: ☒ Authority: Can update Update date:

* Schedule Name: Username: Admin

Description:

Boot Time:

☐	Object id	Object name	Boot Time
	No Data		

Jobnet:

☐	Jobnet id	Jobnet name
	No Data	

Delete Add Delete Add

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

2. ジョブネット登録画面の選択ボックスが表示されます。

Job Arranger Manager

Admin

Object Management

Calendar

Schedule

Public Schedule

Private Schedule

Job Net

Job Execution Management

Job Execution Result

General Setting

Lock Management

Export and Import

Log out

Home > Public Schedule > Schedule Create

Object information

* Schedule ID: SCHEDULE_1803 Public: ☒ Authority: Can update Update date :

* Schedule Name: Username: Admin

Description:

* Please Select Jobnet: Select Jobnet Type

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

3.個別ジョブネットを選択します。

* Please Select Jobnet: **JOBNET_MANUAL_SAMPLE**

Jobnet ID: JOBNET_MANUAL_SAMPLE Public: ☐ Authority: Can't update Update date: 2022/09/05 13:50:14 Multiple: Yes

Jobnet Name: JOBNET_MANUAL_SAMPLE Username: Admin

Description: Timeout warning(minute): 0 Warning

Toolbar: JOB, IF, I, M, W, VARIABLE, EXTENSION, START, END, CALC, L, TASK, INFO, F-TRANSFER, F-WAIT, REBOOT, ZABBIX, RELEASE, AGENTLESS, JOBNET

100% [Icons]

```
graph TD; START([START]) --> JOB1[JOB-1<br/>JOB-1]; JOB1 --> END1([END-1]);
```

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. [Job Arranger](#)

4.ジョブネットの内容が正しいことを確認し「保存」ボタンを押下します。

The screenshot displays the Job Arranger Jobnet Editor interface. At the top, a dropdown menu is set to 'JOBNET_MANUAL_SAMPLE'. Below this, a header bar contains metadata: Jobnet ID (JOBNET_MANUAL_SAMPLE), Public status (O), Authority (Can't update), Update date (2022/09/05 13:50:14), Multiple (Yes), Jobnet Name (JOBNET_MANUAL_SAMPLE), and Username (Admin). A description field is empty. Below the header, a toolbar provides various jobnet components: JOB, IF, I, M, W, VARIABLE, EXTENSION, START, END, CALC, L, TASK, INFO, F-TRANSFER, F-WAIT, REBOOT, ZABBIX, RELEASE, AGENTLESS, and JOBNET. The main workspace shows a simple jobnet diagram on a grid background, consisting of a 'START' node, a 'JOB-1' node, and an 'END-1' node, all connected by downward arrows. The bottom of the interface features a copyright notice: 'Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger' and two circular icons (one with a document and one with an 'x').

5.設定した内容が正しいことを確認し「保存」ボタンを押下します。

Home > Public Schedule > Schedule Create

Object information

* Schedule ID: ORDINARY_SCHEDULE Public: ☒ Authority: Can update Update date:
* Schedule Name: ORDINARY_SCHEDULE Username: Admin
Description:

Boot Time:

☐	Object id	Object name	Boot Time
☐	TOUNYU_CALENDAR	TOUNYU_CALENDAR	09:00

Jobnet:

☐	Jobnet id	Jobnet name
☐	JOBNET_MANUAL_SAMPLE	JOBNET_MANUAL_SAMPLE

Delete Add Delete Add

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger 1.6

6.スケジュール登録確認ダイアログが表示されるので「OK」ボタンを押下します。

! Confirm
Are you sure to register?

Cancel OK

4.スケジュールの削除

削除方法として、対象に応じて以下の方法があります。

1.オブジェクトを選択します。

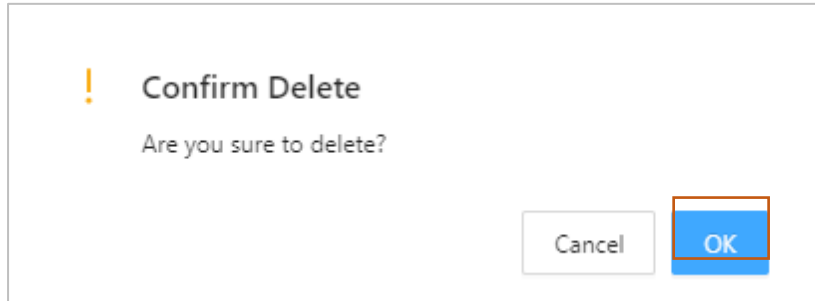
個別スケジュールの全バージョンが対象の場合

スケジュールオブジェクト一覧画面から「削除」ボタンをクリックします。

個別スケジュールの特定バージョンが対象の場合

スケジュールバージョン一覧画面から「削除」ボタンをクリックします。

2.削除確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンを押下します。



5.ジョブ実行管理

Job Manager のジョブ実行管理画面でジョブネットの運行情報やエラー情報が確認出来ます。

- [1. 全体管理](#)
- [2. 実行ジョブ管理画面操作](#)
- [3. 実行ジョブ「予定」の操作](#)
- [4. 実行ジョブの詳細管理](#)
- [5. ジョブの実行結果表示](#)
- [6. 実行結果のファイル出力](#)

1.全体管理

ジョブの実行管理は、Job Manager が管理するすべてのジョブネットをジョブネット運行情報、エラージョブネット運行情報、実行中ジョブネット運行情報に分けて行います。

画面上部のジョブ実行管理のチェックボックスを選択することで表示されます。この画面では、1秒おきにテーブルからデータを再取得して、すべてのリストオブジェクトの表示内容をリフレッシュします。

ジョブ実行管理画面

Job Arranger Manager

Admin

Object Management

Job Execution Management

Job Execution Result

General Setting

Lock Management

Export and Import

Log out

Home > Job Execution Management

☒ List of Operative Situation Jobnets
☒ List of Error Jobnets
☒ List of Jobnets During the Execution

Operation Information Jobnet

	Management id	Jobnet id	Status	Jobnet Name	Job id	Job Name	Schedule Star...	Start Time	End Time
☐	150000000000000001449	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4358/JOB-1				2022/09/01 08:56:59	2022/09/01 08:57:06
☐	150000000000000001450	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4359/JOB-1				2022/09/01 09:04:05	2022/09/01 09:04:09
☐	150000000000000001451	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4359/JOB-1				2022/09/01 09:04:43	2022/09/01 09:04:49
☐	150000000000000001452	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4358/JOB-1				2022/09/01 09:05:02	2022/09/01 09:05:07
☐	150000000000000001453	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4360/JOB-1				2022/09/01 09:26:54	2022/09/01 09:27:01
☐	150000000000000001454	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4361/JOB-1				2022/09/01 09:32:22	2022/09/01 09:32:26
☐	150000000000000001455	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4361/JOB-1				2022/09/01 09:38:44	2022/09/01 09:38:53
☐	150000000000000001456	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4361/JOB-2				2022/09/01 09:48:56	2022/09/01 10:59:08
☐	150000000000000001457	RUN_JOB_15000000000000000000	Running	JOBNET_4359/JOB-1	RUN_JOB_15000000000000000000			2022/09/01 09:49:50	
☐	150000000000000001458	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4361/JOB-2				2022/09/01 09:50:48	2022/09/01 09:52:00
☐	150000000000000001459	RUN_JOB_15000000000000000000	Done	JOBNET_4363/JOB-1				2022/09/01 09:56:37	2022/09/01 09:56:44

Showing 45 entries

Operation Information Error Jobnet

	Management id	Jobnet id	Status	Jobnet Name	Job id	Job Name	Schedule Start Time	Start Time	End Time
☐	150000000000000001480	RUN_JOB_15000000000000000000	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_15000000000000000000			2022/09/01 13:42:23	

Showing 13 entries

Operation Information During Jobnet

	Management id	Jobnet id	Status	Jobnet Name	Job id	Job Name	Schedule Start Time	Start Time	End Time
☐	150000000000000001457	RUN_JOB_15000000000000000000	Running	JOBNET_4359/JOB-1	RUN_JOB_15000000000000000000			2022/09/01 09:49:50	

Showing 14 entries

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

Version: 6.1.0

ジョブネットの稼働状況

ジョブネットの稼働状況は、以下の 3 フィールドで構成されています。

リスト名	説明
運行状況リスト	現在時刻から前後 1 時間(一般設定画面より変更可能)の範囲で、実行予定と実行中、および処理を終了したすべてのジョブネットを表示します。
エラーリスト	異常終了となったジョブネットと最後にエラーが発生したジョブを表示します。 リストはジョブの再実行により、ジョブネットの状態が実行中、および処理終了に変化するか、リスト行を選択後、コンテキストメニューによる非表示を選択することで、一覧から非表示となります。
実行中リスト	現在稼働中のジョブネットが表示されます。

※ジョブ実行管理画面の「稼働情報ジョブネット一覧」「稼働情報エラージョブネット一覧」「実行中ジョブネット運行情報一覧」のチェックを外さない場合は、メニューバーより「表示」のチェックをオフにすると非表示になります。非表示の設定は Job Manager の次回起動時にリセットされます。

ジョブネット状況欄と色の関係

リストオブジェクトの状況欄はジョブネットの状況と各ジョブの状況、ジョブネットの展開状況の組合せで表示する文字列と色が変化します。

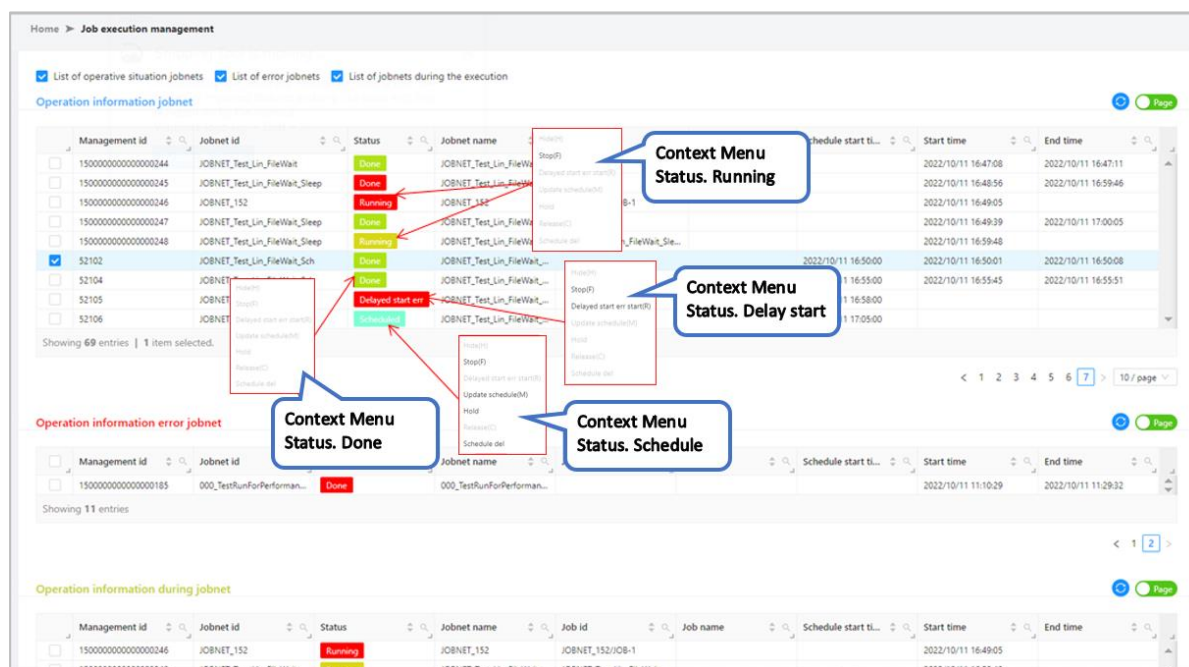
状況	説明
スケジュール	開始予定時刻によるジョブネットの実行が予約された状態
予定 (完了待ち)	多重起動の「待ち合せ」指定による同一ジョブネットの終了を待合わせている状態
実行中	ジョブネットが実行中である状態
実行中	実行中のジョブネットでタイムアウトが発生したアイコンが存在する状態 ※ジョブネットは処理を継続します。
実行中	実行中のジョブネットでエラーが発生したアイコンが存在する状態 ※エラーとなったアイコンは停止しますが、ジョブネット自体は処理を継続します。
処理終了	ジョブネットが正常終了した状態
処理終了	タイムアウトが発生したアイコンが存在しますが、ジョブネットは正常終了した状態
処理終了	ジョブネットが異常終了した状態
展開エラー	ジョブネットの内部展開処理でエラーが発生した状態 ※ジョブネットは実行されません。

状況	説明
遅延起動エラー	開始予定時刻にジョブネットが起動出来なかった状態 ※ジョブネットは実行されずに停止しています。
実行スキップ	多重起動の「スキップ」指定によりジョブネットの実行が行われなかった状態
起動保留	ジョブネットの起動を保留した状態

2.実行ジョブ管理画面操作

(a) ジョブネット運行情報

上段「ジョブネット運行情報」では、コンテキストメニューより各種操作が可能です。ジョブネットの状況毎に可能なコンテキストメニュー操作を以下に説明します。



実行中

「ジョブネット停止」 指定ジョブネットを強制停止(実行キャンセル)にします。
選択されたジョブネットを強制停止します。コマンドの強制停止か、指定された

停止コマンドを実行します。

エージェントレスアイコンが実行中の場合はすべてのセッションを切断します。

なお、停止したジョブネットは稼働状況が「処理終了(赤)」に変わります。

予定

「ジョブネット停止」 予定を解除し、処理終了となります。停止したジョブネットは稼働状況が「処理終了(赤)」に変わります。

「開始予定時刻変更」 「起動保留」 次項 [3.実行ジョブ「予定」の操作](#) に説明が有ります。

「予定削除」予定を削除します。以下の条件の時は削除できません。

- ・当該スケジュールが有効であるとき
- ・予定起動時刻が5分以内になっているとき

予定されたジョブネットは、同一スケジュールで同一起動時刻の重複登録が出来ません。

一旦予定されたものを取消し、また同時刻で予定したい場合はこの削除を使用ください。

※予定ジョブネットを停止しますと処理終了状態のジョブネットが残っている間、同一スケジュールで同時刻の予定はされません。

遅延起動

「**遅延起動エラー再実行**」 遅延起動エラー(予定後なんらかで起動時刻経過後でも未起動のエラー)となったジョブネットを起動します。

「**ジョブネット停止**」 状況・予定の場合と同様です。

処理終了

正常終了(緑)、エラー終了(赤)ともに操作可能なコンテキストメニューは有りません。

(b) エラージョブネット運行情報

中段の「エラージョブネット運行情報」では、エラージョブネットに対してコンテキストメニューより操作が可能です。

この画面のみ、ジョブネットは「▶」ボタンでの一括選択/解除、クリックでの個別選択(複数選択可)が出来ます。

Operation information error jobnet

Manage... Jobnet id Status Jobnet name Job id Job name Schedule st... Start time End time

Select all Jobnet by clicking

Error status and operation information

Showing 17 entries | 17 items selected.

Operation information error jobnet

Manage... Jobnet id Status Jobnet name Job id Job name Schedule st... Start time End time

Delete all multiple selected.

Showing 17 entries

Operation information error jobnet

Management id Jobnet id Status Jobnet name Job id Job name Schedule start time Start time End time

Click jobnet column and select individually (Multiple select possible)

Showing 25 entries | 3 items selected.

Operation information error jobnet

Management id Jobnet id Status Jobnet name Job id Job name Schedule start time Start time End time

Click jobnet column and select individually (Multiple select possible)

Showing 30 entries | 1 item selected.

Delayed start err JOBNET_Test_Lin_Er...

Hide(H)

Stop(F)

Delayed start err start(R)

実行中

「ジョブネット停止」 指定ジョブネットを強制停止(実行キャンセル)にします。

選択されたジョブネットを強制停止します。コマンドの強制停止か、指定された停止コマンドを実行します。エージェントレスアイコンが実行中の場合はすべてのセッションを切断します。なお、停止したジョブネットは稼働状況が「処理終了(赤)」に変わります。

予定

「ジョブネット停止」 予定を解除し、処理終了となります。停止したジョブネットは稼働状況が「処理終了(赤)」に変わります。

「開始予定時刻変更」「起動保留」 次項 [3.実行ジョブ「予定」の操作](#) に説明があります。

「予定削除」 予定を削除します。以下の条件の時は削除できません。

- ・当該スケジュールが有効であるとき
- ・予定起動時刻が5分以内になっているとき

予定されたジョブネットは、同スケジュールで同一起動時刻の重複登録が出来ません。

一旦予定されたものを取消し、また同時刻で予定したい場合はこの削除を使用ください。

※予定ジョブネットを停止しますと処理終了状態のジョブネットが残っている間、同スケジュールで同時刻の予定はされません。

遅延起動

「遅延起動エラー再実行」 遅延起動エラー(予定後なんらかで起動時刻経過後でも未起動のエラー)となったジョブネットを起動します。

「ジョブネット停止」 状況・予定の場合と同様です。

処理終了

正常終了(緑)、エラー終了(赤)ともに操作可能なコンテキストメニューは有りません。

(c) 実行中ジョブネット運行情報

下段の「実行中ジョブネット運行情報」では、実行中のジョブネット(黄、赤色)、および遅延起動に対してコンテキストメニューより操作が可能です。

「ジョブネット停止」「遅延起動エラー再実行」 2つの操作共に、2.2 エラージョブネット運行情報と同様です。

3.実行ジョブ「予定」の操作

開始予定時刻の変更

予定状態のジョブネットの開始予定時間を変更します。予定状態(実行前)のジョブネット行の選択時にのみ表示され、選択されたジョブネットの開始予定時間を変更します。変更する開始予定時間は本メニュー選択後に表示される開始予定時刻変更画面で入力します。なお、現在時刻より過去の時刻を指定することは出来ません。

1.コンテキストメニューより開始予定時刻変更を選択します。

The screenshot displays the 'Job Execution Management' interface. On the left is a sidebar with navigation options: Job Arranger Manager, Admin, Object Management, Job Execution Management (selected), Job Execution Result, General Setting, Lock Management, Export and Import, and Log out. The main area shows 'Home > Job Execution Management'. There are three checkboxes: 'List of Operative Situation Jobnets' (checked), 'List of Error Jobnets' (checked), and 'List of Jobnets During the Execution' (checked). Below these is the 'Operation Information Jobnet' table. A row with Jobnet id 116707 and Status 'Scheduled' is selected. A context menu is open over this row, with options: Hide(H), Stop(F), Delayed start err start(R), Update schedule(M) (highlighted), Hold, Release(C), and Schedule del. Below the first table is the 'Operation Information Error Jobnet' table, which shows 14 entries with Status 'Running'. The bottom of the page shows 'Showing 14 entries' and a pagination bar with '1' selected.

2.開始時刻に変更後の開始予定時間を入力します。

Home ▶ Job Execution Management

☒ List of Operative Situation Jobnets
 ☒ List of Error Jobnets
 ☒ List of Jobnets During the Execution

Operation Information Jobnet

	Management id	Jobnet id	Status	Jobnet Name	Job id	Job Name	Schedule Start Time	Start Time	End Time
☐	150000000000000001488	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4396/JOB-1				2022/09/01 15:30:26	2022/09/01 15:30:30
☐	1500000000000000001489	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4396/JOB-1				2022/09/01 15:30:40	2022/09/01 15:30:44
☐	1500000000000000001490	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4405/JOB-1				2022/09/01 15:41:28	2022/09/01 15:41:35
☐	1500000000000000001491	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4406/JOB-1				2022/09/01 15:44:57	2022/09/01 15:45:02
☐	1500000000000000001492	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4408/JOB-1				2022/09/01 16:19:22	2022/09/01 16:19:31
☐	1500000000000000001493	000_zabbiicon_enable_c	Running	000_zabbiicon_enable				2022/09/05 10:23:24	
☐	116706	September_5_jobnet	Done	September_5_jobnet				2022/09/05 10:30:01	2022/09/05 10:30:03
☒	116707	September_5_jobnet	Scheduled	September_5_jobnet					
☐	116708	September_5_jobnet	Scheduled	September_5_jobnet					
☐	116709	September_5_jobnet	Scheduled	September_5_jobnet					

Showing 50 entries | 1 item selected.

Update Schedule Screen

Management id: 116707
 Jobnet id: September_5_jobnet
 Schedule time: 2022/09/05 11:00:00
 Schedule Start Time: 2022/09/05 11:00

Apply Cancel

Operation Information Error Jobnet

	Management id	Jobnet id	Status	Jobnet Name	Job id	Job Name	Schedule Start Time	Start Time	End Time
☐	1500000000000000001493	000_zabbiicon_enable_c	Running	000_zabbiicon_enable	000_zabbiicon_enabl...			2022/09/05 10:23:24	
☐	1500000000000000001480	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 13:42:23	
☐	1500000000000000001479	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 13:39:56	
☐	1500000000000000001478	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 13:35:03	
☐	1600000000000000000049	000002jobnet0102	Running	000002jobnet0102	000002jobnet0102/JO...			2022/09/01 11:48:56	
☐	1500000000000000001476	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 11:12:06	
☐	1500000000000000001475	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-3	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 11:07:41	
☐	1500000000000000001474	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	JOBNET_4373/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 11:02:00	
☐	1500000000000000001472	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	JOBNET_4371/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 10:53:10	
☐	1500000000000000001471	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	JOBNET_4369/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 10:49:49	

Showing 14 entries

3.開始時刻が変更されたことを確認します。

Home ▶ Job Execution Management

☒ List of Operative Situation Jobnets
 ☒ List of Error Jobnets
 ☒ List of Jobnets During the Execution

Operation Information Jobnet

	Management id	Jobnet id	Status	Jobnet Name	Job id	Job Name	Schedule Start Time	Start Time	End Time
☐	150000000000000001488	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4396/JOB-1				2022/09/01 15:30:26	2022/09/01 15:30:30
☐	1500000000000000001489	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4396/JOB-1				2022/09/01 15:30:40	2022/09/01 15:30:44
☐	1500000000000000001490	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4405/JOB-1				2022/09/01 15:41:28	2022/09/01 15:41:35
☐	1500000000000000001491	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4406/JOB-1				2022/09/01 15:44:57	2022/09/01 15:45:02
☐	1500000000000000001492	RUN_JOB_15000000000000000000...	Done	JOBNET_4408/JOB-1				2022/09/01 16:19:22	2022/09/01 16:19:31
☐	1500000000000000001493	000_zabixicon_enable_c	Running	000_zabixicon_enable	000_zabixicon_enabl...			2022/09/05 10:23:24	
☐	116706	September_5_jobnet	Done	September_5_jobnet			2022/09/05 10:30:00	2022/09/05 10:30:01	2022/09/05 10:30:03
☒	116707	September_5_jobnet	Scheduled	September_5_jobnet			2022/09/05 10:45:00		
☐	116708	September_5_jobnet	Scheduled	September_5_jobnet			2022/09/05 11:30:00		
☐	116709	September_5_jobnet	Scheduled	September_5_jobnet			2022/09/05 12:00:00		

Showing 50 entries | 1 item selected.

Operation Information Error Jobnet

	Management id	Jobnet id	Status	Jobnet Name	Job id	Job Name	Schedule Start Time	Start Time	End Time
☐	1500000000000000001493	000_zabixicon_enable_c	Running	000_zabixicon_enable	000_zabixicon_enabl...			2022/09/05 10:23:24	
☐	1500000000000000001480	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 13:42:23	
☐	1500000000000000001479	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 13:39:56	
☐	1500000000000000001478	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 13:35:03	
☐	1600000000000000000049	000002jobnet0102	Running	000002jobnet0102	000002jobnet0102/JO...			2022/09/01 11:46:56	
☐	1500000000000000001476	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 11:12:06	
☐	1500000000000000001475	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	AG_01_INIT/JOB-3	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 11:07:41	
☐	1500000000000000001474	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	JOBNET_4373/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 11:02:00	
☐	1500000000000000001472	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	JOBNET_4371/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 10:53:10	
☐	1500000000000000001471	RUN_JOB_15000000000000000000...	Running	JOBNET_4369/JOB-1	RUN_JOB_1500000000...			2022/09/01 10:49:49	

Showing 14 entries

(a) 起動保留

予定状態のジョブネットの起動を保留します。予定状態(実行前)のジョブネット行を選択時にのみ表示され、選択されたジョブネットの起動を保留します。起動を保留されたジョブネットは開始予定時間を経過しても起動しません。また、Job Monitor の監視対象外となります。

(b) 起動保留解除

起動保留状態のジョブネットの起動保留を解除します。起動保留状態のジョブネット行の選択時にのみ表示され、選択されたジョブネットの起動保留を解除し即座に実行されます。

(c) 予定削除

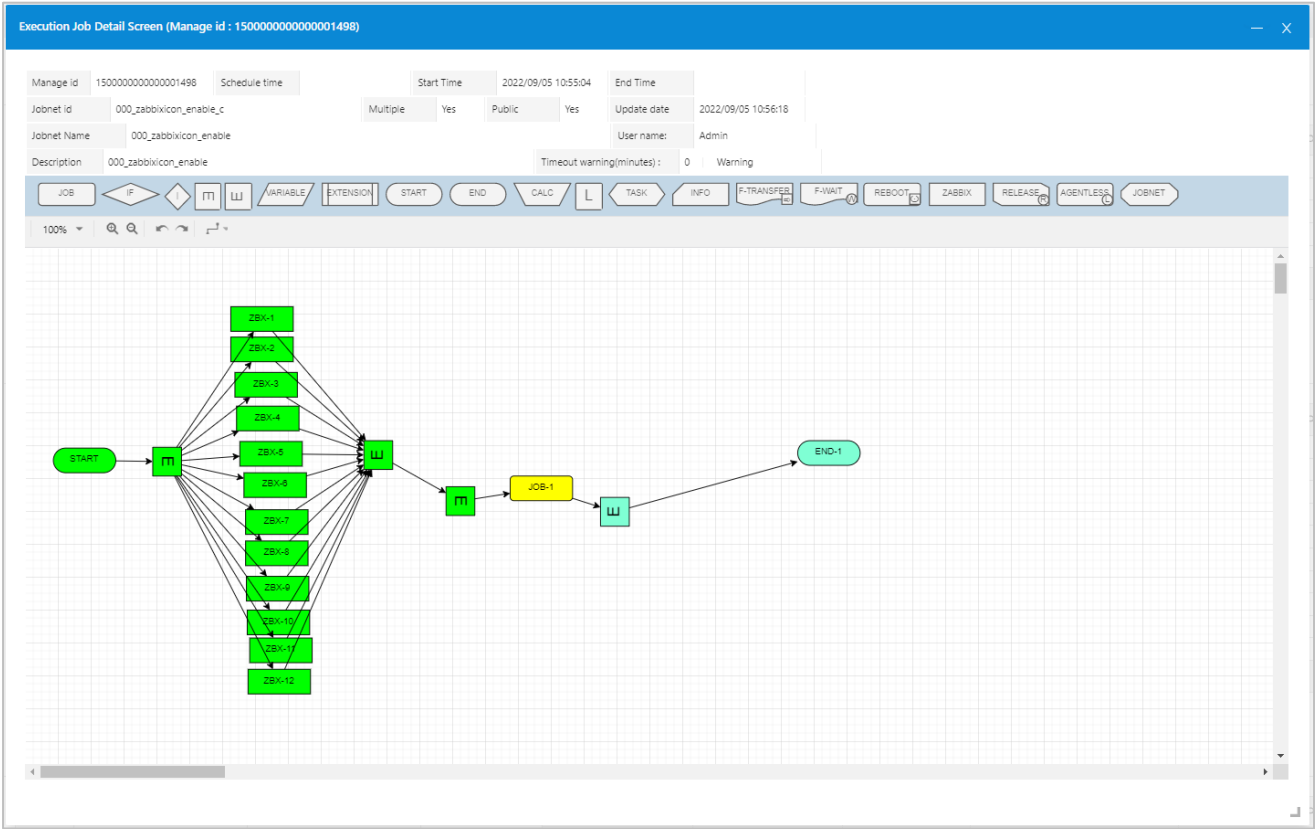
予定削除については前項 [2.1 ジョブネット運行情報](#) に詳細があります。

4. 実行ジョブの詳細管理

本画面では、ジョブネット単体の稼働状況についてジョブ実行管理を行っています。実行ジョブ管理画面に表示されたジョブネット行をダブルクリック、メニューまたはコンテキストメニューより「即時実行」、「保留実行」、「テスト実行」

を選択することで表示されます。なお、本画面では1秒おきにテーブルからデータの再取得を行い、ジョブフロー領域の表示内容をリフレッシュします。

4. 実行ジョブ詳細管理画面



アイコンの状態と色の関係

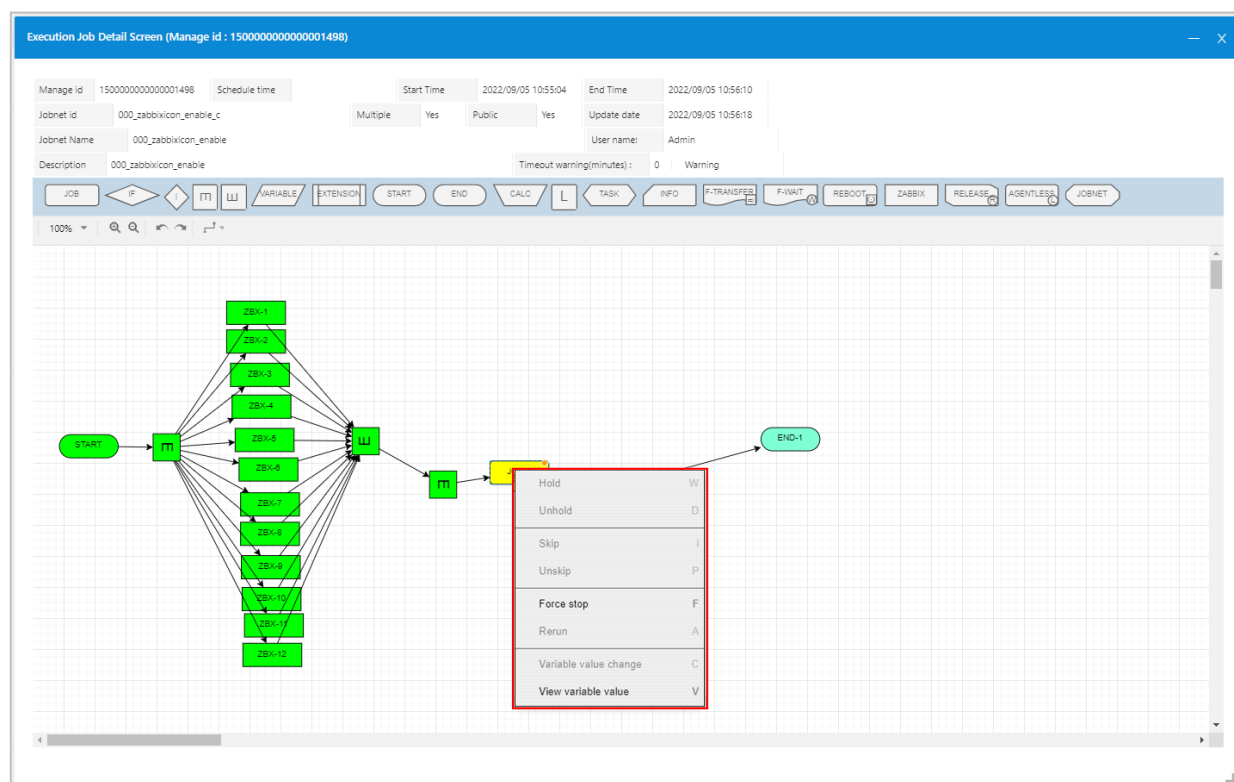
ジョブネットの稼働時、処理状態により各アイコンの色が変化します。アイコンの色には以下の種類が存在します。

アイコン色	アイコン状態	説明
青	未実行	実行が予定されている、未実行(実行待ち)の状態
黄	実行中	現在実行中の状態
赤	正常終了	実行が正常終了した状態

アイコン色	アイコン状態	説明
	タイムアウト発生	ジョブの実行で実行時間がタイムアウト警告時間を経過した状態
	異常終了	ジョブの実行でエラーが発生した状態
	保留設定	利用者の操作により処理を保留する(している)状態
	スキップ設定	利用者の操作により処理をスキップする(された)状態

(a) アイコンの操作

ジョブネット起動後、実行前、実行中、実行後の各アイコンについて、コンテキストメニューより以下の各種操作が行えます。なお、アイコンおよび処理状態により利用可能な操作が制限されています。



(b) 保留

~全てのアイコンで利用可能

選択されたアイコンに対する処理を保留します。保留されたアイコンでは処理の実

行前で一時停止の状態となります。

なお、スキップとの同時設定は行えません。

(c) 保留解除

～保留済みアイコンで利用可能

保留設定されたアイコンの保留解除を行います。

保留により一時停止中のアイコンに対し、本操作を行うと直ちに処理を開始します。

(d) スキップ

～条件分岐、並行処理、ループ、開始、終了、分岐終了アイコン以外のアイコンで利用可

選択されたアイコンをスキップします。スキップされたアイコンは一切の処理が行われません。また、保留により一時停止中のアイコンに対し、本操作を行うと直ちに処理を開始(スキップ)します。なお、保留との同時設定は行えません。

(e) スキップ解除

～スキップ設定済みアイコンで利用可能

スキップ設定されたアイコンのスキップ解除を行います。

(f) 強制停止

～実行中のジョブアイコン、拡張ジョブアイコン、リブートアイコン、ファイル待合せアイコン、エージェントレスアイコンのみ利用可能

実行中のジョブアイコン、拡張ジョブアイコン、リブートアイコン、ファイル待合せアイコン、エージェントレスアイコンを強制停止します。強制停止後はエラー停止状態となり、次のフロー(アイコン)が実行されません。ジョブアイコンでは停止コマンドで指定したコマンドを実行します。停止コマンドを指定していない場合は KILL コマンド(SIGKILL)を実行します。(ジョブアイコンを参照)

なお、強制停止後は「再実行」、「スキップ」、「変数値変更」の操作が行えます。

(g) 再実行

~エラー停止、および強制停止後のジョブアイコン、拡張ジョブアイコン、ファイル転送アイコン、リブートアイコン、保留解除アイコン、エージェントレスアイコンのみ利用可能

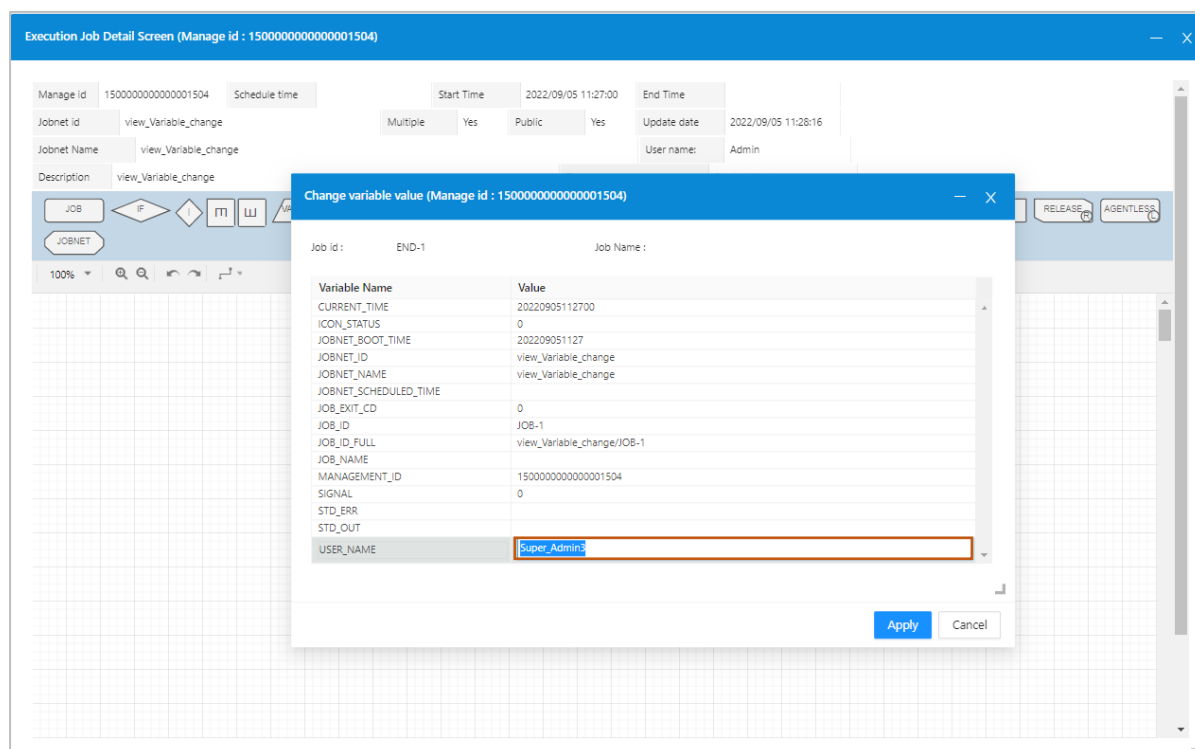
エラー停止、および強制停止されたジョブアイコン、拡張ジョブアイコン、ファイル転送アイコン、ファイル待合せアイコン、リブートアイコン、保留解除アイコン、エージェントレスアイコンの再実行を行います。ジョブコントローラ変数には最後に実行した結果が格納されます。

(h) 変数値変更

~保留、強制停止、エラーによる一時停止中のジョブアイコン、条件分岐アイコン、ジョブコントローラ変数アイコン、終了アイコンのみ利用可能

ジョブがエラー停止した際に変数を変更して再実行したい場合などに選択されたアイコンのジョブ変数、およびジョブコントローラ変数の値を変更することができます。なお、変数の追加は行えません。

コンテキストメニューより「変数値変更」を選択すると、下記の変数値変更ダイアログが表示されます。



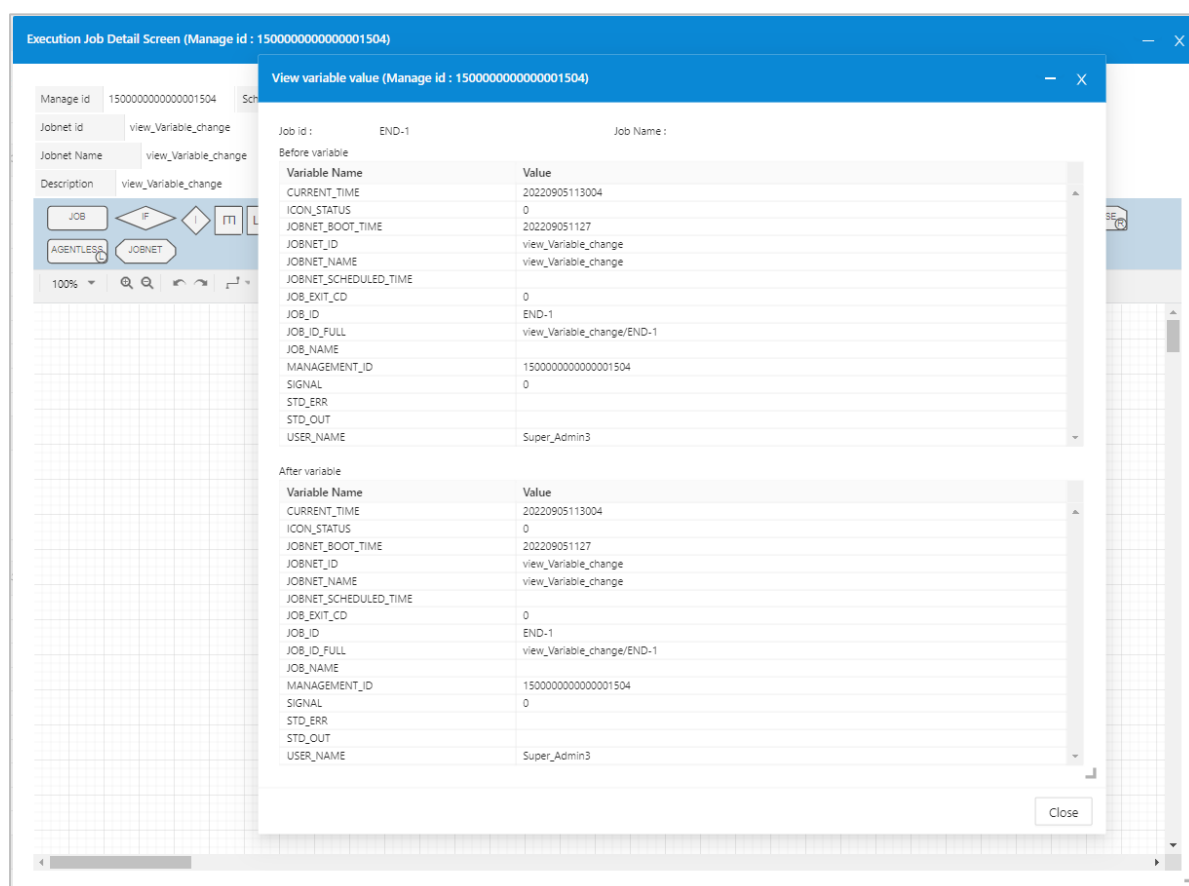
変更対象の値をダブルクリックする事により変更が可能となります。変更内容を確認の上、問題がなければ「適用」ボタンを押下します。
変更した値は選択したアイコンに適用されます。また、ジョブコントローラ変数については後続のジョブにも適用されます。

(i) 変数値表示

~全てのアイコンで利用可能

各アイコンの変更前/変更後の各変数値を表示します。

コンテキストメニューより「変数表示」を選択すると、下記の変数表示ダイアログが表示されます。



5. ジョブの実行結果表示

Job Manager では実行されたジョブの実行履歴を一定期間（デフォルトでは 30 日間）テーブルに保存しています。保存された実行履歴は、ジョブ実行結果画面より検索期間を指定することで表示が可能です。

表示された実行履歴をもとにジョブネット ID、ジョブ ID、管理 ID、ユーザ名による絞り込みが可能です。

また、一覧左側の詳細ボタンを押下することにより、ジョブアイコンで実行したコマンド、およびアプリケーションが出力した標準出力と標準エラー出力の内容を示すジョブ実行結果詳細画面が表示されます。

(a) ジョブ実行結果画面

Run Date	Manage id	Jobnet id	Job id	Status	Jobnet name	Job name	Username	Update date	Return value
2022/08/05 11:38:19	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	27487	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:19	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	27487-1	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:19	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-1	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:19	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-1	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:19	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-10	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:19	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-10	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:19	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-11	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:19	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-11	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-12	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-12	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-2	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-2	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-3	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-3	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-4	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-4	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-5	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-5	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-6	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-6	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-7	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-7	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-8	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-8	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-9	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-9	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-10	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-10	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-11	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-11	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-12	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:20	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-12	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	
2022/08/05 11:38:22	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-13	job has ended	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	0
2022/08/05 11:38:22	15000000000000000000	000_jobneticon_enable	281-13	job has started	000_jobneticon_enable		Admin	2022/08/05 11:40:31	

(b) ジョブ実行結果詳細画面

Job Execution Result Detail Screen

STD_OUT_

```

start job icon
jobnet name = 000_jobneticon_enable
root
end job icon

```

STD_ERR_

OK

(c) ジョブ実行履歴の検索条件

ジョブの実行履歴は以下の条件により検索可能です。

検索条件	説明
------	----

検索条件	説明
検索期間（必須）	検索対象となる開始日時と終了日時を指定 (Job Manager の起動後は初期値として現在日付の 0 : 00 から 23 : 59 が指定されています。)
ジョブネット ID	検索期間に加え、絞込みを行うジョブネット ID を指定 (ジョブネット ID は正規表現が利用可能です。)
ジョブ ID	検索期間に加え、絞込みを行うジョブ ID を指定 (ジョブ ID では正規表現が利用可能です。)
管理 ID	検索対象となる管理 ID を指定 (管理 ID を指定した場合、その他の検索条件はすべて無視されます。 管理 ID はジョブネットの実行毎に付加されるジョブネット識別用の ID です。)
ユーザー名	検索期間に加え、絞込みを行うユーザ名を指定 (ユーザ名では正規表現が利用可能です。)

6.実行結果のファイル出力

ジョブ実行結果画面の「CSV」ボタンを押下することにより、画面に表示されたジョブの実行履歴を CSV 形式のファイルに出力することが可能です。

1.ジョブ実行結果画面の「CSV」ボタンを押下します。

Job Arranger Manager

Admin

Object Management

Job Execution Management

Job Execution Result

General Setting

Lock Management

Export and Import

Log out

Home > Job Execution Result

Search Term

* From: 2022-09-05 00:00 * To: 2022-09-05 23:59

Last 5 minutes
Last 15 minutes
Last 30 minutes
Last 1 hour
Last 3 hour
Last 6 hour

Last 12 hour
Last 1 day
Last 2 days
Last 7 days
Last 30 days
Last 3 months

Last 6 months
Last 1 year
Last 2 year
This year
This year so far
This week

This week so far
This month
This month so far
This year
This year so far
Yesterday

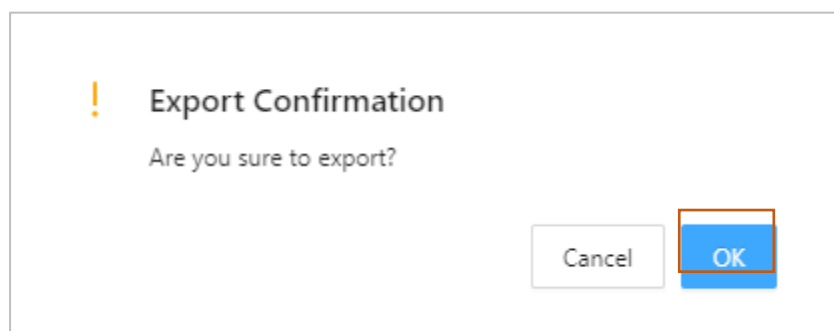
Day before yesterday
This day last week
Previous week
Previous month
Previous year

Jobnet id: Job id: Manage id: Username: All

SearchResetCSV

Detail	Run Date	Manage id	Jobnet id	Job id	Status	Jobnet name	Job name	Username	Update date	Return value
Detail	2022/09/05 11:03:25	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-9	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:03:25	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-9	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:03:25	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	MTE-1	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:03:25	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	MTE-1	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:03:25	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	MTS-5	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:03:25	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	MTS-5	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:03:25	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	IOB-1	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:27	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	IOB-1	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	0
	2022/09/05 11:04:27	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	MTE-5	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:28	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	MTE-5	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:28	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	END-1	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:28	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c	END-1	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:28	15000000000000001500	000_pabbivicon_enable_c		Jobnet has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:09	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c		Jobnet has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	START	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	START	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	MTS-1	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	MTS-1	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-1	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-1	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-10	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-10	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-11	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-11	Job has ended.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	
	2022/09/05 11:04:10	15000000000000001501	000_pabbivicon_enable_c	ZBX-12	Job has started.	000_pabbivicon_enable		Admin	2022/09/05 10:56:18	

2. CSV 出力ボタンを押下すると、下記の確認ダイアログが表示されます。



3. 「OK」 ボタンを押下すると、ダウンロードフォルダに CSV ファイルが作成されます。

(a) CSV ファイル形式

ファイルに出力されるジョブの実行結果にはジョブ実行結果画面の表示項目に加え、実行タイプ、公開フラグ、メッセージ ID などの詳細な情報が含まれます。

項目	説明
実行日付	ジョブ(アイコン)実行時の日付(YYYY/MM/DD HH : MM : SS. sss)
管理 ID (親ジョブネット)	管理用の ID ※ジョブネットの実行時に付与される管理 ID により、複数存在する同一ジョブネットを区別します。
管理 ID (サブジョブネット)	ジョブネットアイコンにより実行されるサブジョブネットのジョブ ID
実行タイプ	ジョブネットの起動方法 0 : スケジュール起動 1 : 即時実行 2 : 保留実行 3 : テスト実行 4 : 時刻実行(jobarg_exec コマンドによる時刻起動時のみ) 5 : ジョブ単体起動

項目	説明
公開フラグ	公開ジョブネットであるか 0：非公開ジョブネット 1：公開ジョブネット
ジョブネット ID	ジョブ(アイコン)が所属するジョブネット ID
ジョブ ID	各アイコンのジョブ ID
メッセージ ID	ジョブ実行結果画面の「状況」欄のメッセージに対応するメッセージ ID JC000000001: ジョブネットが開始しました。 JC000000002: ジョブネットが終了しました。 JC000000003: ジョブが開始しました。 JC000000004: ジョブが終了しました。 JC000000005: ジョブがタイムアウトしました。 JC000000006: ジョブをスキップします。 JC000000007: ジョブを再実行します。 JC900000001: ジョブネットのスケジュール起動が行えませんでした。 JC900000002: ジョブが異常終了しました。 JC900000003: ジョブネットが異常終了しました。
状況	メッセージ ID に対応したメッセージ本文(ジョブネット、およびジョブの状況) ※内容については「メッセージ ID」を参照してください。
ジョブネット名	ジョブ(アイコン)が所属するジョブネット名
ジョブ名	各アイコンのジョブ名 ※ジョブ名が未設定の場合は値無し("")となります。
ユーザー名	ジョブネットを作成したユーザ名
更新日	ジョブネットの更新日(YYYY/MM/DD HH : MM : SS)
戻り値	ジョブアイコンとリブートアイコンの戻り値(0～255)

項目	説明
	※その他のアイコンでは値無し("")となります。
Heartbeat 間隔 時間	ロックされたオブジェクトがアクティブに使用されていることを確認するために、指定された秒ごとにサーバにデータを送信する Heartbeat 間隔を指定するために使用されます。 ユーザーがオブジェクトの編集または新規バージョンを実行している場合、Job arranger manager はそのオブジェクトをロックして、コンフリクト編集を回避します。次に、Heartbeat データをサーバに送信して、オブジェクトが編集中であることを報告します。注意事項: Heartbeat 間隔時間の値が変更された場合、変更された値を反映するため、すべてのユーザーは再度ログインする必要があります。
オブジェクトロ ックの有効期限	オブジェクトロックの有効期限 (分) を指定するために使用されます。アクセスしているオブジェクトの最後のアクティブな時間がオブジェクトロックの有効期限を超えている場合、ja-cleanup サービスはオブジェクトのロックを削除します。

6. 一般設定

Job Manager の一般設定画面では各種システム設定、および Zabbix へのメッセージ通知設定が出来ます。

- [1. 一般設定](#)
- [2. システム設定](#)
- [3. Zabbix 通知設定](#)

1. 一般設定

ログイン先の Job Server に対するシステム設定、および Zabbix へのメッセージ通知設定を行います。

Job arranger manager

Admin

Object management

Job execution management

Job execution result

General setting

Lock management

Export and import

Log out

Home > General setting

System settings :

Job Arranger standard time:

Server time

* Jobnet view span(minute):

14442

* Jobnet load span(minute):

14442

* Jobnet keep span(minute):

14442

* Joblog keep span(minute):

14442

Zabbix notification settings :

Zabbix notification:

No

* Zabbix server IP address:

127.0.0.1

* Zabbix server port number:

10051

* Zabbix sender command(full path):

zabbix_sender

* Message destination server:

Zabbix server

* Message destination item key:

jasender

Retry:

no retry

* Retry count:

4

* Retry interval(second):

5

Web settings :

* ObjectLock update interval(second):

10

* ObjectLock expired time(minute):

2

*1 The value that you changed becomes effective after the reboot of the Job Server.

*2 Jobnet view span becomes effective after relogin Job Manager.

*3 Two setting value of ObjectLock will be valid after update. (ObjectLock update interval will be reflected after re-login)

Redisplay

Update

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

Version: 6.1.0-beta

- 変更ボタン

変更した設定値をデータベースに保存します。

更新された設定値は Job Server、および Job Manager の再起動後に有効となります。

- 再表示ボタン

最新の設定値をデータベースから読み直します。

2. システム設定

ログイン先の Job Server、および Job Manager が使用するシステム設定値の表示、変更が可能です。

Job arranger manager

Admin
Object management
Job execution management
Job execution result
General setting
Lock management
Export and import
Log out

Home > General setting

System settings :

Job Arranger standard time: Server time

* Jobnet view span(minute): 14442

* Jobnet load span(minute): 14442

* Jobnet keep span(minute): 14442

* Joblog keep span(minute): 14442

Zabbix notification settings :

Zabbix notification: No

* Zabbix server IP address: 127.0.0.1

* Zabbix server port number: 10051

* Zabbix sender command(full path): zabbix_sender

* Message destination server: Zabbix server

* Message destination item key: jsender

Retry: no retry

* Retry count: 4

* Retry interval(second): 5

Web settings :

* ObjectLock update interval(second): 10

* ObjectLock expired time(minute): 3

*1 The value that you changed becomes effective after the reboot of the Job Server.

*2 Jobnet view span becomes effective after relogin Job Manager.

*3 Two setting value of ObjectLock will be valid after update. (ObjectLock update interval will be reflected after re-login)

Redisplay
Update

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

Version: 6.1.0-beta

システム設定の設定値

項目名	形式	説明
ジョブネット表示期間 (分)	テキスト ボックス	- ジョブネット運行情報の表示期間 - 実行ジョブ管理画面のジョブネット運行情報の表示対象となる表示期間を分単位で指定 1以上の半角数字が指定可能
予定ジョブネット事前 展開開始時間(分)	テキスト ボックス	- ジョブネットの事前展開時間 - スケジュールされたジョブネットの起動に先立ち、内部展開する(予約状態となる)期間を分単位で指定 1以上の半角数字が指定可能
ジョブネット保持期間	テキスト	終了済みジョブネット情報の保持期間

項目名	形式	説明
(分)	ボックス	・実行が終了したジョブネット情報を DB より削除する期間を分単位で指定 ・1 以上の半角数字が指定可能
ジョブログ保持期間 (分)	テキスト ボックス	・ジョブ実行結果ログの保持期間 ・ジョブの実行履歴を DB より削除する期間を分単位で指定 ・1 以上の半角数字が指定可能 ※本期間を経過したジョブの実行履歴はジョブ実行結果画面で表示することができなくなります。
Job Arranger 基準時刻	リストボックス	・Job Manager の基準時刻 ・Job Manager の表示基準の時刻を指定 【ローカルタイム】 Job Manager のシステム時刻を使用 【Job Server 時刻】 ログイン先の Job Server(DB)のシステム時刻を使用

3. Zabbix 通知設定

Job Server のログメッセージ(エラーメッセージ)を Zabbix へ通知する、Zabbix 通知機能に関する設定値の表示、および変更が可能です。

Zabbix 通知内容等の詳細は [インストールマニュアル](#) > **Job Server** > **通知設定** をご参照ください。

Job arranger manager

Admin
Object management
Job execution management
Job execution result
General setting
Lock management
Export and import
Log out

Home > General setting

System settings :

Job Arranger standard time: Server time
* Jobnet view span(minute): 14442
* Jobnet load span(minute): 14442
* Jobnet keep span(minute): 14442
* Joblog keep span(minute): 14442

Zabbix notification settings :

Zabbix notification: No
* Zabbix server IP address: 127.0.0.1
* Zabbix server port number: 10051
* Zabbix sender command(full path): zabbix_sender
* Message destination server: Zabbix server
* Message destination item key: jasender
Retry: no retry
* Retry count: 4
* Retry interval(second): 5

Web settings :

* ObjectLock update interval(second): 10
* ObjectLock expired time(minute): 3

*1 The value that you changed becomes effective after the reboot of the Job Server.

*2 Jobnet view span becomes effective after relogin Job Manager.

*3 Two setting value of ObjectLock will be valid after update. (ObjectLock update interval will be reflected after re-login)

Redisplay
Update

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger

Version: 6.1.0-beta

Zabbix 通知設定

項目名	形式	説明
Zabbix 通知	リストボックス	・ Zabbix 通知の有無 ・ Zabbix への通知有無を指定 ・ Zabbix 通知と jasender.sh 通知に有効 【なし】 Zabbix へのメッセージ通知を行いません。 【あり】 Zabbix へのメッセージ通知を行います。
Zabbix IP アドレス	テキストボックス	・ 通知先 Zabbix の IP アドレス ・ ログメッセージの通知先となる Zabbix サーバの IP アドレスまたはホスト名を指定 ・ 半角英数字、ピリオド(.)、ハイフン(-)、アンダーバー(_) が使用可能

項目名	形式	説明
		・最大 2048 文字まで入力可能
Zabbix ポート番号	テキスト ボックス	・通知先 Zabbix のポート番号 ・ログメッセージの通知先となる Zabbix サーバのポート番号を指定 ・半角数字のみ使用可能
Zabbix Sender コマンド(フルパス)	テキスト ボックス	・ Zabbix Sender コマンド名 ・ Job Server に存在する Zabbix Sender コマンドのコマンド名をフルパスで指定 ・半角文字が使用可能 ・最大 2048 文字まで入力可能
メッセージ通知先サーバ	リストボックス	・メッセージ通知先の Zabbix ホスト ・ Zabbix に登録されたログメッセージの通知先となる Zabbix ホストを指定 ・半角英数字、ピリオド(.)、ハイフン(-)、アンダーバー(_)が使用可能 ・最大 64 文字まで入力可能
メッセージ通知先サーバアイテムキー	リストボックス	・ Zabbix のアイテムキー・ログメッセージを取得する Zabbix に登録されたアイテムキーを指定 ・半角英数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)が使用可能
Zabbix 通知再送	リストボックス	・ Zabbix 通知失敗時の再送有無 ・ Zabbix への通知に失敗した際の再送の有無を指定

項目名	形式	説明
再送回数	テキスト ボックス	・ Zabbix 通知の再送回数 ・ Zabbix 通知失敗時の再試行回数を指定 ※0 を指定すると無限に再送を試みます。 ・ 半角数字が指定可能
再送インターバル	テキスト ボックス	・ Zabbix 通知の再送間隔 ・ Zabbix 通知失敗時の再送間隔(インターバル)を秒単位で指定 ・ 1 以上の半角数字が指定可能

4. WEB 設定

ObjectLock update Interval オブジェクト ロックの last_active_time の更新に使用される時間。

Home ► General setting

System settings :

Job Arranger standard time: Server time ▼

* Jobnet view span(minute): 14442

* Jobnet load span(minute): 14442

* Jobnet keep span(minute): 14442

* Joblog keep span(minute): 14442

Zabbix notification settings :

Zabbix notification: No ▼

* Zabbix server IP address: 127.0.0.1

* Zabbix server port number: 10051

* Zabbix sender command(full path): zabbix_sender

* Message destination server: Zabbix server

* Message destination item key: jsender

Retry: no retry ▼

* Retry count: 4

* Retry interval(second): 5

Web settings :

* ObjectLock update interval(second): 10

* ObjectLock expired time(minute): 3

*1 The value that you changed becomes effective after the reboot of the Job Server.
 *2 Jobnet view span becomes effective after relogin Job Manager.
 *3 Two setting value of ObjectLock will be valid after update. (ObjectLock update interval will be reflected after re-login)

Redisplay Update

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger Version: 6.1.0-beta

WEB 設定:

項目名	形式	説明
ObjectLock の更新間隔 (秒)	テキスト ボックス	- オブジェクトロックは各種オブジェクト(カレンダー、スケジュール、ジョブネット等)編集時の排他制御用のロックデータです。これにより編集のコンフリクトを回避します。 - オブジェクトロックの last_active_time の更新間隔を定義 ※last_active_time は画面上でオブジェクトを更新の為に参照している間ずっと、この間隔で更新される最終参照時間 - オブジェクトは last_active_time からオブジェクトロックの有効期限(分)が経過するまでロックされます。経過後はロックは期

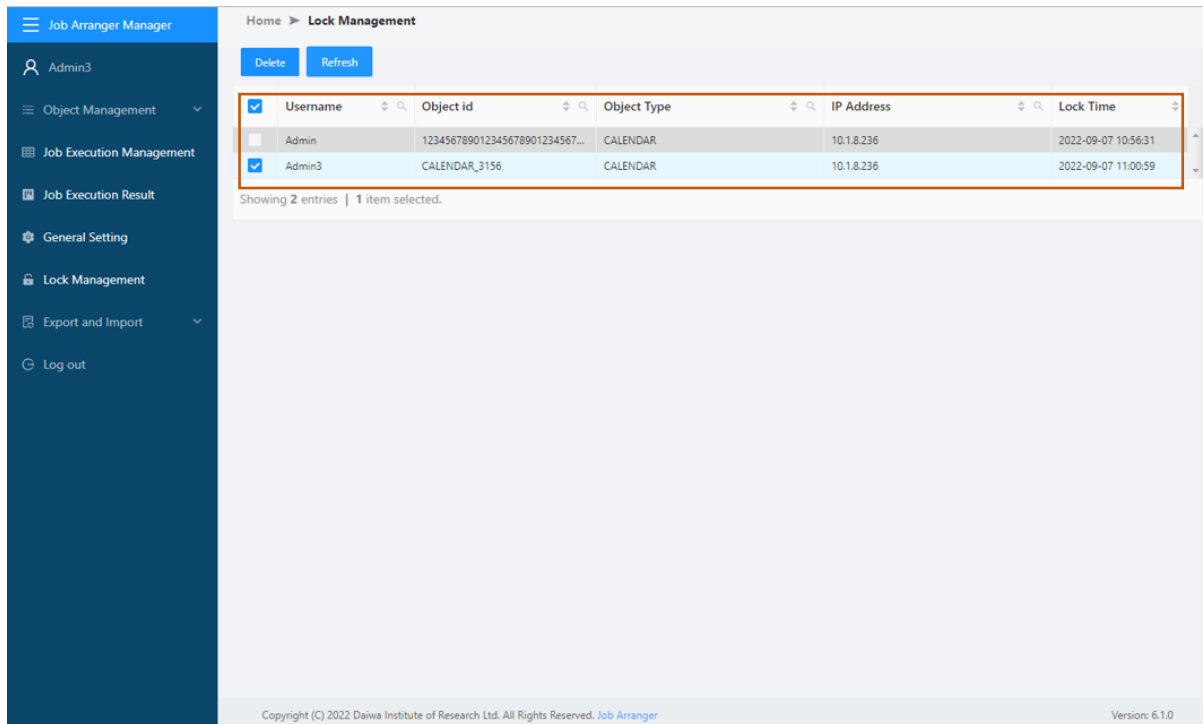
項目名	形式	説明
		限切れとなり定期削除処理(jam-cleanup)で削除されます。 注意事項: Heartbeat 間隔時間の値が変更された場合、変更された値を反映するため、すべてのユーザーは再度ログインする必要があります。
オブジェクト ロックの有効 期限(分)	テキスト ボックス	・オブジェクトロックの有効期限(分)を指定するために使用されます。 ・オブジェクトは last_active_time からオブジェクトロックの有効期限(分)が経過するまでロックされます。経過後はロックは期限切れとなり定期削除処理(jam-cleanup)で削除されます。

7. ロック管理画面

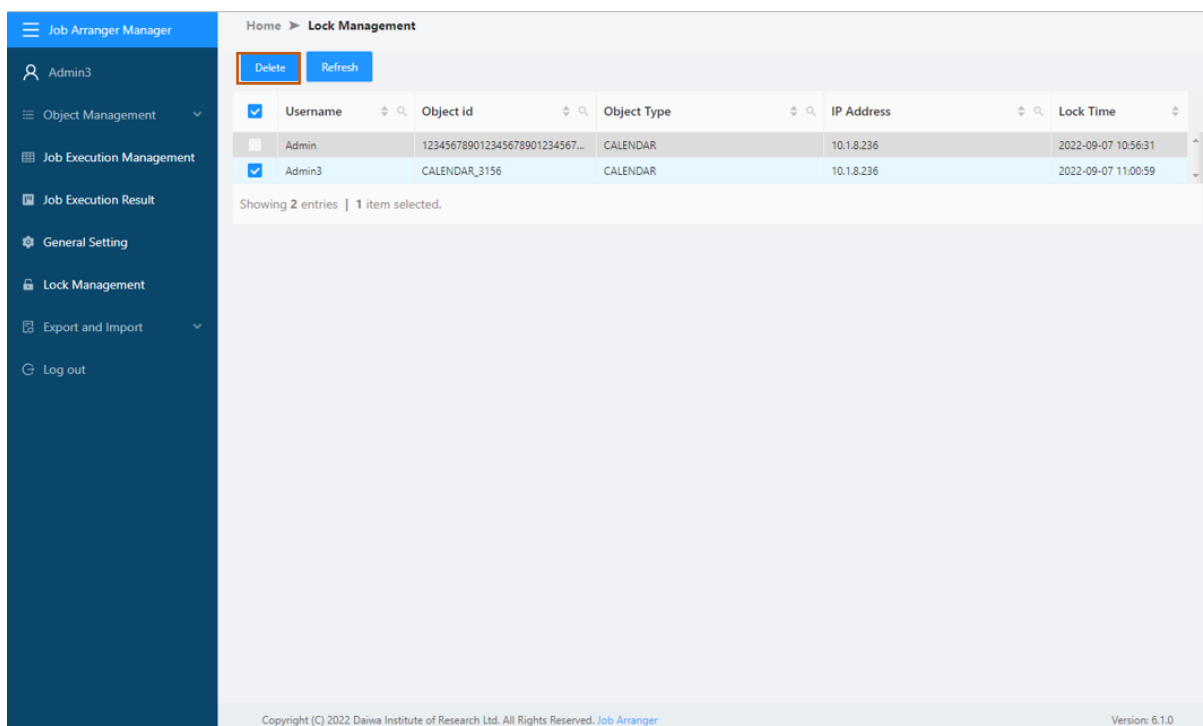
1. ロック管理メニューからロック管理画面からロックされたオブジェクトを選択します。

※ロックされたオブジェクトは、自分自身を含む、同じユーザーグループに属するユーザーがロックを解除できます。

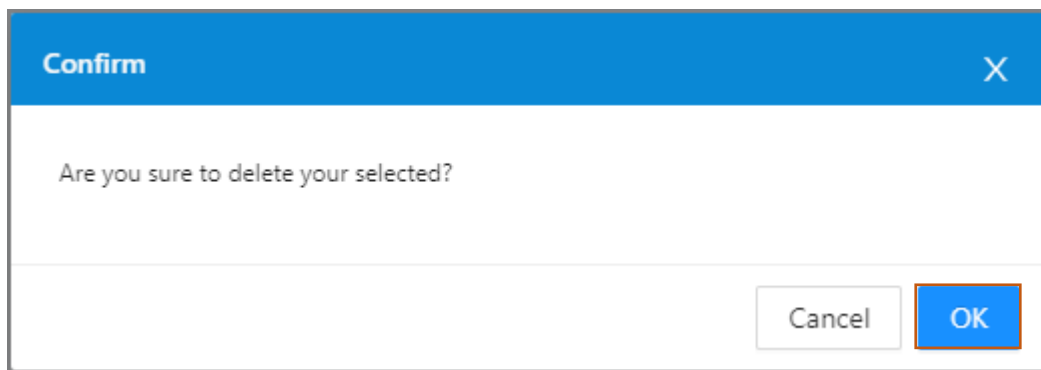
権限がない場合は選択できず、オブジェクトのロック解除は不可能です。



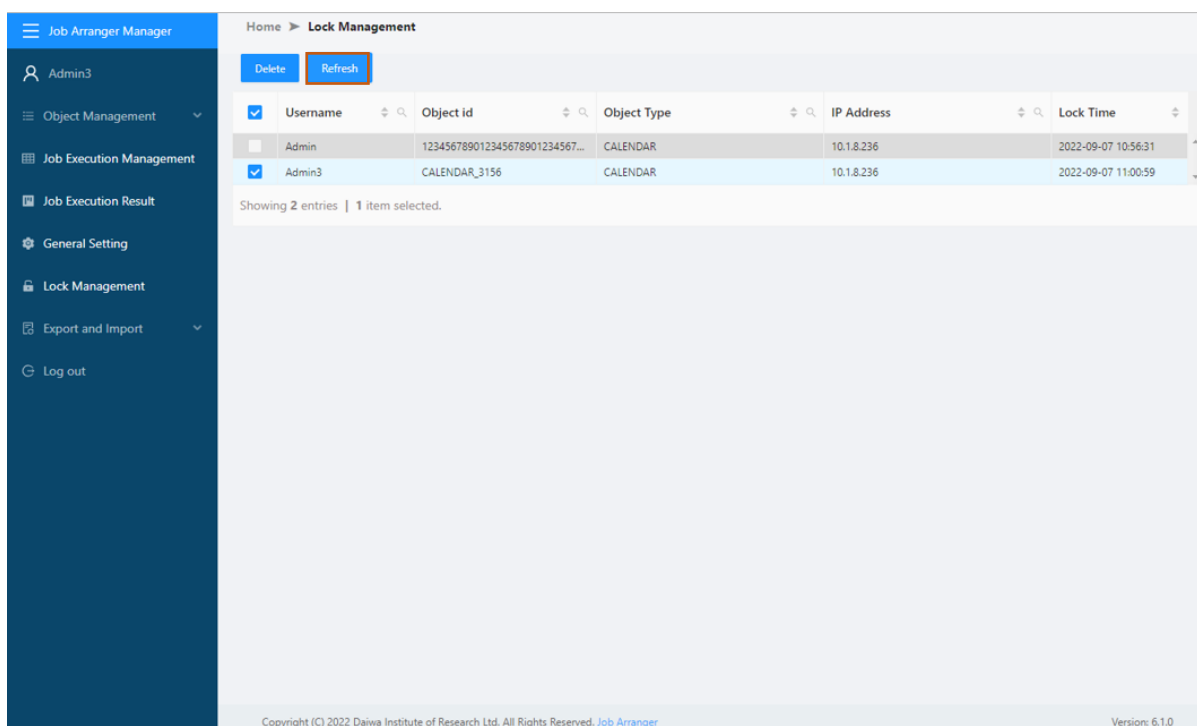
2.ロック管理画面から「削除」ボタンをクリックします。



3.確認ダイアログが表示されて、「OK」ボタンをクリックすると、オブジェクトがロック解除されて、通常に編集できます。



4. ロック管理画面の「リフレッシュ」ボタンをクリックします。



5. ロックされたオブジェクトの最新データを取得するために「リフレッシュ」をクリックします。

8.エクスポートとインポート操作

ジョブ構成オブジェクトであるカレンダー、スケジュール、ジョブネットの
エクスポート・インポート機能から、データのバックアップや別環境へのデータの
コピーを行うことができます。前提条件として、エクスポートしたユーザーがイン
ポート先の**Job Arranger**に登録されている必要があります。また、エクスポート側
のデータ項目に該当するデータ項目がインポート側にない場合、インポートはでき
ません。これは、上位バージョン（追加のテーブルデータ項目を含む）から以前のバ
ージョンへのインポートに適用されます。

※エクスポートファイルがXML形式で出力されます。

エクスポート

ログインユーザが編集・参照できるオブジェクト(カレンダー、スケジュール、ジョブネット)のエクスポートには、以下の方法があります。公開オブジェクトもエクスポートの対象です。

1.エクスポート対象となるオブジェクトを選択します。

すべてのオブジェクトを対象とする場合

メニューバーより、「すべてをエクスポート」を選択します。

Job Arranger Manager

Admin

Object Management

Job Execution Management

Job Execution Result

General Setting

Lock Management

Export and Import

Export All

Import

Log out

Home > Public Jobnet

Delete

Enable

Disable

Export

Create jobnet

☐	Updated D...	Valid	Username	Object id	Object name	Description	Version
☒	2022/08/25 11:17:39	☐	Admin	000_zabbixicon	000_zabbixicon_disable_2	000_zabbixicon_disable	List
☒	2022/09/01 18:02:25	☐	Admin	000_zabbixicon1	000_zabbixicon1		List
☒	2022/02/23 10:24:04	☐	Admin	000_zabbixicon_disable1	000_zabbixicon_disable	000_zabbixicon_disable	List
☒	2022/09/30 18:46:32	☐	Admin	000_zabbixicon_enable_2	000_zabbixicon_enable	000_zabbixicon_enable	List
☐	2022/08/25 10:44:27	☐	Admin	000_zabbixicon_enable_react	000_zabbixicon_enable	000_zabbixicon_enable	List
☐	2022/09/01 12:00:57	☐	Admin	001_jobnet	001_jobnet	001_jobnet	List
☐	2022/08/30 13:41:50	☐	Admin	01-enable-disable-multi-job	01-enable-disable-multi-job		List
☒	2022/09/09 13:33:53	☐	Admin	A	git		List
☒	2022/09/01 11:47:23	☐	Admin	ACL_02_INIT	icon testing	icon testing	List
☐	2022/03/09 22:56:07	☐	Admin	CALENDAR_113	000_vendor_chk	000_vendor_chk	List
☐	2022/03/08 15:08:48	☐	Admin	CALENDAR_96	JOBNET_76	JOBNET_76x	List
☐	2022/04/08 10:41:48	☐	Admin	J000a-win	J000a-win	Transfer win	List
☐	2022/06/24 09:38:00	☐	Admin	J000a0	J000a0	135	List
☐	2022/08/30 13:09:34	☐	Admin	J000a0-1	J000a0-1	135	List
☐	2020/10/06 10:47:33	☐	Admin	J000a0-2	J000a0-2	135	List
☐	2022/05/09 10:11:50	☐	Admin	J000a0-3	J000a0-3	1356	List
☐	2020/10/06 10:56:17	☐	Admin	J000a0-4	J000a0-4	135	List
☐	2022/08/19 16:27:26	☐	Admin	J000a0-5	J000a0-5	135	List
☐	2022/05/10 11:09:46	☐	Admin	J000a1	J000a1	CURRENT_TIME	List
☐	2018/01/26 16:21:33	☐	Admin	J000a2	J000a2	s CURRENT_TIME	List
☐	2020/06/18 18:05:06	☐	Admin	J000a0	J000a0	Transfer	List
☐	2018/01/06 11:50:55	☐	Admin	J001a	J001a	Standalone used CURRENT TIME表	List

Showing 318 entries

オブジェクトの全バージョンを対象とする場合

オブジェクト一覧画面から個別のオブジェクトを選択して、エクスポートボタンをクリックします。

Job Arranger Manager

Home > Private Jobnet

Buttons: Delete, Enable, Disable, **Export**, Create Jobnet

	Updated D...	Valid	Username	Object id	Object name	Description	Version
☐	2022/07/27 14:31:49		Admin	00000	Subjobnet 1	Child	List
☒	2022/07/22 10:31:43		Admin	000001jobnetvalidtest	000001jobnetvalidtest		List
☒	2022/04/05 18:23:26		Admin	000002jobnet0102	000002jobnet0102	000002jobnet0102	List
☒	2022/06/11 13:51:55		Admin1	000002jobnet0103	000002jobnet0103	000002jobnet0103	List
☒	2022/08/01 16:08:10		Admin	000_extensionicon	000_extensionicon edit	000_extensionicon	List
☐	2022/07/29 11:34:52		Admin	000_jobnet	000_jobnet	000_jobnet	List
☐	2022/07/28 14:42:27		Admin	000_vendor_chk	000_vendor_chk1 edit	000_vendor_chk1	List
☐	2022/02/18 15:26:23		Admin	002_jobnet	002_jobnet		List
☐	2022/02/18 15:26:54		Admin	003_jobnet	003_jobnet		List
☐	2022/02/18 15:27:14		Admin	004_jobnet	004_jobnet		List
☐	2022/08/24 14:46:32		Admin	005_jobnet	005_jobnet	005_jobnet	List
☐	2022/08/30 16:33:20		Admin	006_jobnet	006_jobnet		List
☐	2022/06/30 14:22:06		Admin	00_86_test	00_86_test	00_86_test	List
☐	2022/08/17 11:43:41		Admin	00_jobnet	00_jobnet	00_jobnet	List
☐	2022/08/16 14:14:35		Admin1	00_jobnet111	00_jobnet	00_jobnet	List
☐	2022/03/10 11:12:18		Admin	00_transfer_tst	00_transfer_tst	00_transfer_tst	List
☐	2022/03/03 23:00:23		Admin	02-enable-disable-multi-job	02-enable-disable-multi-job		List
☒	2022/06/30 16:07:47		Admin	AG_80_test	AG_80_test		List
☐	2022/09/01 14:23:37		Admin	AG_01_test	AG Name 4 edit		List
☐	2022/08/19 14:53:56		Admin	AG_604_1	Test		List
☐	2022/05/27 12:12:47		Admin	AG_604_10	Test		List
☐	2022/05/27 12:10:24		Admin	AG_604_2	Test		List

Showing 211 entries | 5 items selected

個別オブジェクトの特定バージョンを対象とする場合

バージョン一覧画面から個別のオブジェクトの特定バージョンを選択して、エクスポートボタンをクリックします。

Job Arranger Manager

Home > Public Jobnet > Jobnet Version

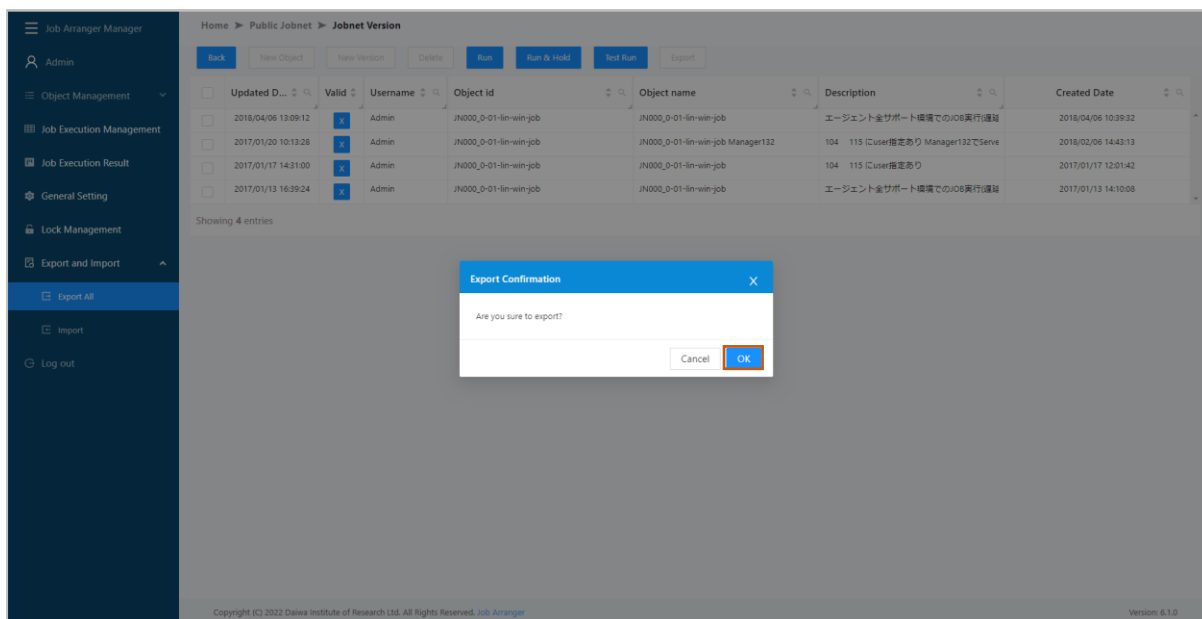
Buttons: Back, New Object, New Version, Delete, Run, Run & Hold, Test Run, **Export**

	Updated D...	Valid	Username	Object id	Object name	Description	Created Date
☐	2018/04/06 13:09:12		Admin	JN000_0-01-lin-win-job	JN000_0-01-lin-win-job	エージェント全サポート環境でのOS実行確認	2018/04/06 10:39:32
☒	2017/01/20 10:13:28		Admin	JN000_0-01-lin-win-job	JN000_0-01-lin-win-job Manager132	104 115 にUser指定あり Manager132でServer	2018/02/06 14:43:13
☐	2017/01/17 14:31:00		Admin	JN000_0-01-lin-win-job	JN000_0-01-lin-win-job	104 115 にUser指定あり	2017/01/17 12:01:42
☒	2017/01/13 16:39:24		Admin	JN000_0-01-lin-win-job	JN000_0-01-lin-win-job	エージェント全サポート環境でのOS実行確認	2017/01/13 14:10:08

Showing 4 entries | 2 items selected.

Copyright (C) 2022 Daiwa Institute of Research Ltd. All Rights Reserved. Job Arranger Version: 6.1.0

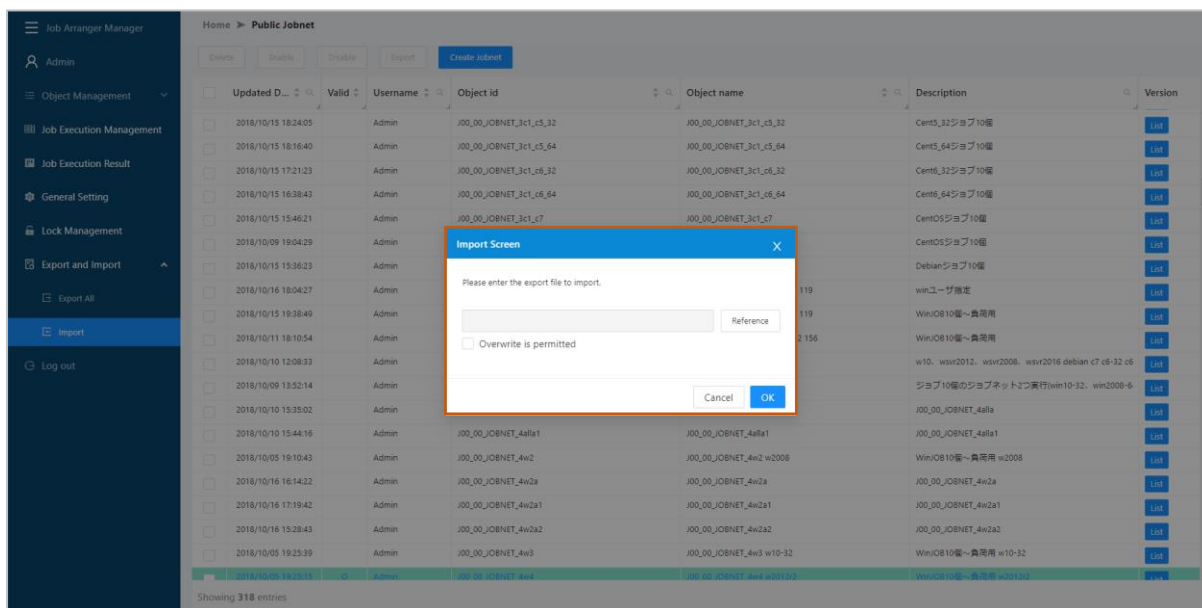
2.エクスポート画面が表示されます。



3. 「OK」ボタンを押下して、ダウンロードフォルダにエクスポートファイルが作成されます。

インポート

1. 「エクスポートとインポート」メニューを開いて、メニューバーより「インポート」を選択します。
2. インポート画面が表示されます。



- 3.「参照」ボタンを押下します。
- 4.ファイル選択ダイアログが表示されるので、インポート対象のファイルを指定し「OK」ボタンを押下します。
- 5.必要に応じて「上書きを許可する」のチェックボックスにチェックを入れます。
※「上書きを許可する」がチェックされている場合、インポート先の DB に同一のオブジェクトデータがすでに存在する場合でも上書きでインポートします。チェックされていない場合は同一オブジェクトデータが存在するとエラーとなります。
- 6.インポート画面上のインポート対象ファイルが正しいことを確認し、「OK」ボタンを押下します。

9. 外部 I/F 機能

Job Arranger は外部 I/F 機能として、以下の 4 つの機能を有しています。

- ①外部からジョブネットを起動できる「jobarg_exec」
- ②起動させたジョブネットのステータスを取得できる「jobarg_get」
- ③ジョブの実行結果を取得できる「jobarg_joblogput」
- ④保留されたアイコンの保留状態を解除する「jobarg_release」

外部 I/F 機能はコマンド形式で提供され、Linux 版のみ提供されています。適切な引数を設定してコマンドを実行することにより、ジョブネットを即時実行させることや、ジョブネットのステータスを取得することができます。

このコマンドをシェルでラッピングして Zabbix のアクション機能から呼び出すことにより、特定の障害を検知した場合に事前登録しておいたジョブの実行や実行状況の確認をするといった Zabbix と Job Arranger の連携や、その他の応用が可能となります。

- [1.jobarg_exec コマンド](#)
- [2.jobarg_get コマンド](#)
- [3.jobarg_joblogput コマンド](#)
- [4.jobarg_release コマンド](#)
- [5.Job Server の認証方式](#)

1.jobarg_exec コマンド

外部からジョブネットを起動できる機能を実現するコマンドは「jobarg_exec」です。Job Arranger のインストール時には Job Server の「/usr/bin または /usr/local/bin」配下に配置されます。Job Server 以外で利用する場合はコマンドを目的のノードにコピーして利用してください。

コマンドインターフェース

```
jobarg_exec [-hV] -z <hostname or IP> [-p <port>] -U <username> -P <password> -j <jobnetid> [-t <YYYYMMDDHHMM>] [-E <environment-variable>,...][-D]
```

※コマンドが正常終了した場合、実行されたジョブネットの管理 ID を標準エラー出力に出力します。

オプション一覧

オプション名	説明
-z <hostname or IP>	Job Server の IP アドレスかホスト名を指定
-p <port>	Job Server のポート番号を指定 省略可能 デフォルトのポート番号は 10061
-U <username>	Job Server にログイン(ジョブネットを起動)するユーザ名を指定
-P <password>	ユーザのパスワードを指定
-j <jobnetid>	起動するジョブネット ID を指定
-t <YYYYMMDDhhmm>	ジョブネットを日付・時間指定起動させたい場合に指定
-E <environment-variable>,...	ジョブネットに対して、外部 I/F の実行環境の環境変数を渡したい場合に指定 指定するのは環境変数名のみ(例: LANG) ※複数の環境変数を渡したい場合は「,」区切りで引数に指定してください。
-D	「-t」指定時に、同じ起動時刻+ジョブネット ID の複数起動を禁止 ・省略可能 ※「-t」が指定されていない場合、本オプションは無視されます。
-h	コマンドヘルプ
-V	バージョン情報

戻り値一覧

ステータス	戻り値
受付成功	0(標準エラー出力に登録 No.を表示)
受付失敗	255(標準エラー出力にエラー理由を表示)

2.jobarg_get コマンド

ジョブネットのステータスを取得できる機能を実現するコマンドは「jobarg_get」です。Job Arranger のインストール時には Job Server の「/usr/local/bin」配下に配置されます。Job Server 以外で利用したい場合はコマンドを目的のノードに移動させてから利用してください。
(本コマンドは Linux 版 Job Arranger の rpm パッケージに含まれています。)

コマンドインターフェース

```
jobarg_get [-hV] -z <hostname or IP> [-p <port>] -U <username> -P <password> -r <registry number>[-e]
```

オプション一覧

オプション名	説明
-z <hostname or IP>	Job Server の IP アドレスかホスト名を指定
-p <port>	Job Server のポート番号を指定 省略可能 デフォルトのポート番号は 10061
-U <username>	ジョブネットを起動するユーザ名を指定
-P <password>	ユーザのパスワードを指定
-r <registry	ステータスを確認したいジョブネットの管理 ID を指定

オプション名	説明
number>	この値は、jobarg_exec の実行結果に出力
-e	取得したジョブネット情報の各値を export コマンドによる環境変数形式で出力 このオプションにより出力された内容をファイルに出力し、source コマンドにより展開することで、他のシェルやアプリケーションでジョブネット情報を利用することが可能 ※変数名については下記表「出力内容」の変数名カラムをご参照ください。
-h	コマンドヘルプ
-V	バージョン情報

出力内容

項目名	変数名 *1	説明
Jobnetid	JA_JOBNETID	ジョブネット ID
jobnetname	JA_JOBNETNAME	ジョブネット名
Time of a schedule	JA_SCHEDULED TIME	実行予定時刻(スケジュール起動時刻)(YYYYMMDDHHMM)
Time of a start	JA_START TIME	実行起動時刻(YYYYMMDDHHMMSS)
Time of a end	JA_END TIME	実行終了時刻(YYYYMMDDHHMMSS)
The run type of a jobnet	JA_JOBNET RUN TYPE	ジョブネットの実行タイプ NORMAL : 通常(スケジュール起動) IMMEDIATE : 即時実行 WAIT : 保留実行 TIME : 時刻実行

項目名	変数名 *1	説明
Status of a jobnet	JA_JOBNETSTATUS	ジョブネットの稼働状態 BEGIN : 未実行 READY : 実行準備 RUN : 実行中 END : 正常終了 RUNERR : 実行エラー ENDERR : 異常終了 ABORT : 強制停止
Status of a job	JA_JOBSTATUS	ジョブの稼働状態 NORMAL : 通常 TIMEOUT : タイムアウト発生 ERROR : 異常発生
Last job return value	JA_LASTEXITCD	最後に実行されたアイコンの戻り値(終了アイコンを除く)
Last job standard output	JA_LASTSTDOUT	最後に実行されたアイコンの戻り値(終了アイコンを除く)
Last job standard error	JA_LASTSTDERR	最後に実行されたアイコンの標準エラーの内容(終了アイコンを除く)

*1 : "-e"オプションを指定された場合の変数名

戻り値一覧

ステータス	戻り値
ジョブネット状態 (未実行/実行待ち)	0(標準出力に取得結果を表示)
ジョブネット状態 (実行準備)	1(標準出力に取得結果を表示)
ジョブネット状態 (実行中)	2(標準出力に取得結果を表示)

ステータス	戻り値
ジョブネット状態 (実行中：ジョブタイムアウト発生)	21(標準出力に取得結果を表示)
ジョブネット状態 (実行中：ジョブエラー発生)	22(標準出力に取得結果を表示)
ジョブネット状態(正常終了)	3(標準出力に取得結果を表示)
ジョブネット状態(実行エラー)	4(標準出力に取得結果を表示)
ジョブネット状態(異常終了)	5(標準出力に取得結果を表示)
確認失敗	255(標準エラー出力にエラー理由を表示)

3.jobarg_joblogput コマンド

ジョブの実行結果を取得できる機能を実現するコマンドは「jobarg_joblogput」です。Job Arranger のインストール時には Job Server の「/usr/bin または /usr/local/bin」配下に配置されます。Job Server 以外で利用したい場合はコマンドを目的のノードにコピーして利用してください。

コマンドインターフェース

```
jobarg_joblogput [-hV] -z <hostname or IP > [-p <port>] -U <username> -P
<password> -s [<YYYYMMDD>|<YYYYMMDDHHMM>] -e [<YYYYMMDD>|<YYYYMMDDHHMM>] -n
<jobnet-id> -j <job-id> -u <target-user> -r <registry number>
```

オプション一覧

オプション名	説明
-z <hostname or IP>	Job Server の IP アドレスかホスト名を指定
-p <port>	Job Server のポート番号を指定 省略可能 デフォルトのポート番号は 10061
-U <username>	Job Server にログインするユーザ名を指定
-P <password>	ユーザのパスワードを指定
-s [<YYYYMMDD> <YYYYMMDDHHMM>]	検索対象となる開始日時を指定 「-r」指定時のみ省略可能 ※開始日時は以下の形式で指定します。 YYYYMMDD(HHMM)※時分(HHMM)を省略した場合は日単位の指定となります。 また、日付の形式は「-s」、「-e」で統一する必要があります。
-e [<YYYYMMDD> <YYYYMMDDHHMM>]	検索対象となる終了日時を指定 「-r」指定時のみ省略可能 ※終了日時は以下の形式で指定します。 YYYYMMDD(HHMM)※時分(HHMM)を省略した場合は日単位の指定となります。 また、日付の形式は「-s」・「-e」で統一する必要があります。
-n <jobnet-id>	検索期間に加え、絞込みを行うジョブネット ID を指定 ジョブネット ID では正規表現が利用可能

オプション名	説明
-j <job-id>	検索期間に加え、絞込みを行うジョブ ID を指定 ジョブ ID では正規表現が利用可能
-u <target-user>	検索期間に加え、絞込みを行うユーザ名を指定 ユーザ名では正規表現が利用可能
-r <registry number>	検索対象となる管理 ID を指定 ※本オプション指定時には「-s」「-e」が無視されます。
-h	コマンドヘルプ
-V	バージョン情報

戻り値一覧

ステータス	戻り値
取得成功	0(標準出力にジョブの実行結果データを表示)
確認失敗	255(標準エラー出力にエラー理由を表示)

4.jobarg_release コマンド

保留されたアイコンの保留解除を行う機能を実現するコマンドは「jobarg_release」です。Job Arranger のインストール時には Job Server の「/usr/bin または /usr/local/bin」配下に配置されます。Job Server 以外で利用したい場合はコマンドを目的のノードにコピーして利用してください。

コマンドインターフェース

```
jobarg_release [-hV] -z <hostname or IP > [-p <port>] -U <username> -P  
<password> -j <jobnetid/jobid>[-t [<YYYYMMDD>|<YYYYMMDDHHMM>] ] [-r <registry  
number >]
```

※コマンドが正常終了した場合、保留を解除したアイコンが所属するジョブネットの管理 ID を標準エラー出力に出力します。

また、該当するジョブ ID が複数存在する場合は、すべてのアイコンを保留解除します。その際に未保留のアイコンが含まれているとエラーになり保留解除を行いません。

オプション一覧

オプション名	説明
-z <hostname or IP>	Job Server の IP アドレスかホスト名を指定
-p <port>	Job Server のポート番号を指定 省略可能 デフォルトのポート番号は 10061
-U <username>	Job Server にログインするユーザ名を指定
-P <password>	ユーザのパスワードを指定
-j <jobid>	保留解除の対象となるアイコンのジョブ ID を指定 該当ジョブ ID が見つからない場合、または対象アイコンが保留されていない場合はエラー ジョブ ID は以下の形式で指定 「ジョブネット ID/保留解除対象ジョブ ID」 ※サブジョブネットが複数階層に至る場合、スラッシュ(/)で続けて記述する事が可能 例：「ジョブネット ID/ジョブネットアイコンのジョブ ID/サブジョブネットの保留解除対象ジョブ ID」
-t [<YYYYMMDD>	保留解除の対象となるアイコンが所属するジョブネット

オプション名	説明
<YYYYMMDDHHMM>]	トの起動日時を指定 起動日時は以下の形式で指定 YYYYMMDD(HHMM) ※時分(HHMM)を省略した場合は日単位の指定となります。
-r <registry number>	保留解除の対象となるアイコンが所属するジョブネットの管理 ID を指定 ※本オプション指定時には「-t」が無視されます。
-h	コマンドヘルプ
-V	バージョン情報

戻り値一覧

ステータス	戻り値
保留解除成功	0(標準出力に保留解除したジョブネットの管理 ID を表示)
保留解除失敗	255(標準エラー出力にエラー理由を表示)

5.Job Server の認証方式

Job Server では外部 I/F コマンドを受信する際に認証を行っています。
認証は以下の通りで行います。

1. ジョブネットの有効性チェック 指定したジョブネットが「有効」に設定されているかをチェックします。
2. ユーザ権限チェック 指定したユーザが有効であり、起動対象のジョブネットに対して実行権限を持っているかをチェックします。
3. パスワードチェック ユーザに対して設定されているパスワードをチェックします。